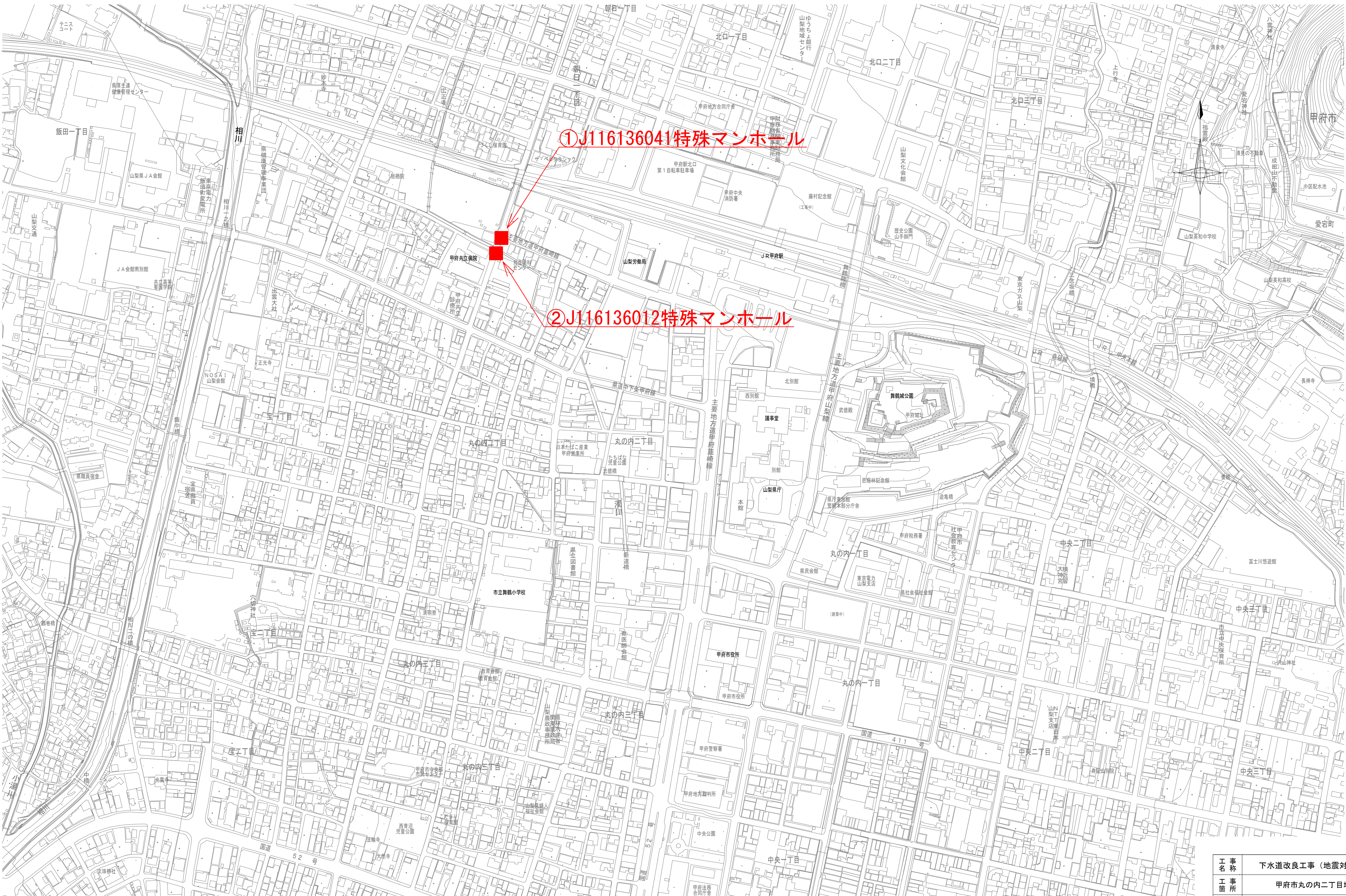


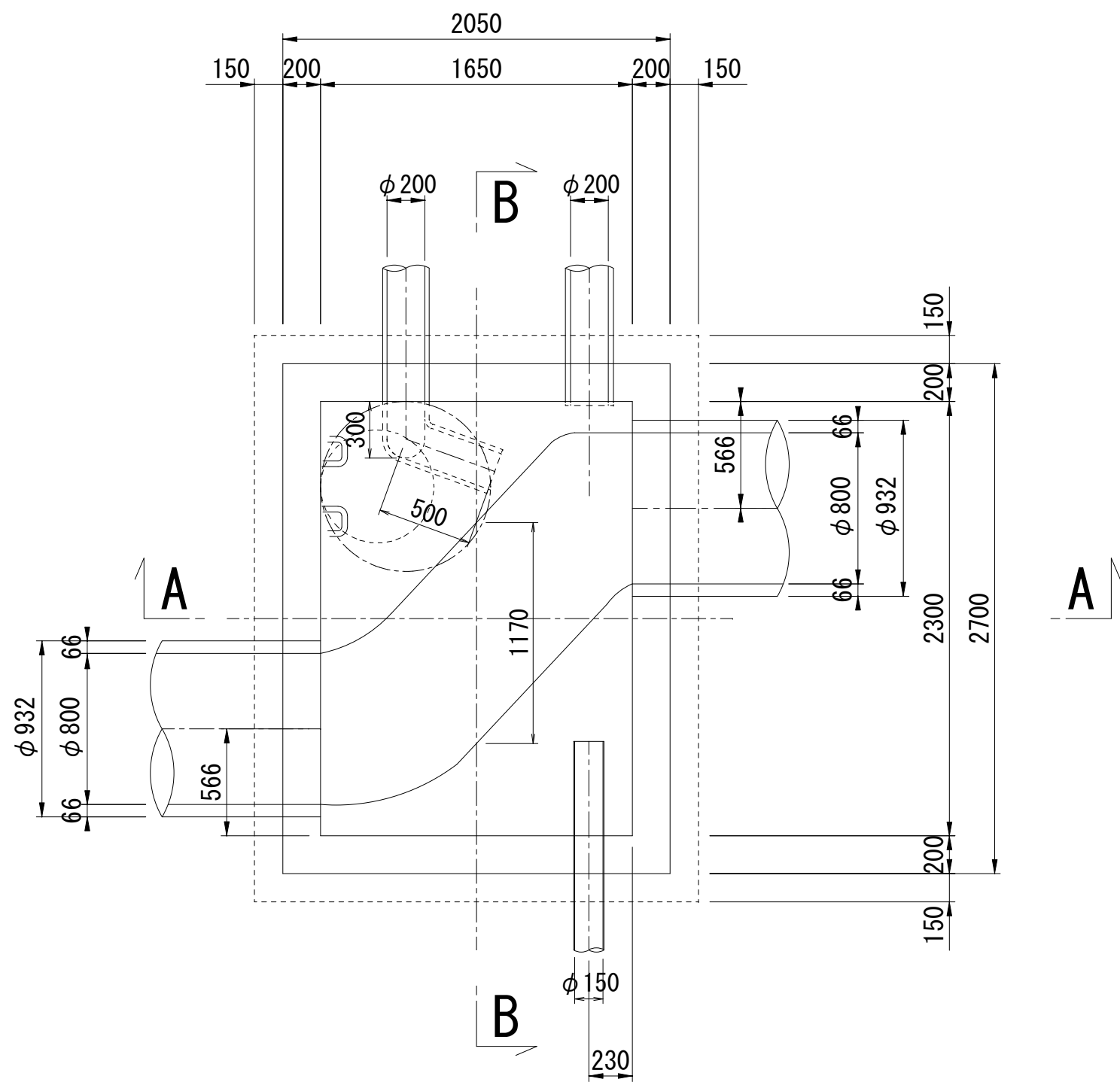
位置図 縮尺 1:2,500



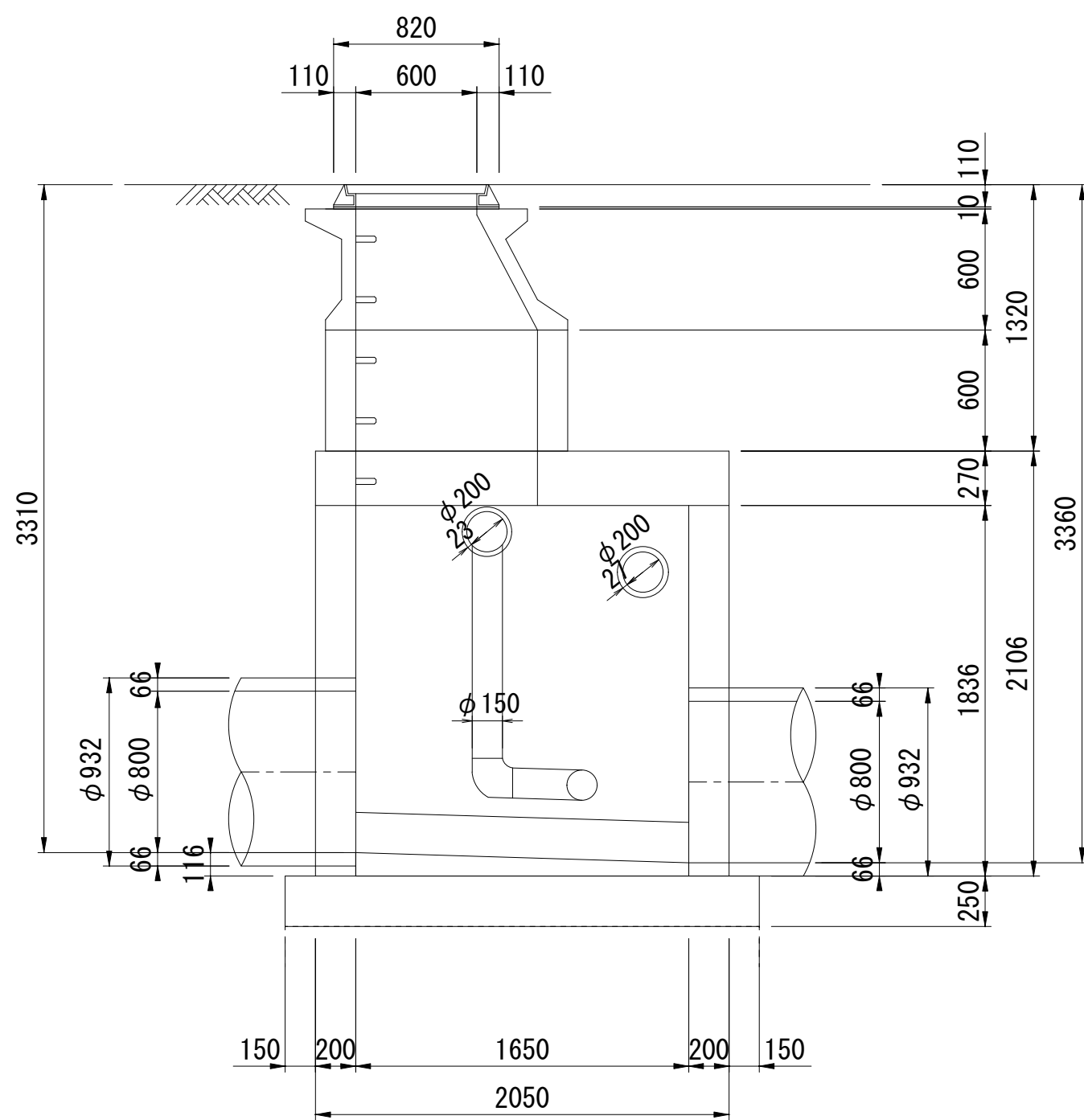
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	位置図		
図 面 数	1 / 15	縮 尺	S=1：2,500
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図 S=1:30

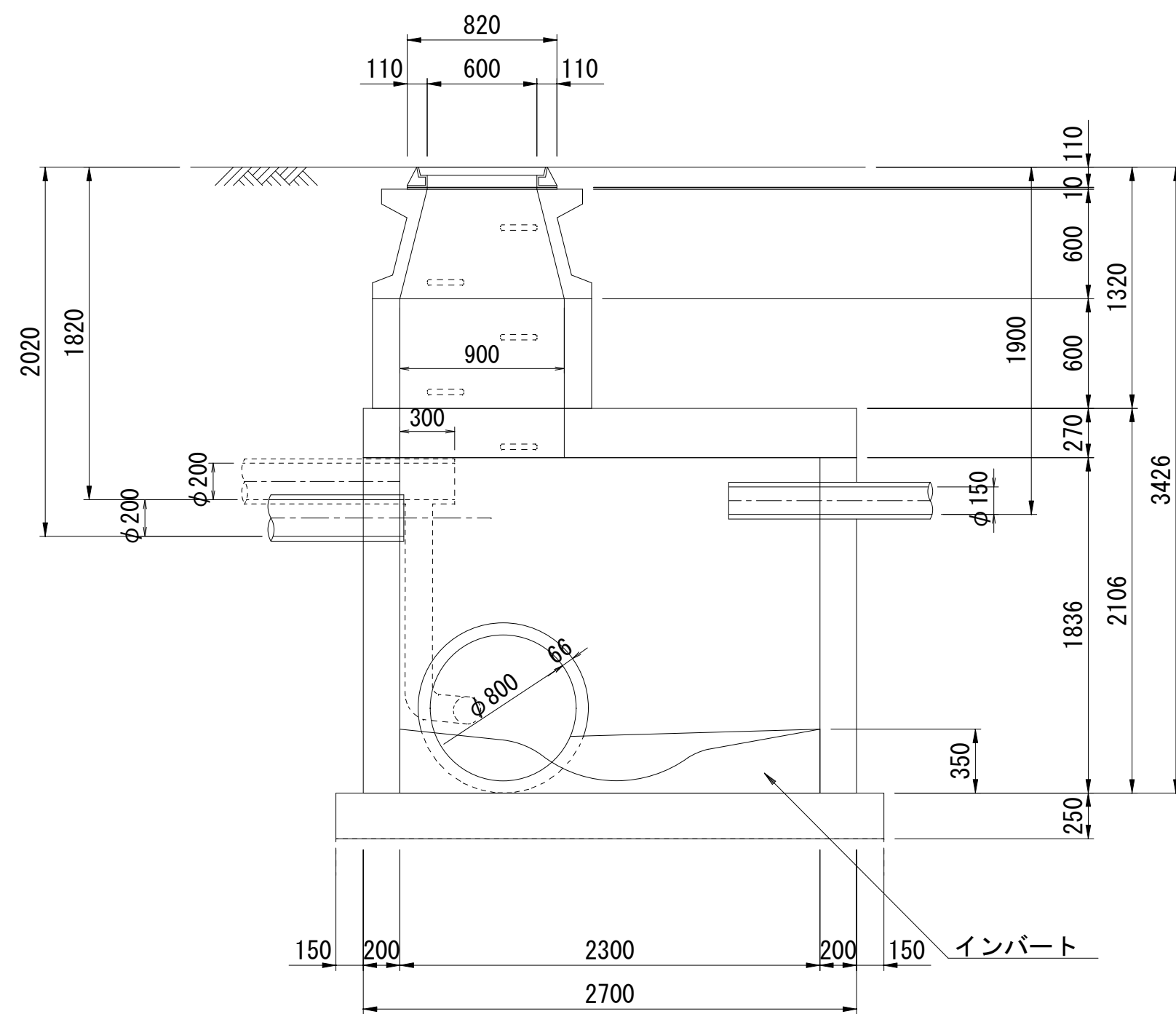
平面図



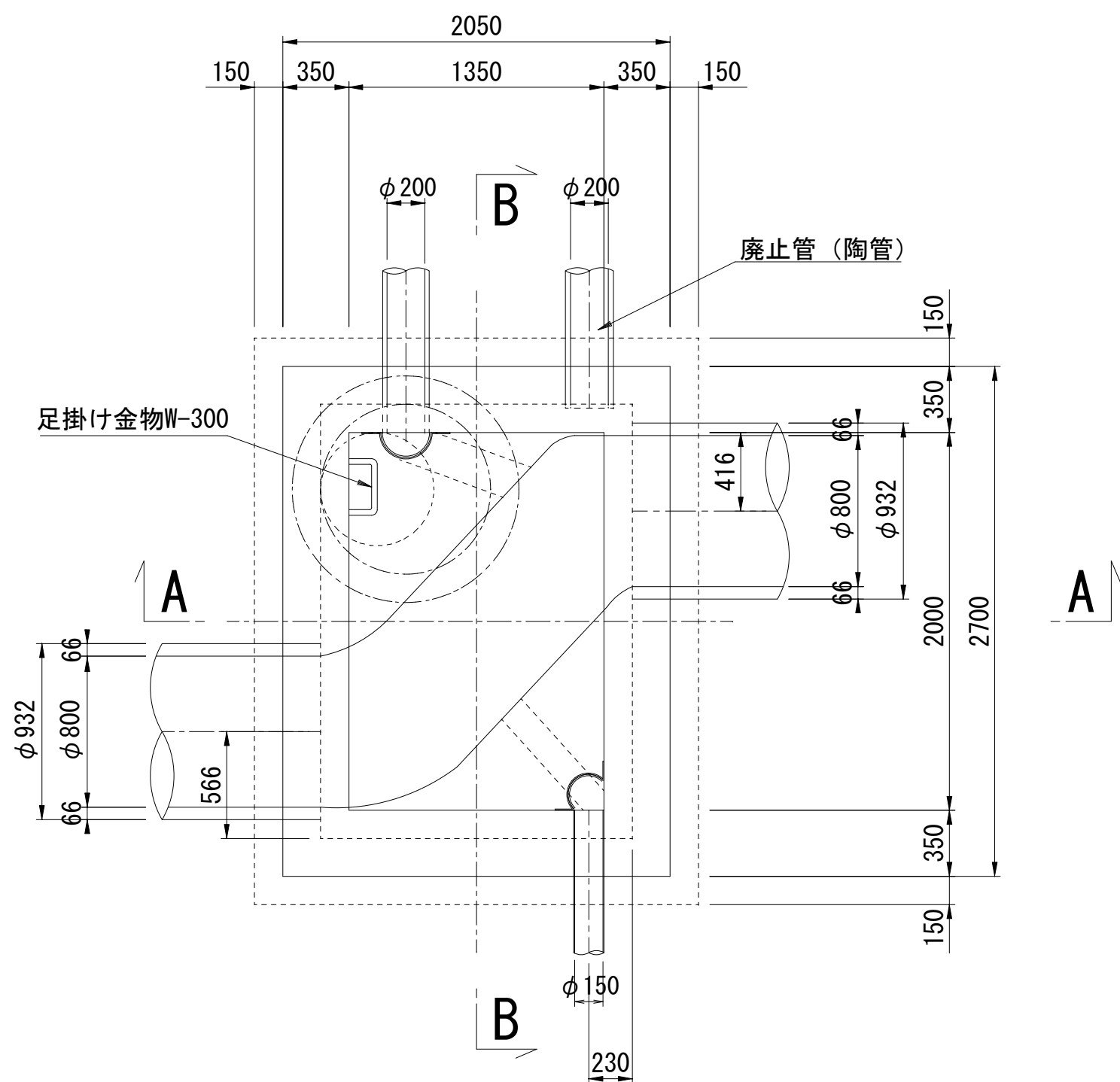
A-A 断面図



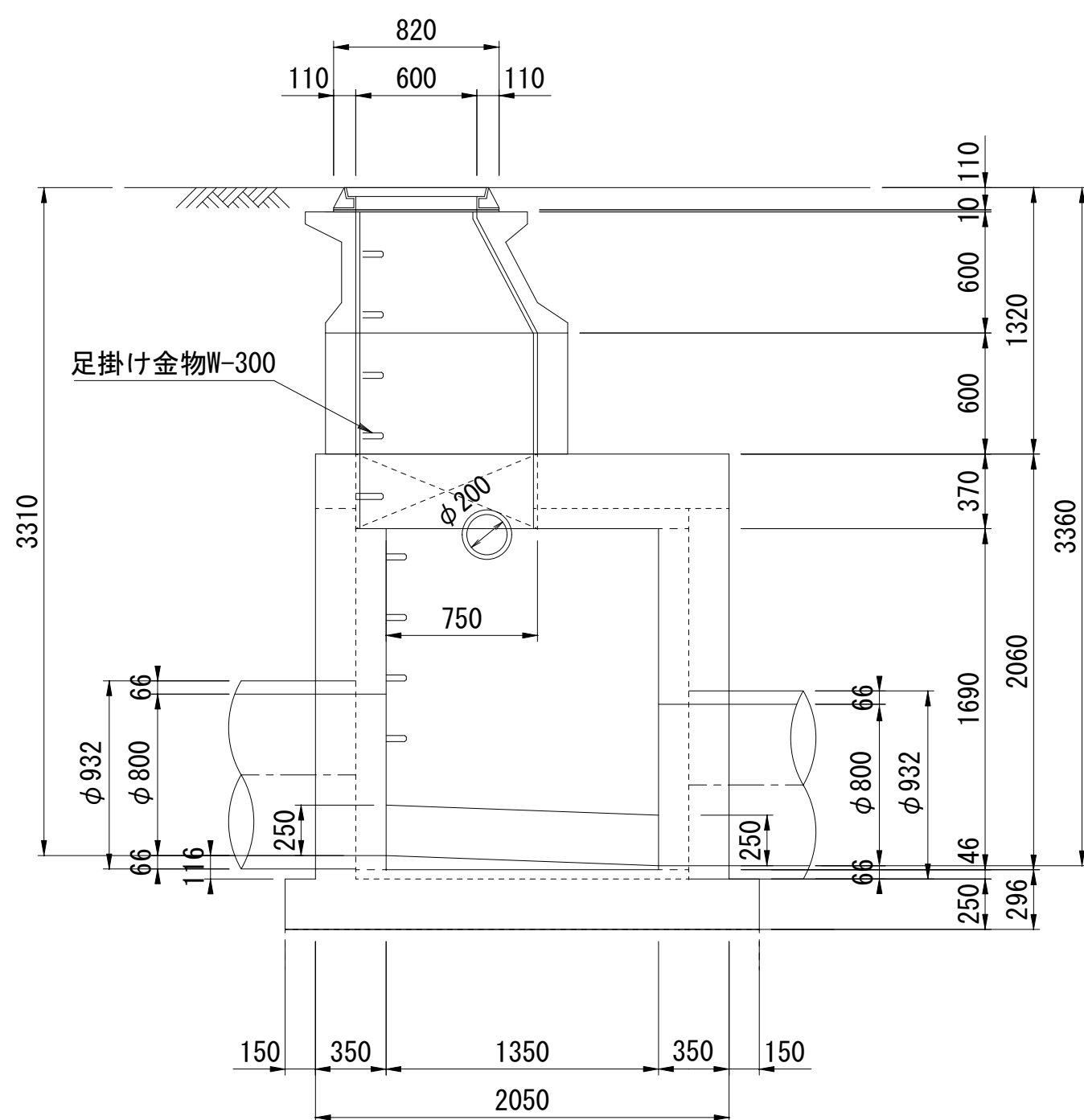
B-B 断面図



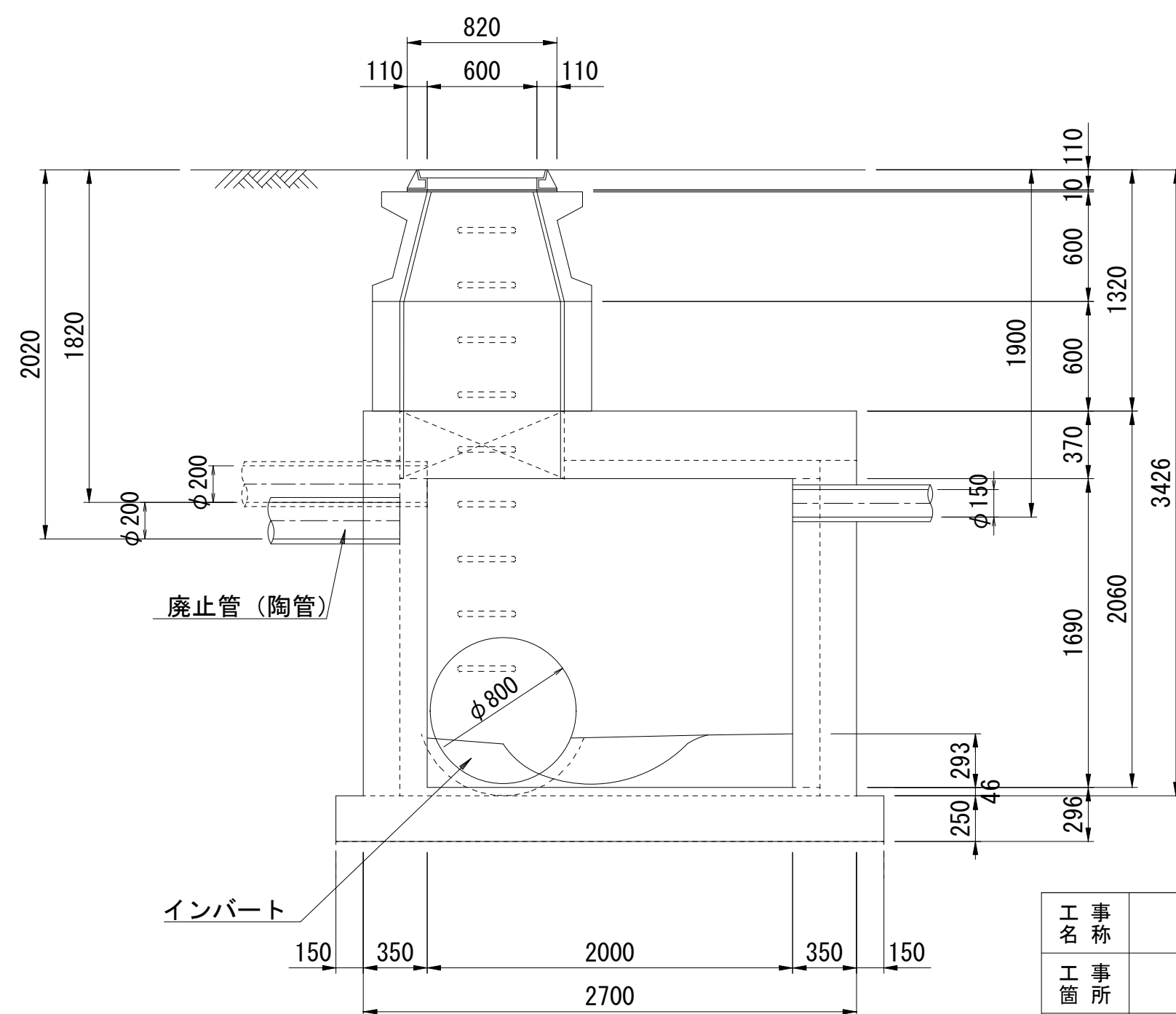
平面図



A-A 断面図



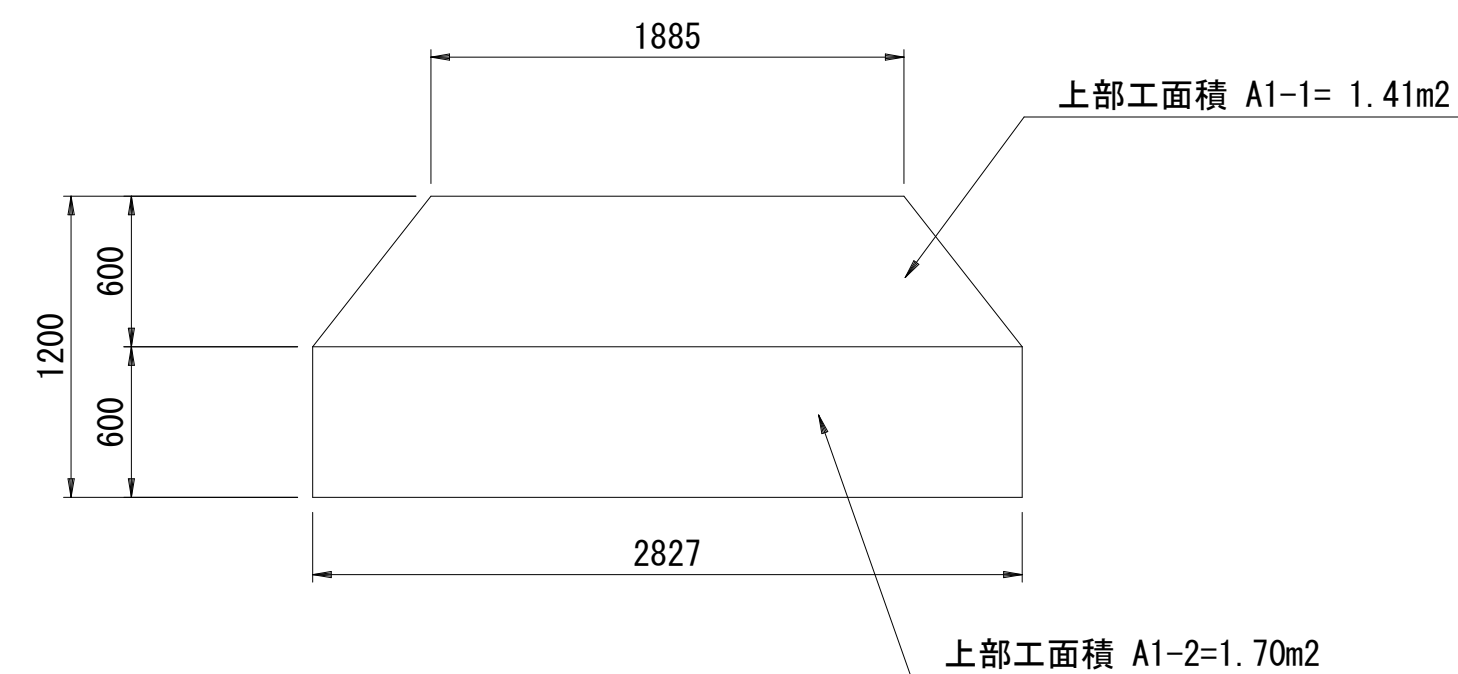
B-B 断面図



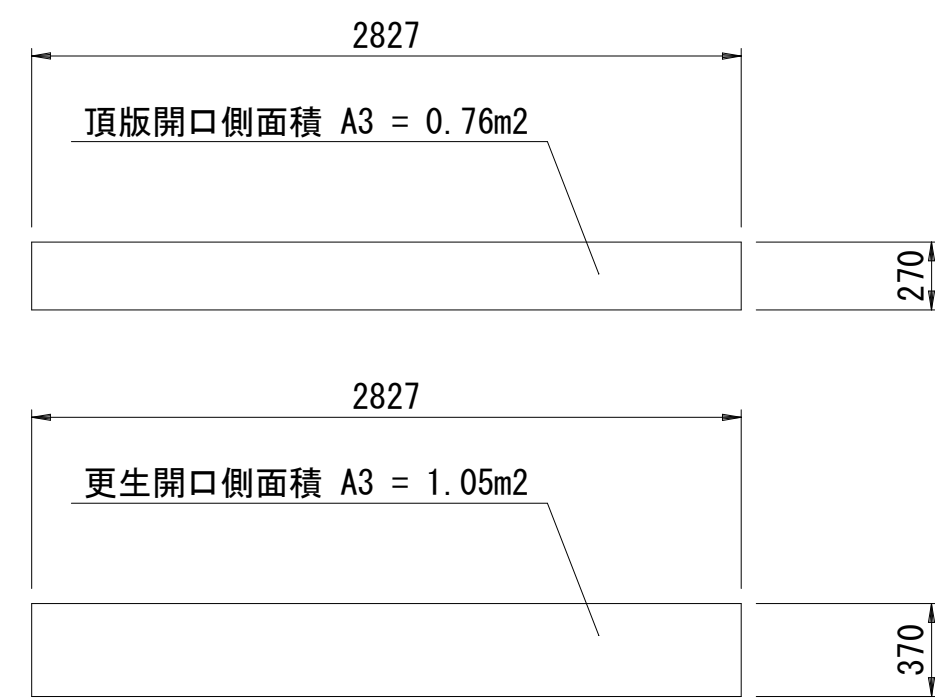
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	①J116136041 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図		
図 面 枚	2 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホールはつり・断面修復工図 S=1:30

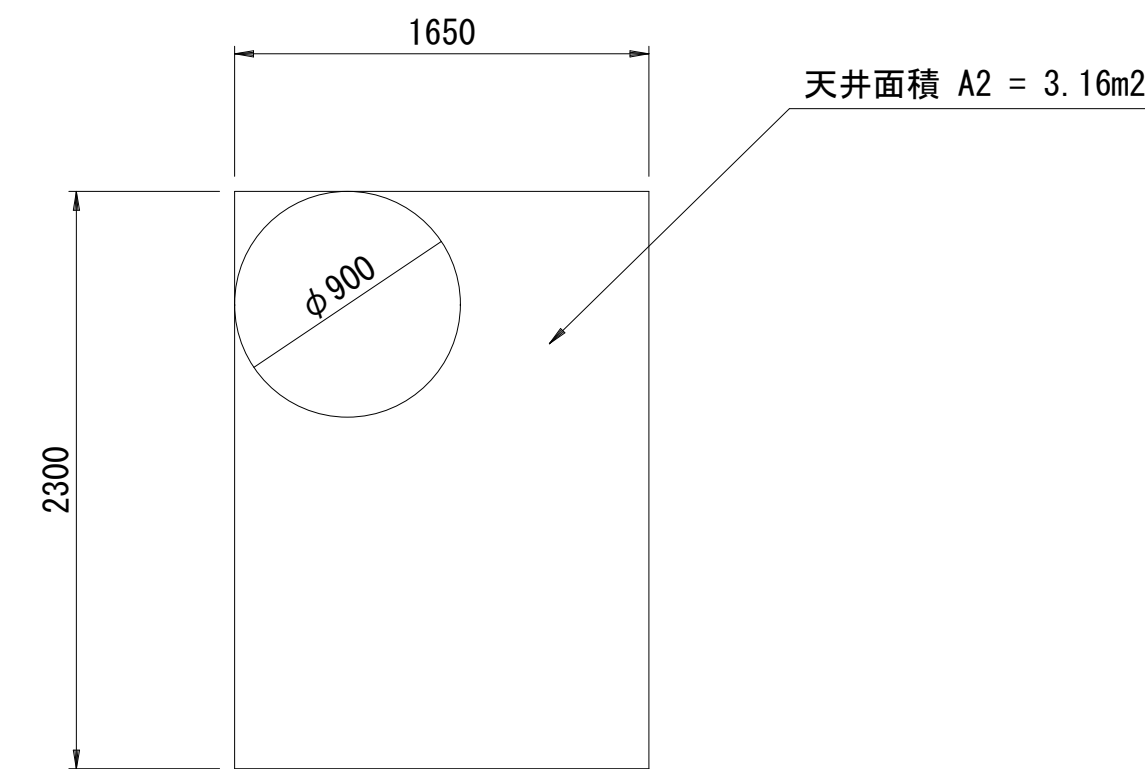
人孔躯体内壁展開図



頂版開口側面展開図



天井展開図

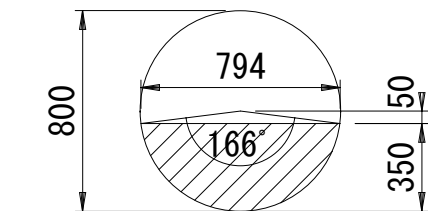


はつり・洗浄工・断面修復等 数量表

項 目	面積 (m2)	洗浄工 (m2)	はつり厚 (mm)	はつり面積 (m2)	人力取壊し工 (m3)	断面修復工 (m2)	更生面積 (m2)	備考
上 部 工 A1-1 A1-2	3.11	3.11	-	-	-	-	3.11	
開口側面 A3	0.76	0.76	-	-	-	-	1.05	
天 井 A2	3.16	3.16	10	3.16	-	(補強計上)	-	
躯体側壁 A4	13.42	13.42	10	13.42	-	(補強計上)	-	
底 版 A5	3.80	3.80	54	3.80	-	(補強計上)	-	
インバート工	取壊し V=3.80×0.35-0.212×2.10=0.88m3 復旧 V=2.00×1.35×0.293-0.134×1.85=0.54m3				0.88	0.54m3		
計		24.25					4.16	

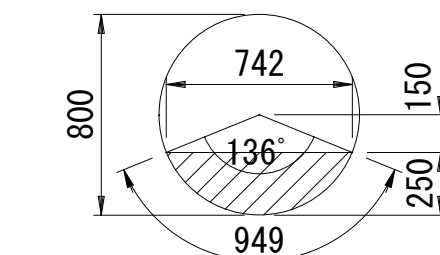
注) 1. はつり工は、人力又は超高压水による切削工とする。
2. 頂版の断面修復は、はつり後に目荒らしを行う。

インバート取壊し控除分、延長2.10m



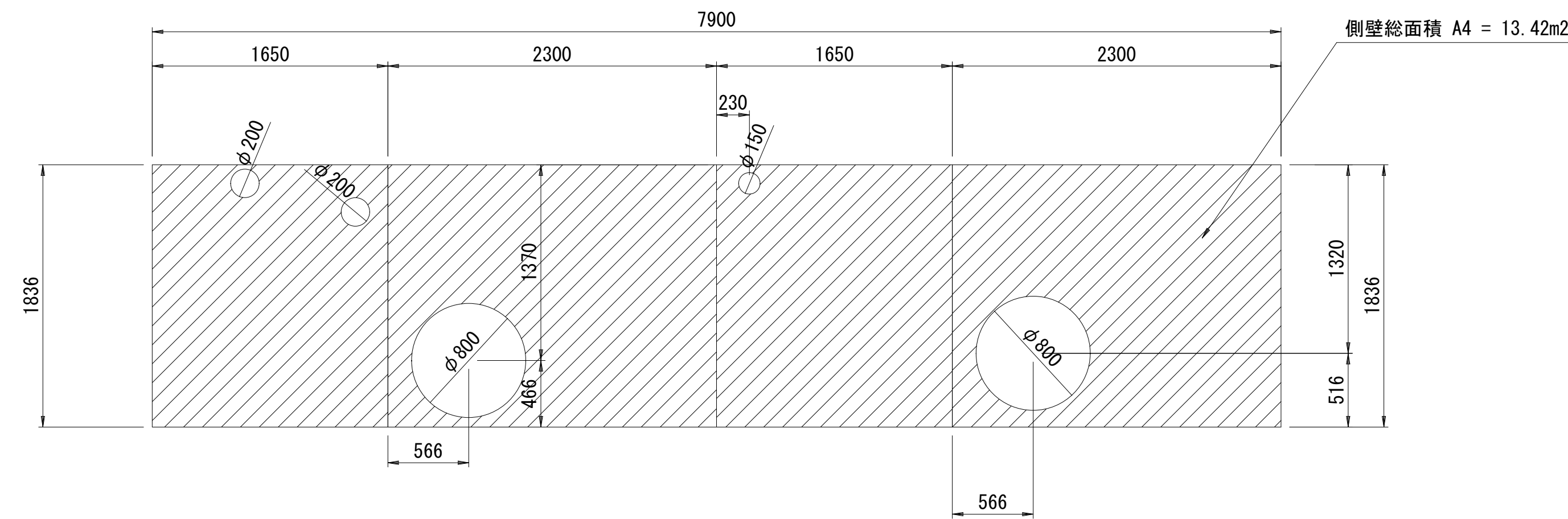
控除S={ (0.80/2) ^2×π×166/360}-(0.794×0.05/2) =0.212m2

インバート復旧、延長1.85m

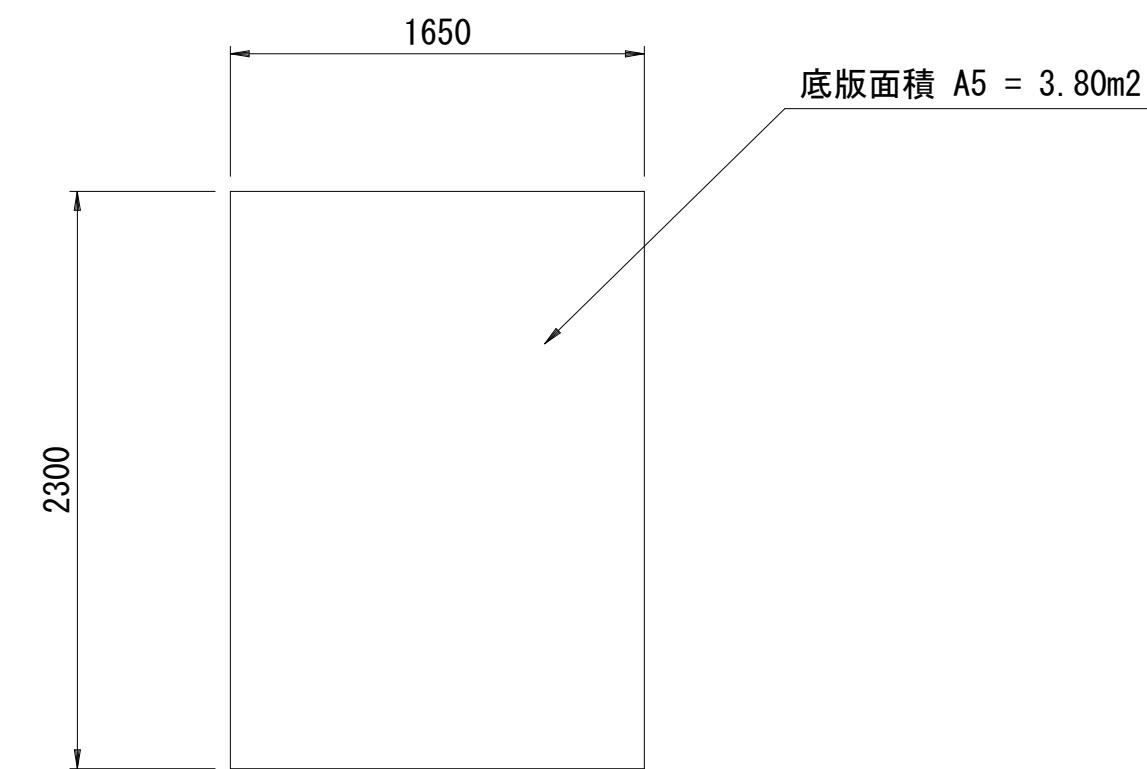


控除S={ (0.80/2) ^2×π×136/360}-(0.742×0.15/2) =0.134m2

側壁内面展開図



底版展開図



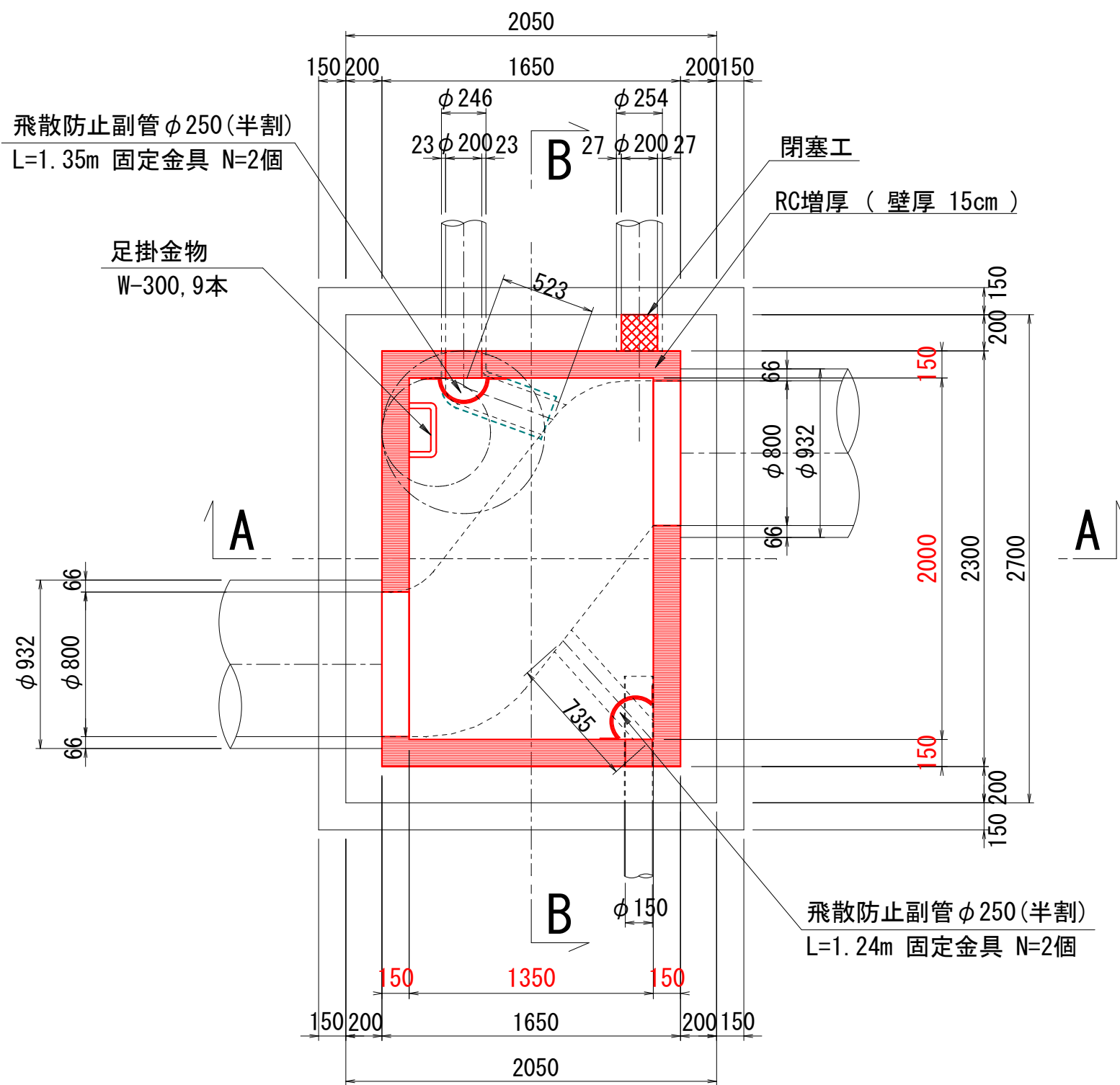
改築更新材料及び補修工

項 目	仕 様	単位	数量	備 考
足掛金物撤去	W-150	本	5	
足掛金物設置	W-300	本	9	
浸入水止水処理	Vカット工法	m	1.0	浸入水(0.5m×2ヶ所)
飛散防止副管φ250(半割)	φ250	箇所	1	L=1.35m
飛散防止副管φ250(半割)	φ250	箇所	1	L=1.24m
転落防止梯子(後付け)	φ600用	個	1	
モルタル充填(廃止管)	φ200	m3	0.006	側壁厚200mm

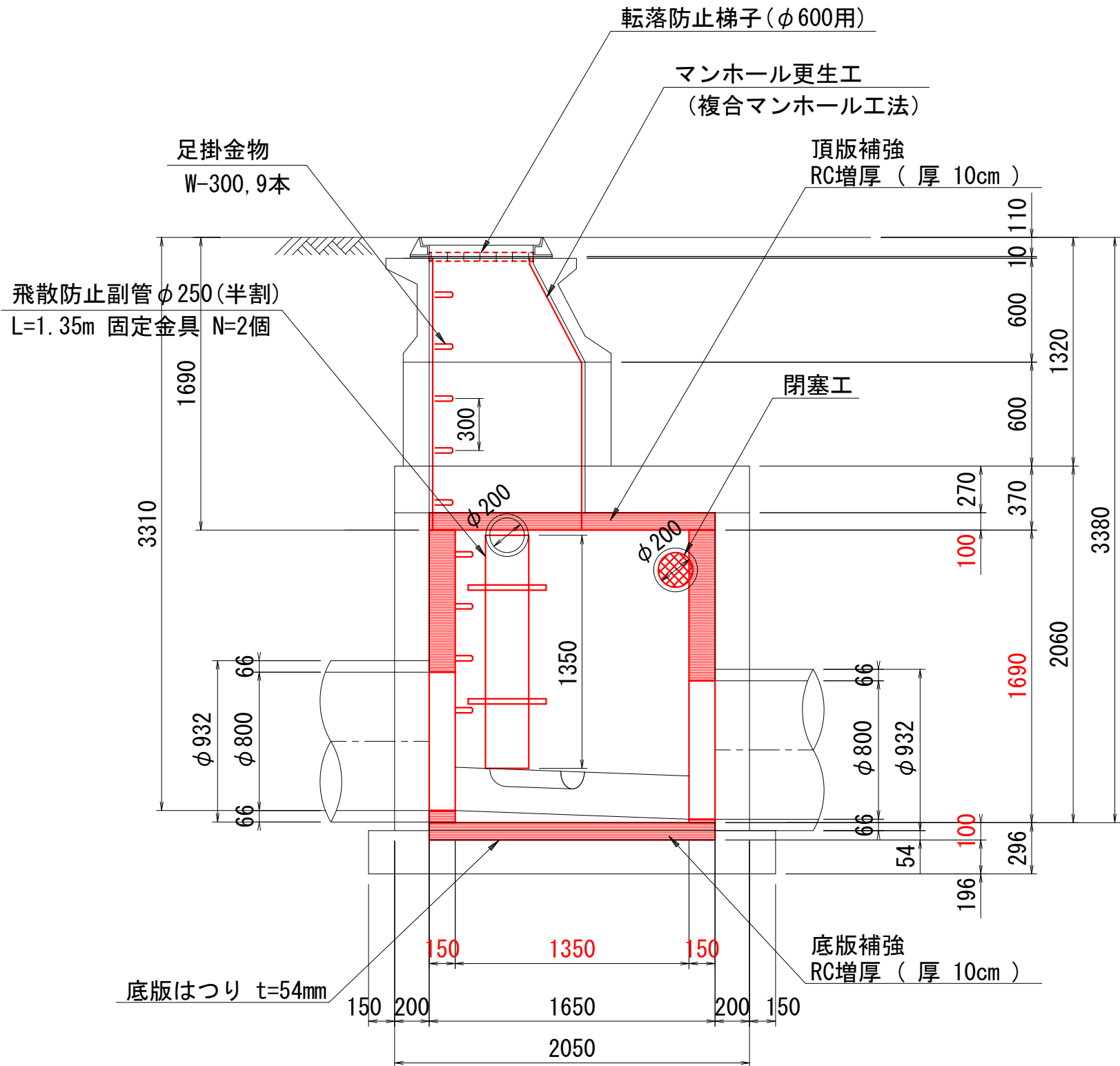
工 事 名 称	下水道改良工事(地震対策R6-1)		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	①J116136041 特殊マンホールはつり・断面修復工図		
図 面 枚 数	3 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール補強構造図 S=1:30

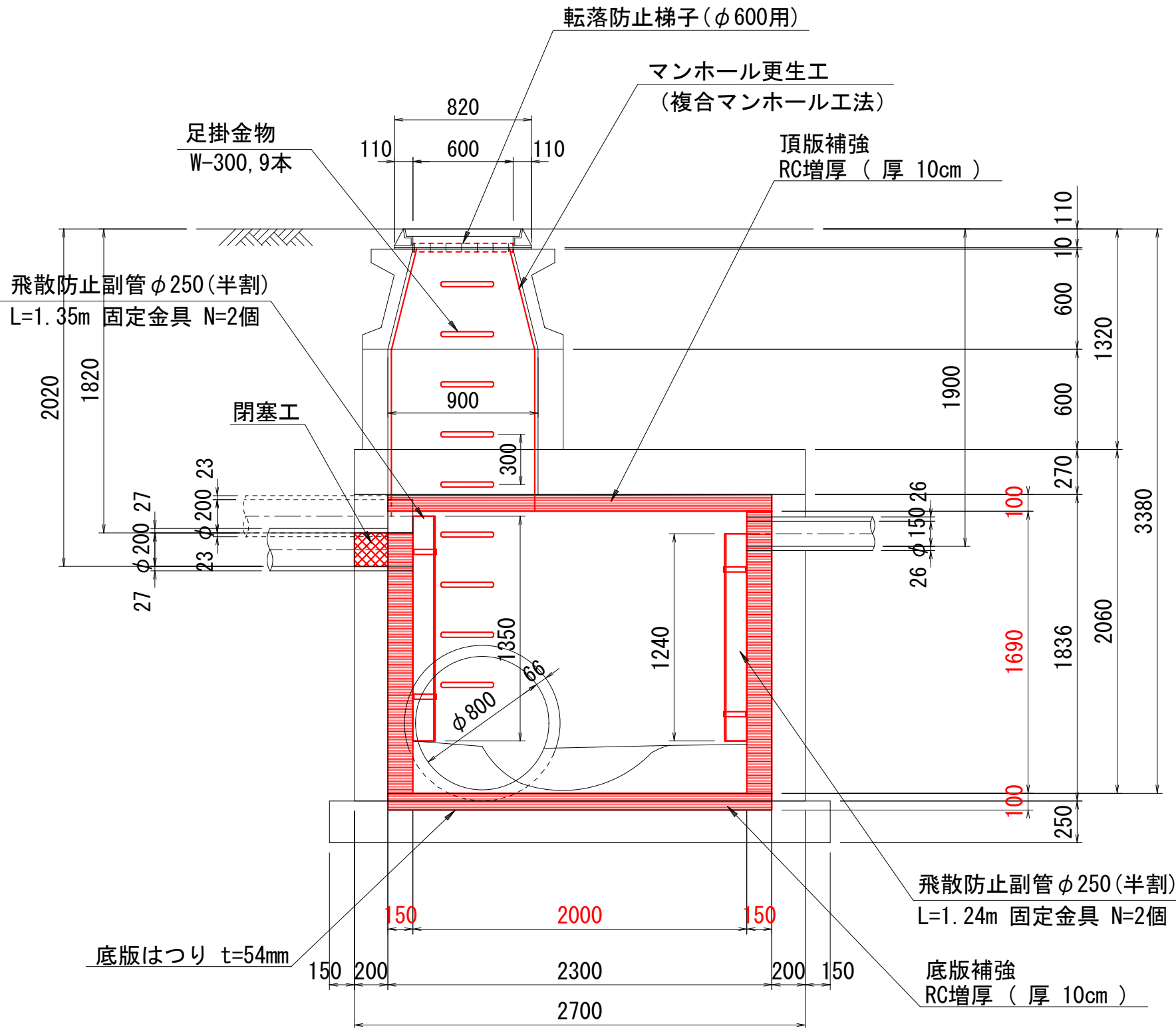
平面図



A-A 断面図

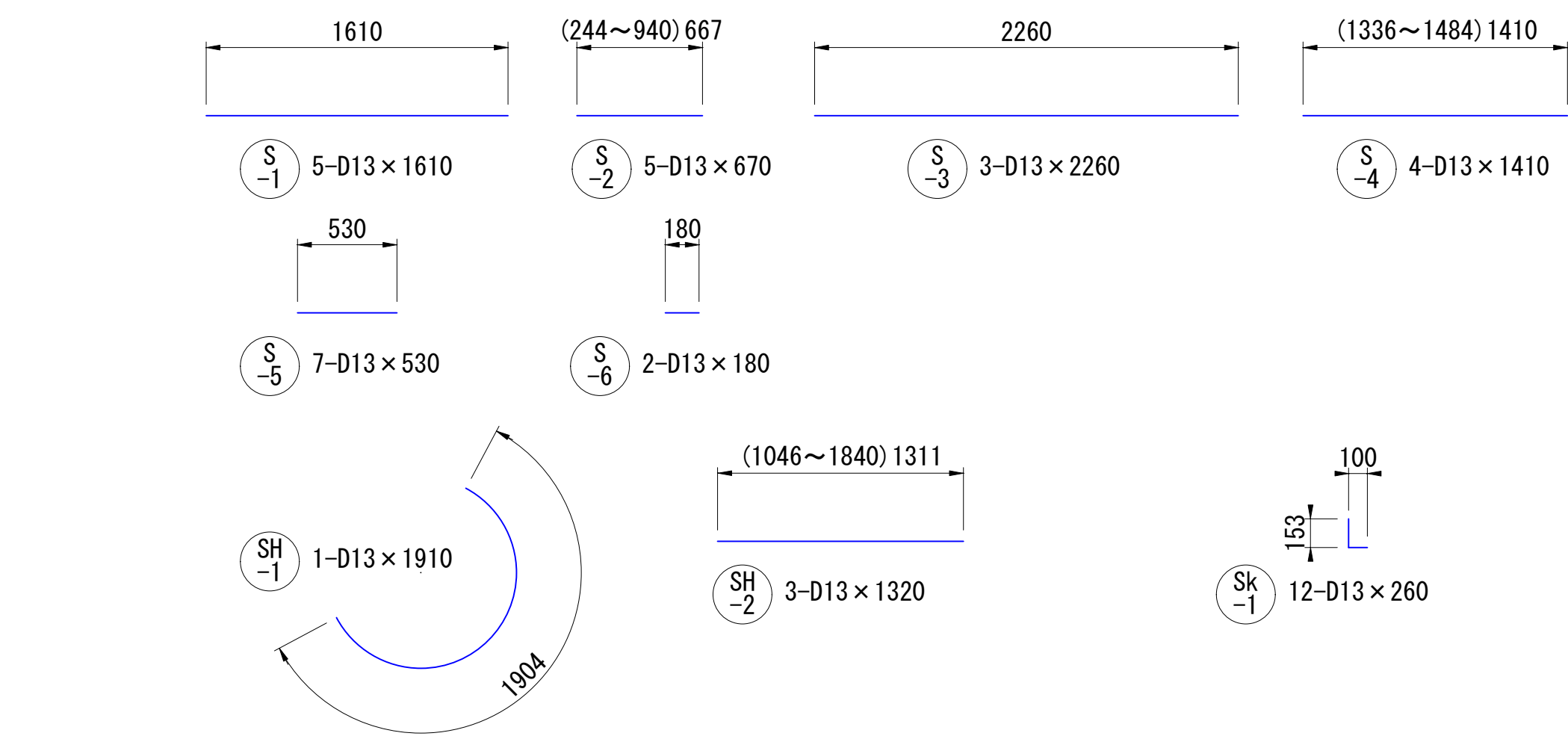
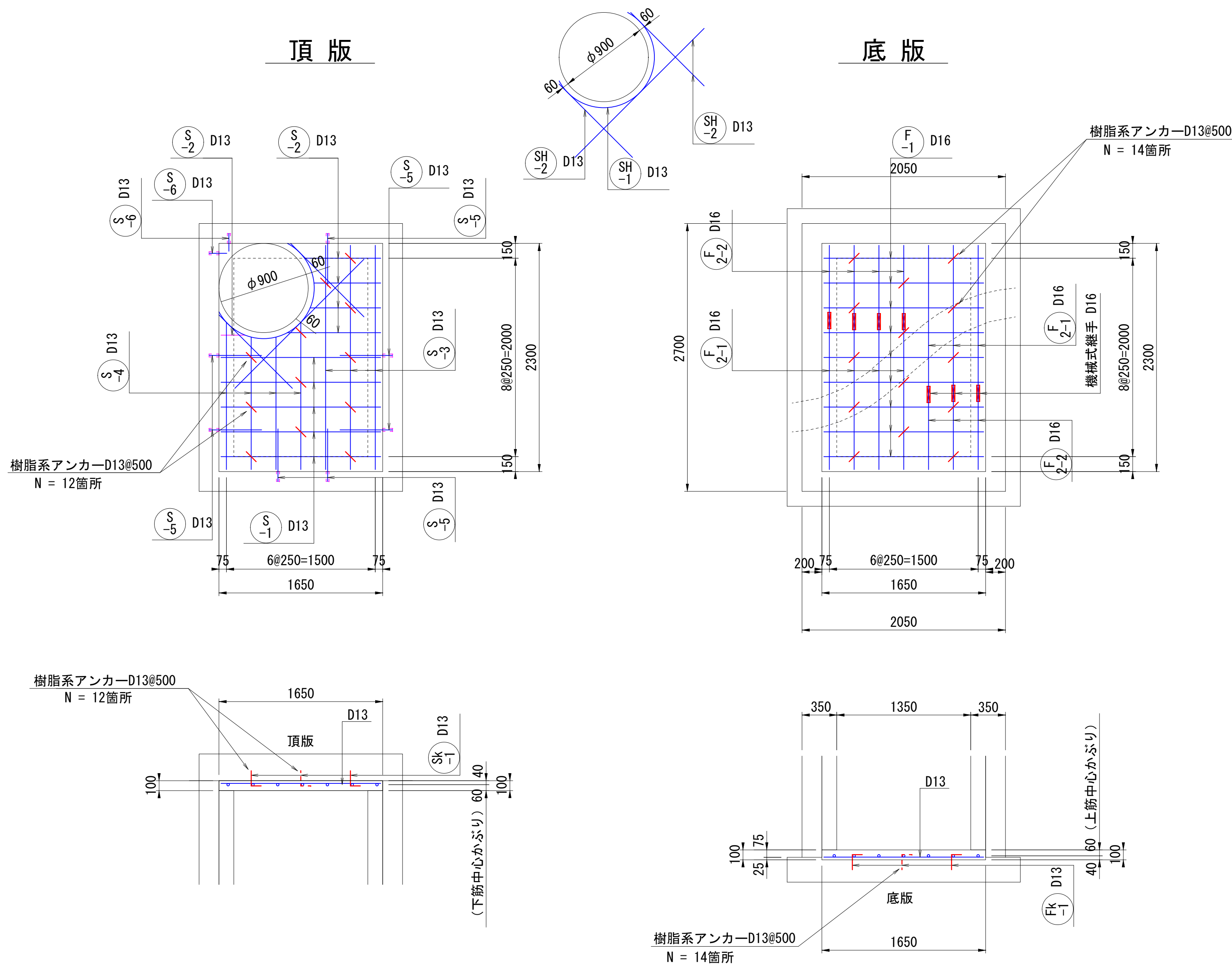


B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	①J116136041 特殊マンホール補強構造図		
図 面 枚 数	4 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール配筋図（１） S=1:30

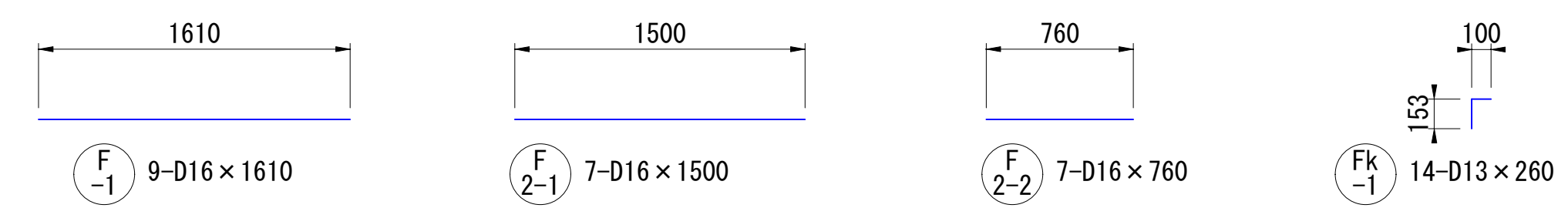


頂版 鉄筋数量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
S-1	D13	1610	5	0.995	1.60	8.0	
S-2	D13	670	5	0.995	0.67	3.3	
S-3	D13	2260	3	0.995	2.25	6.7	
S-4	D13	1410	4	0.995	1.40	5.6	
S-5	D13	530	7	0.995	0.53	3.7	接着系アンカ-(D13)
S-6	D13	180	2	0.995	0.18	0.4	接着系アンカ-(D13)
SH-1	D13	1910	1	0.995	1.90	1.9	
SH-2	D13	1320	3	0.995	1.31	3.9	
Sk-1	D13	260	12	0.995	0.26	3.1	接着系アンカ-(D13)
SD345 D13						36.6 kg	

頂版 削孔数量

削 孔	数 量	備 考
D13用（上向）	12 箇所	Sk1の本数に同じ
D13用（横向）	9 箇所	S5+S6の本数に同じ



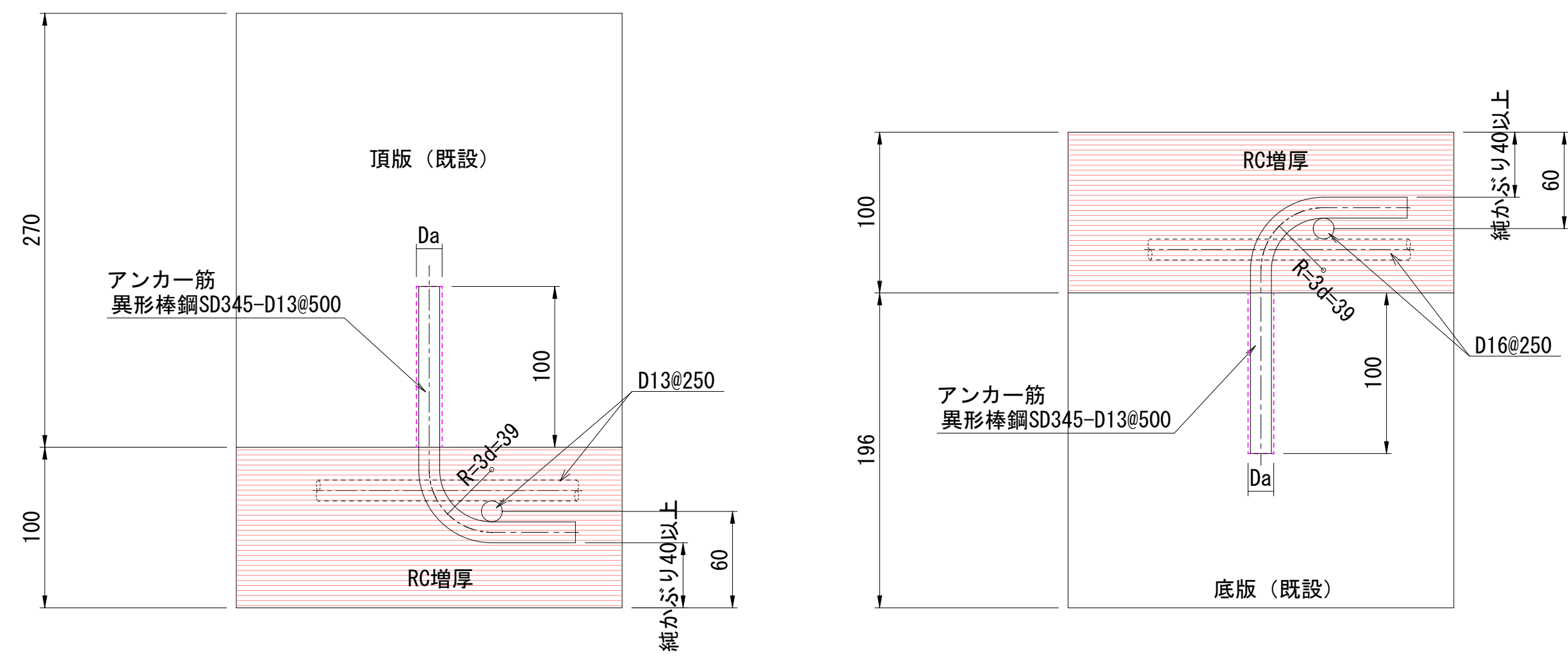
底版 鉄筋数量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
F-1	D16	1610	9	1.56	2.51	22.6	
F 2-1	D16	1500	7	1.56	2.34	16.4	
F 2-2	D16	760	7	1.56	1.19	8.3	
Fk-1	D13	260	14	0.995	0.26	3.6	接着系アンカ-(D13)
SD345 D16						47.3 kg	
SD345 D13						3.6 kg	
機械式継手 D16						7 本	

底版 削孔数量

削 孔	数 量	備 考
D13用（下向）	14 箇所	Fk1の本数に同じ

あと施工アンカー標準図 S=1:3



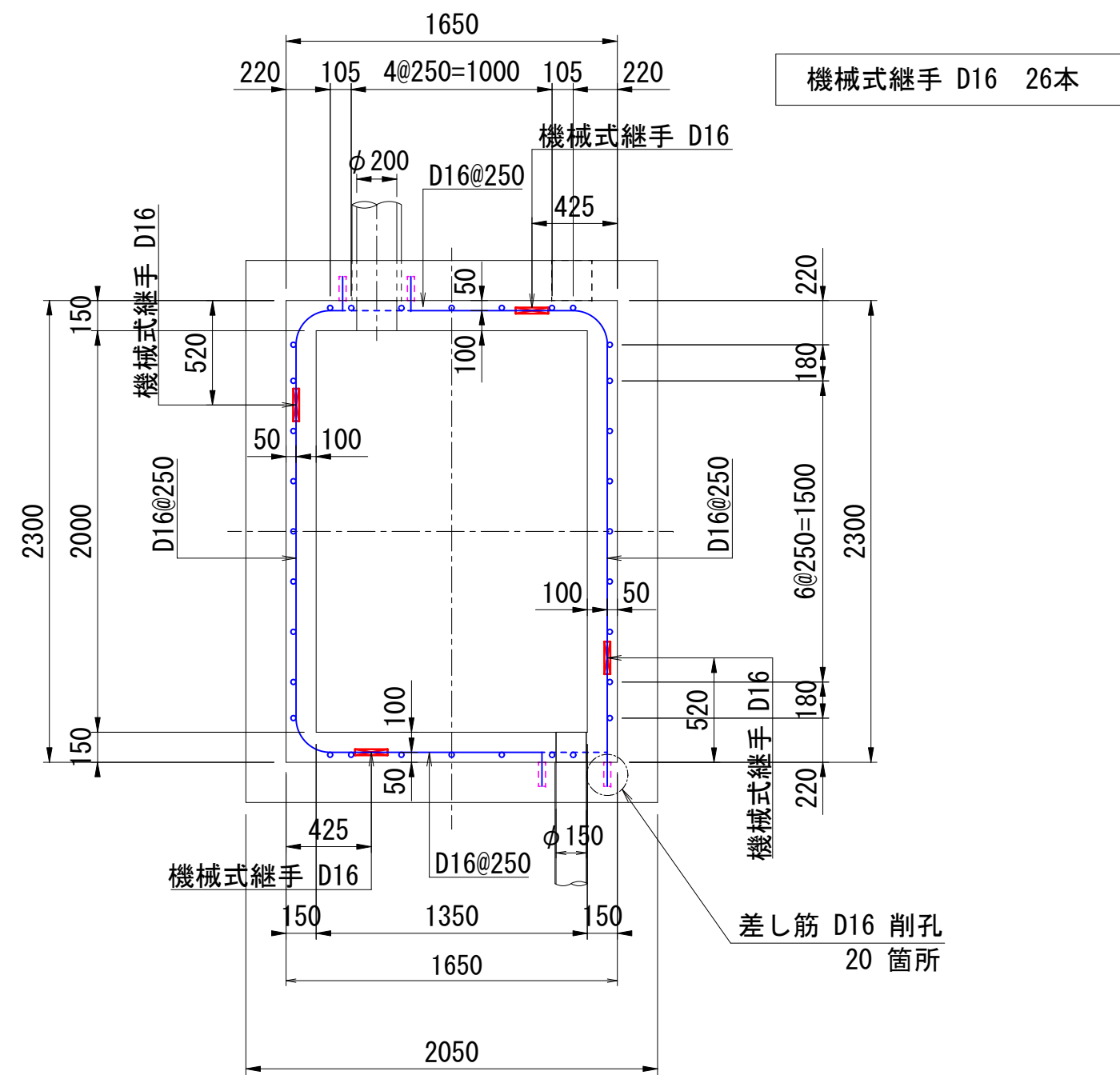
特記

- あと施工アンカーは、接着系アンカーとする。
- 接着剤は、樹脂カプセル型の有機系のものとし基本接着強度10N/mm2とする。
- ハツリ又は洗浄後の躯体には、目荒しを施す事とする。
- アンカーの埋込穴の直径は、各メーカーのアンカー規格に合った適正なドリルビット径とし、穴の周辺コンクリートに損傷を与えない物でなければならない。
- アンカー孔内の切粉やゴミを、占有ブラシ・ブロアーを使用して念入りに清掃すること。
- 穴あけに失敗した場合は、2.5d以上離れて再度穴あけを行う。失敗アンカー孔はモルタルにて補修すること。

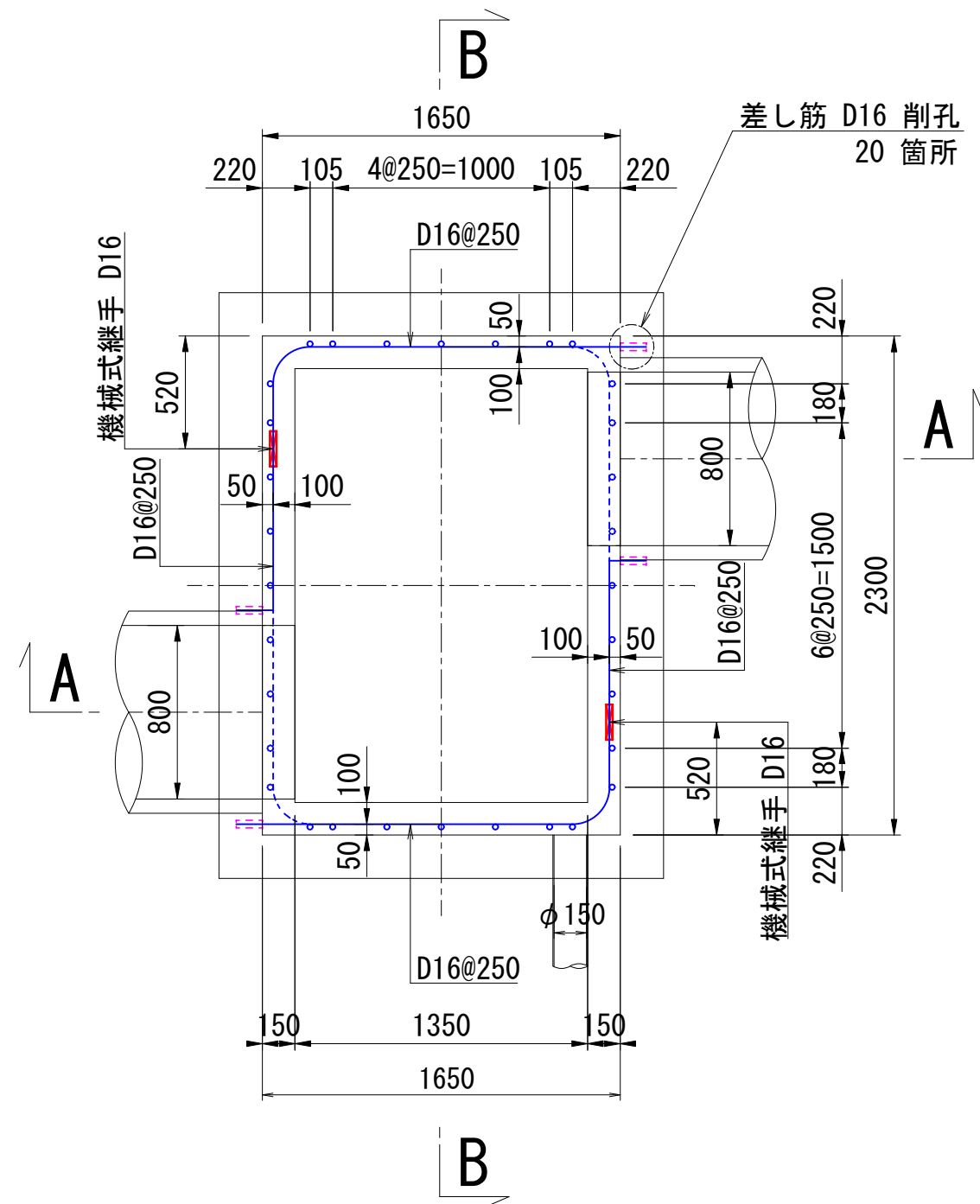
工 事 名 称	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 箇 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	①J116136041 特殊マンホール配筋図（１）		
図 面 枚 数	5 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール配筋図（2） S=1:30

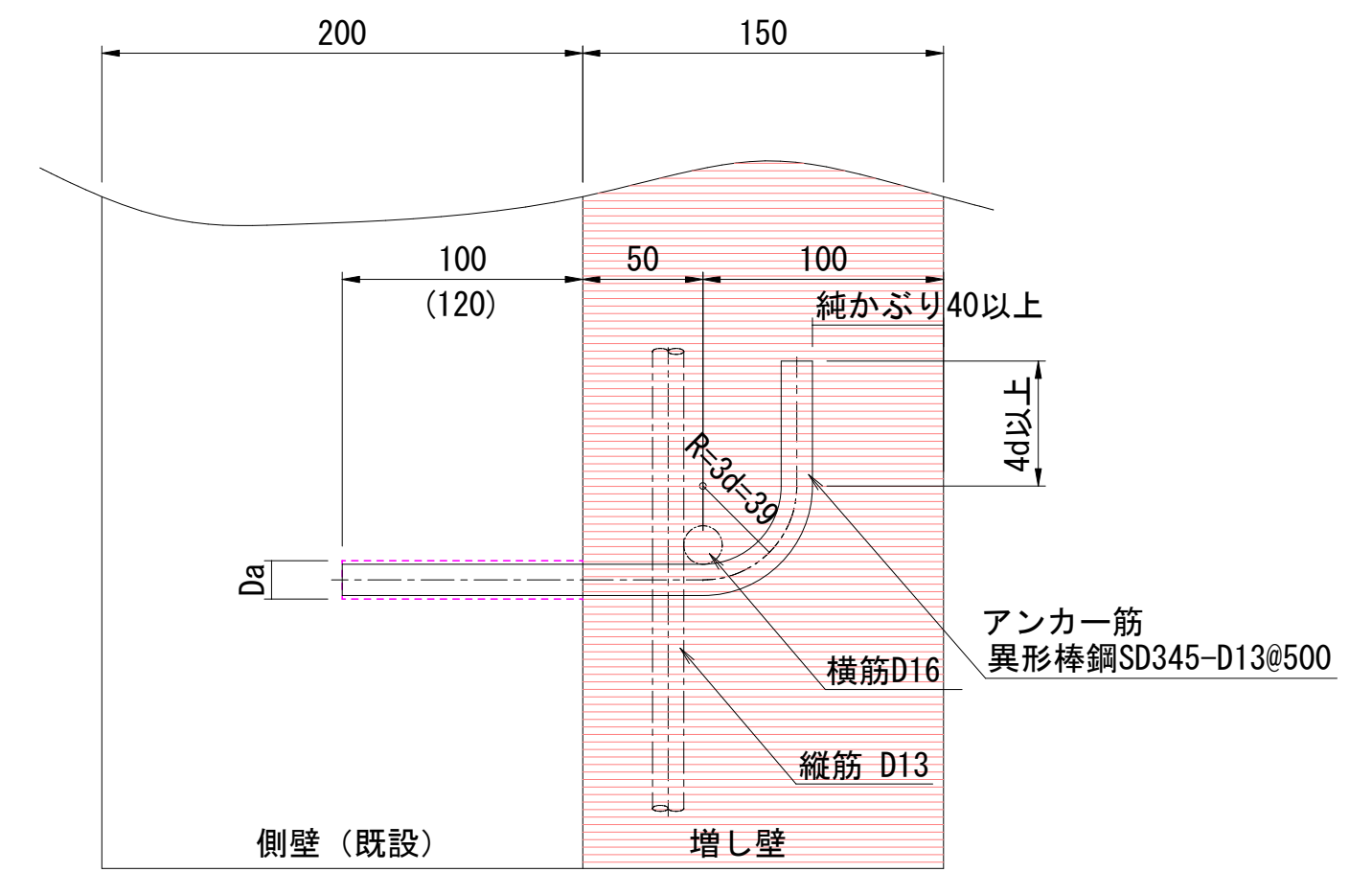
側壁標準配筋図
(C-C)



D-D 断面図

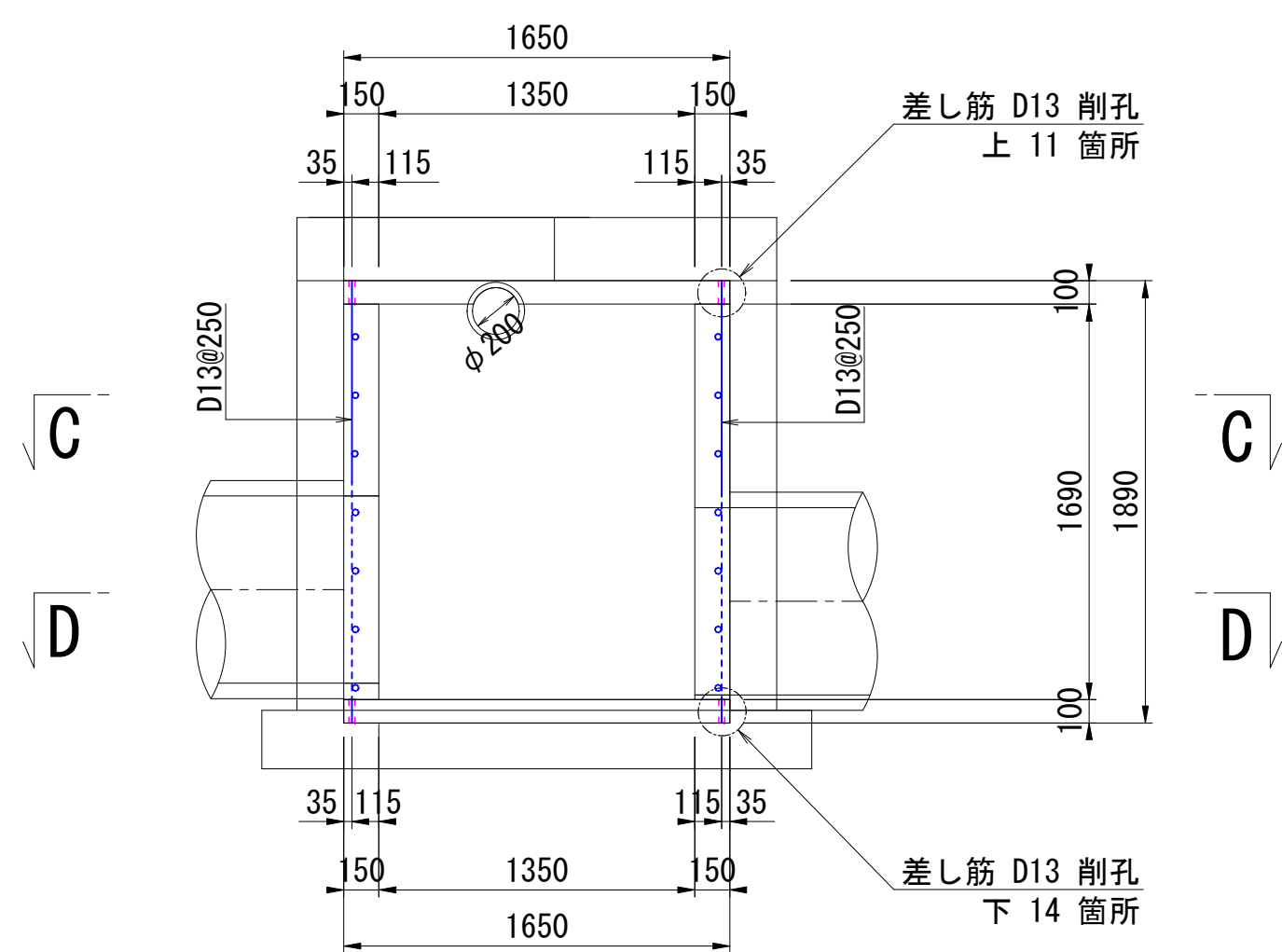


あと施工アンカー標準図 S=1:3

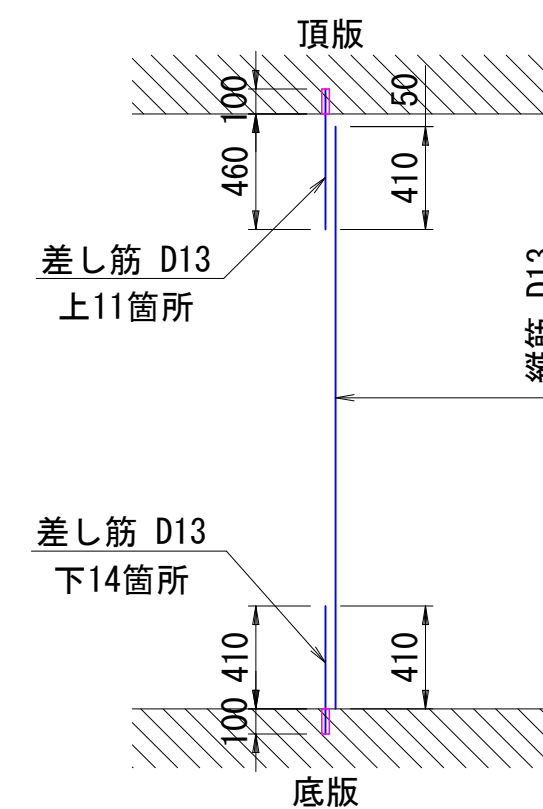
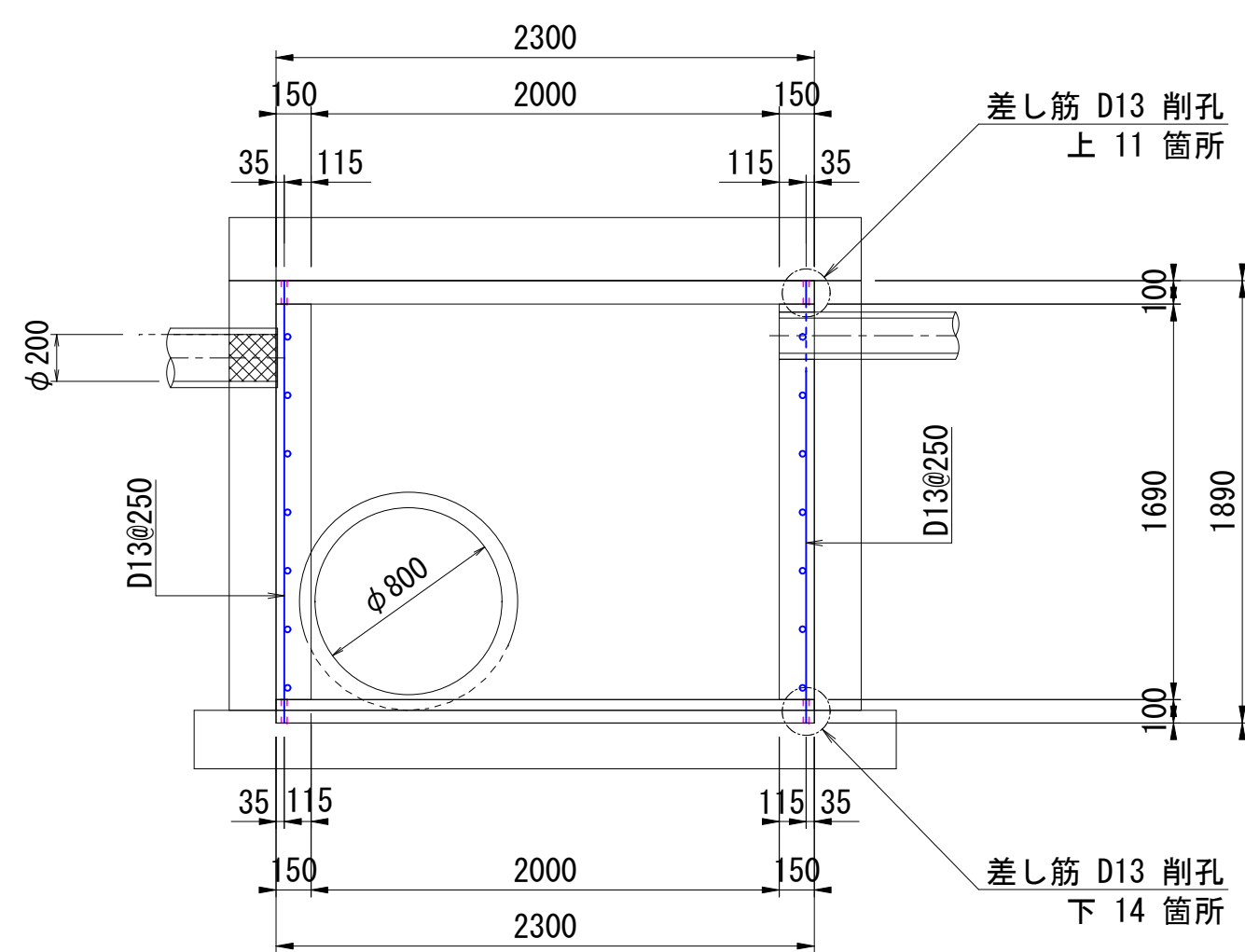


特記：頂版及び底版に施工するアンカーを参照
() 内は D16差し筋の埋め込み長である。

A-A 断面図



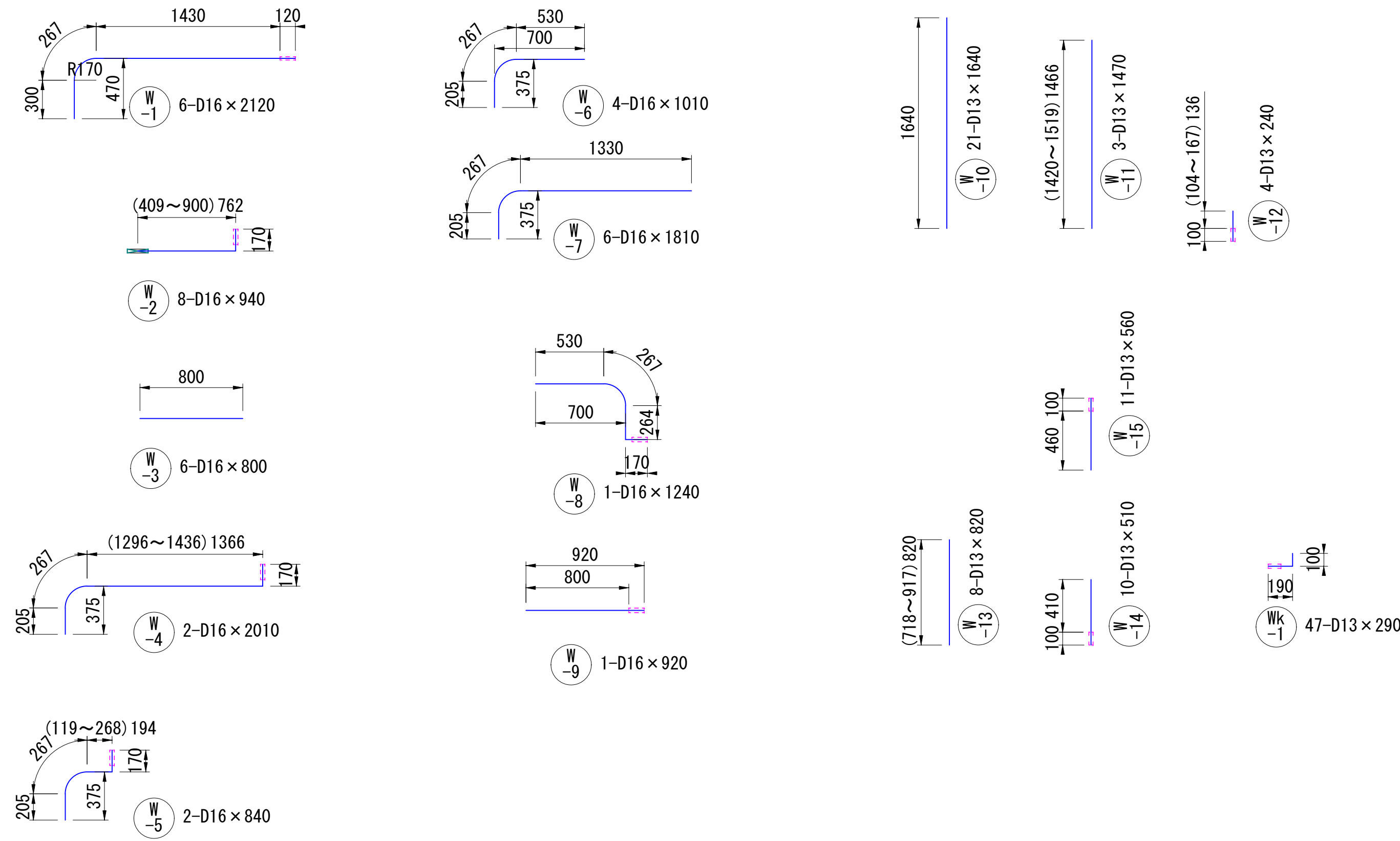
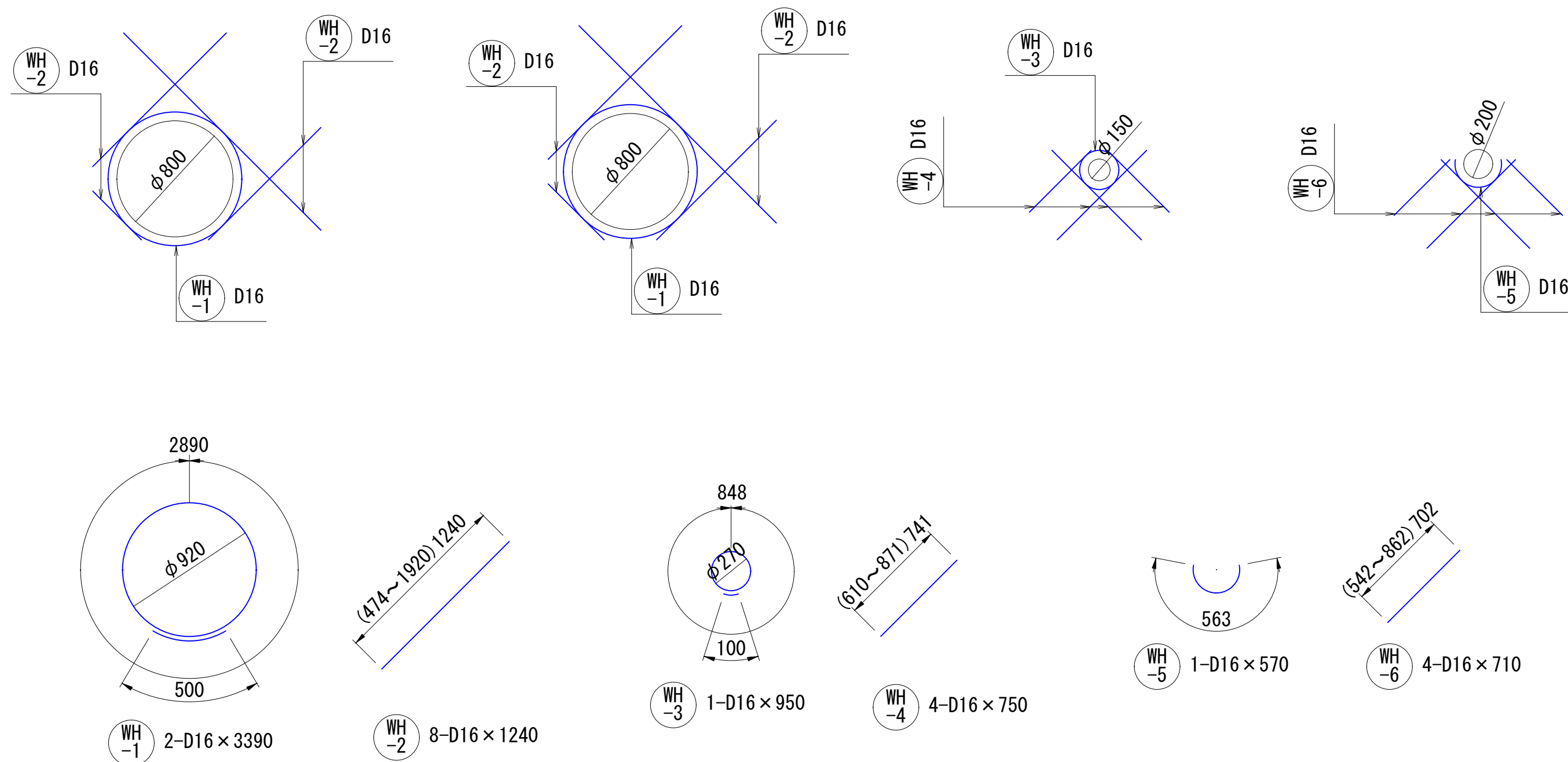
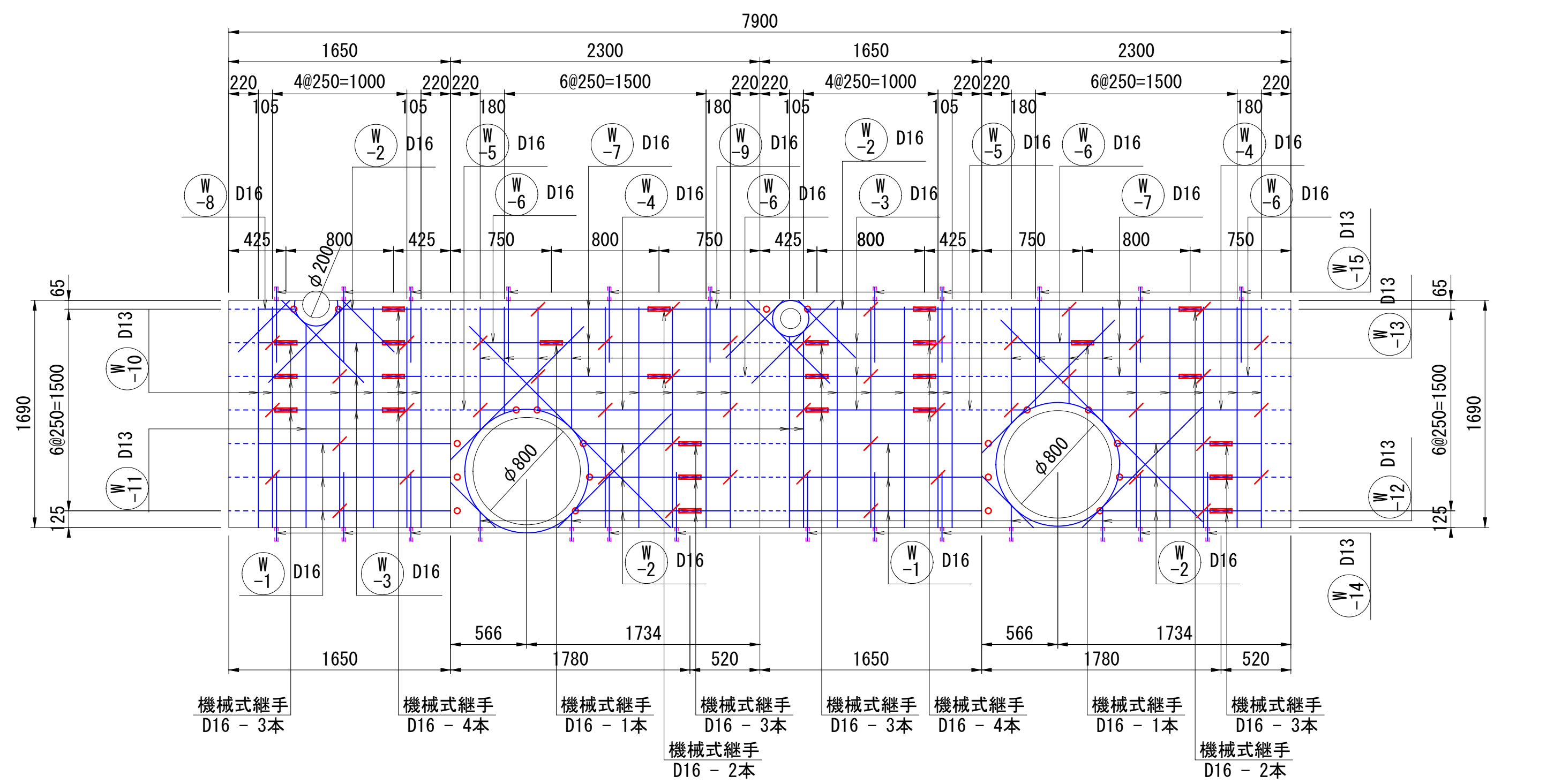
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	①J116136041 特殊マンホール配筋図（2）		
図 面 枚 数	6 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール配筋図（3） S=1:30

側壁展開図



側壁 鉄筋質量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	D13 (kg)	D16 (kg)	摘要
W -1	D16	2120	6	1.56	3.31	19.9		19.9	接着系アンカー (D16)
W -2	D16	940	8	1.56	1.47	11.8		11.8	接着系アンカー (D16)
W -3	D16	800	6	1.56	1.25	7.5		7.5	
W -4	D16	2010	2	1.56	3.14	6.3		6.3	接着系アンカー (D16)
W -5	D16	840	2	1.56	1.31	2.6		2.6	接着系アンカー (D16)
W -6	D16	1010	4	1.56	1.58	6.3		6.3	
W -7	D16	1810	6	1.56	2.82	16.9		16.9	
W -8	D16	1240	1	1.56	1.93	1.9		1.9	接着系アンカー (D16)
W -9	D16	920	1	1.56	1.44	1.4		1.4	接着系アンカー (D16)
W -10	D13	1640	21	0.995	1.63	34.2	34.2		
W -11	D13	1470	3	0.995	1.46	4.4	4.4		
W -12	D13	240	4	0.995	0.24	1.0	1.0		接着系アンカー (D13)
W -13	D13	820	8	0.995	0.82	6.6	6.6		
W -14	D13	510	10	0.995	0.51	5.1	5.1		接着系アンカー (D13)
W -15	D13	560	11	0.995	0.56	6.2	6.2		接着系アンカー (D13)
Wk-1	D13	290	47	0.995	0.29	13.6	13.6		接着系アンカー (D13)
WH-1	D16	3390	2	1.56	5.29	10.6		10.6	
WH-2	D16	1240	8	1.56	1.93	15.4		15.4	
WH-3	D16	950	1	1.56	1.48	1.5		1.5	
WH-4	D16	750	4	1.56	1.17	4.7		4.7	
WH-5	D16	570	1	1.56	0.89	0.9		0.9	
WH-6	D16	710	4	1.56	1.11	4.4		4.4	
計						183.2	71.1	112.1	
SD345 D16						112.1 kg			
SD345 D13						71.1 kg			
機械式継手 D16						26 本			

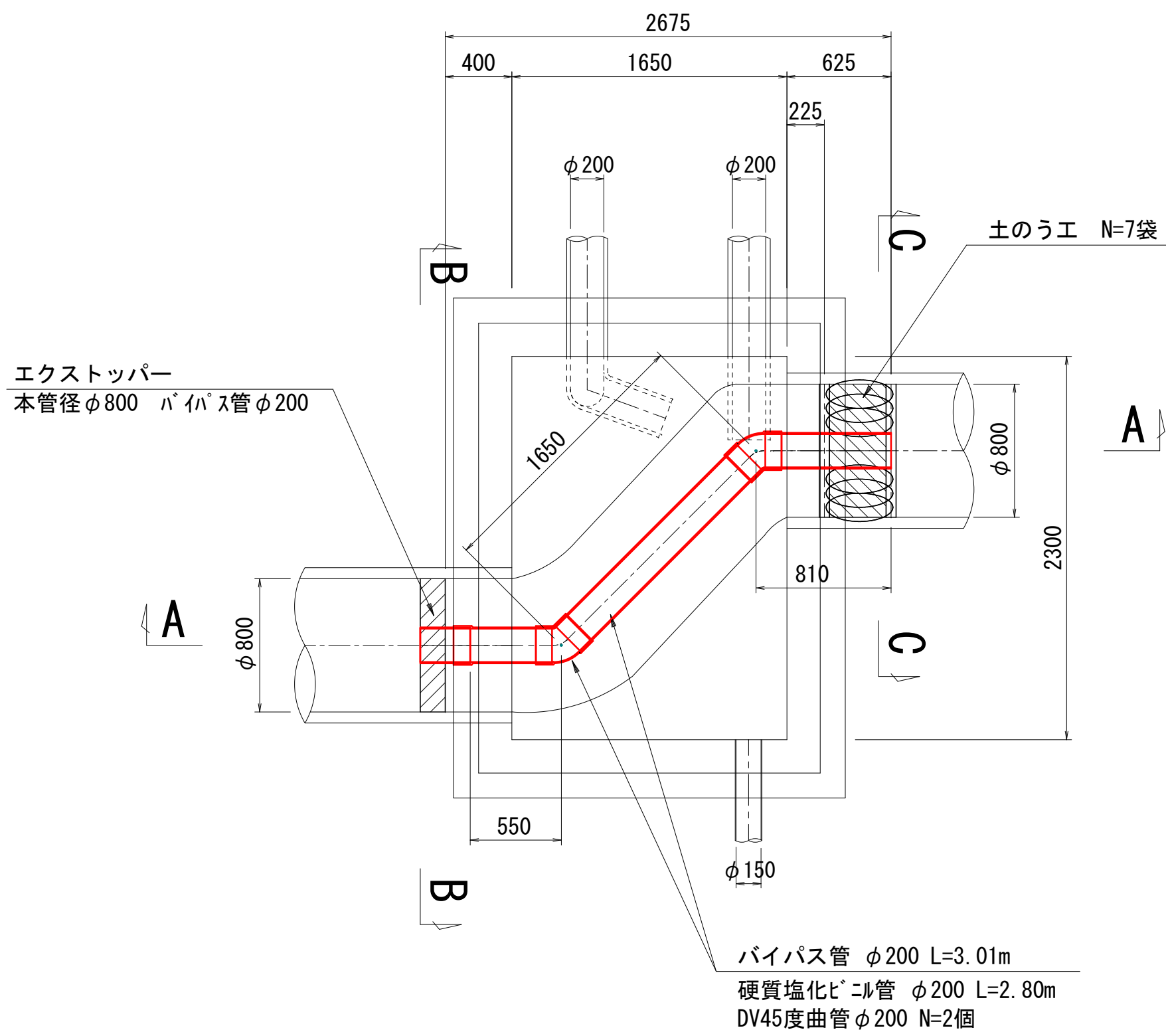
削孔数量

削 孔	数 量	備 考
D13用（上向）	11 箇所	W15の本数に同じ
D13用（横向）	47 箇所	Wk1の本数に同じ
D13用（下向）	14 箇所	W12+W14の本数に同じ
D16用（横向）	20 箇所	W1+W2+W4+W5+W8+W9の本数に同じ

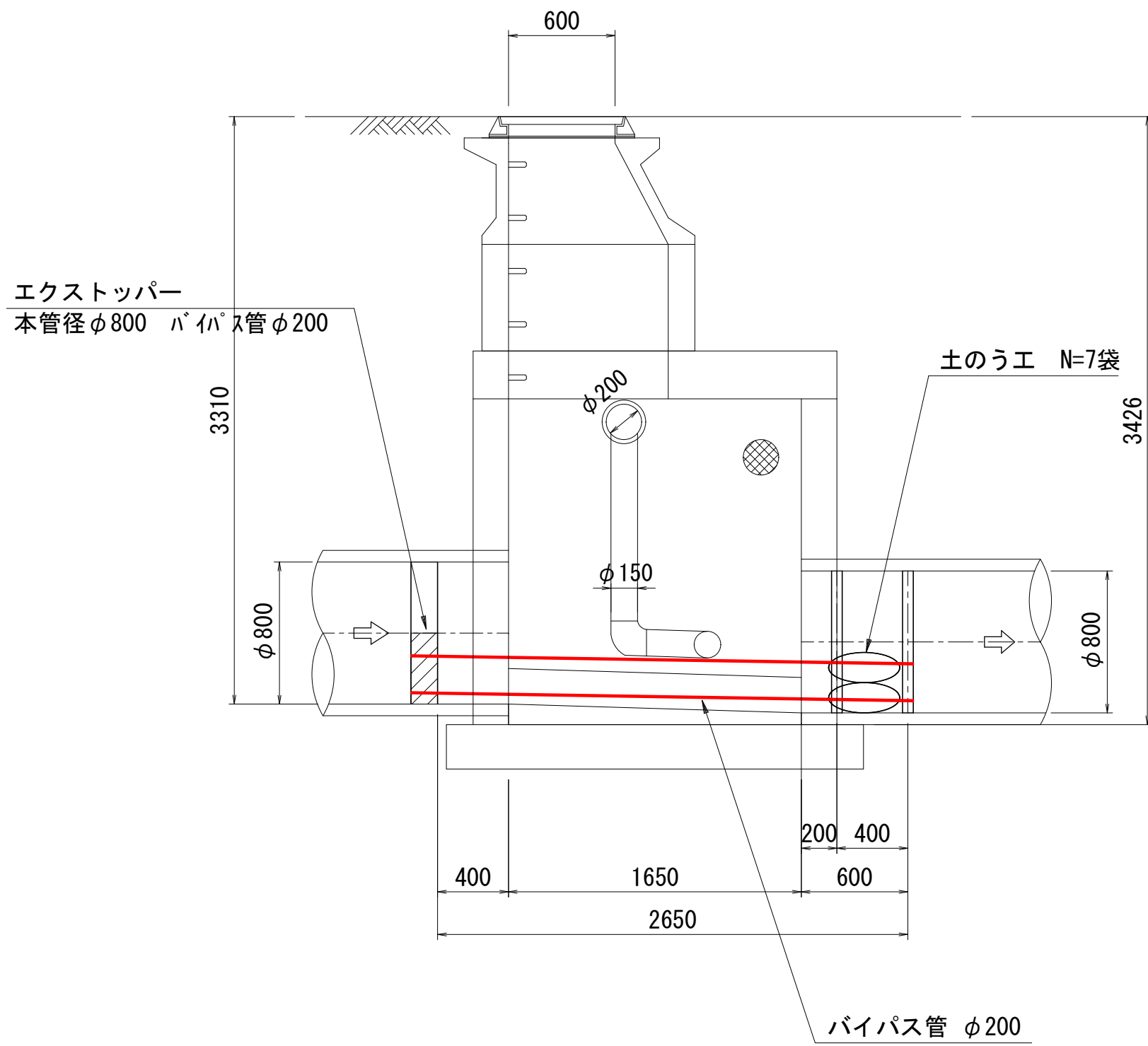
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 箇 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	①J116136041 特殊マンホール配筋図（3）		
図 面 枚 数	7 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

①J116136041 特殊マンホール仮排水仮設図 S=1:30

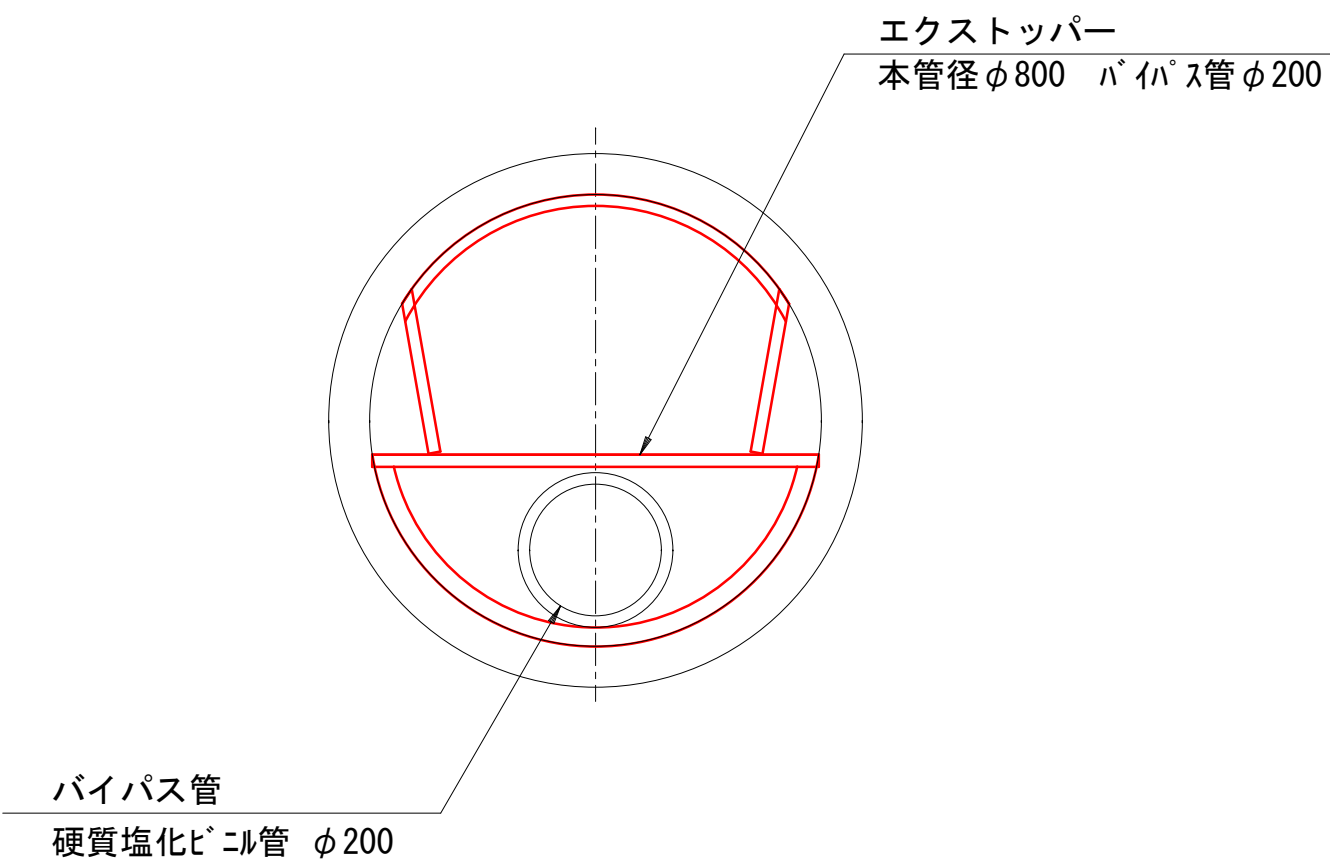
平面図



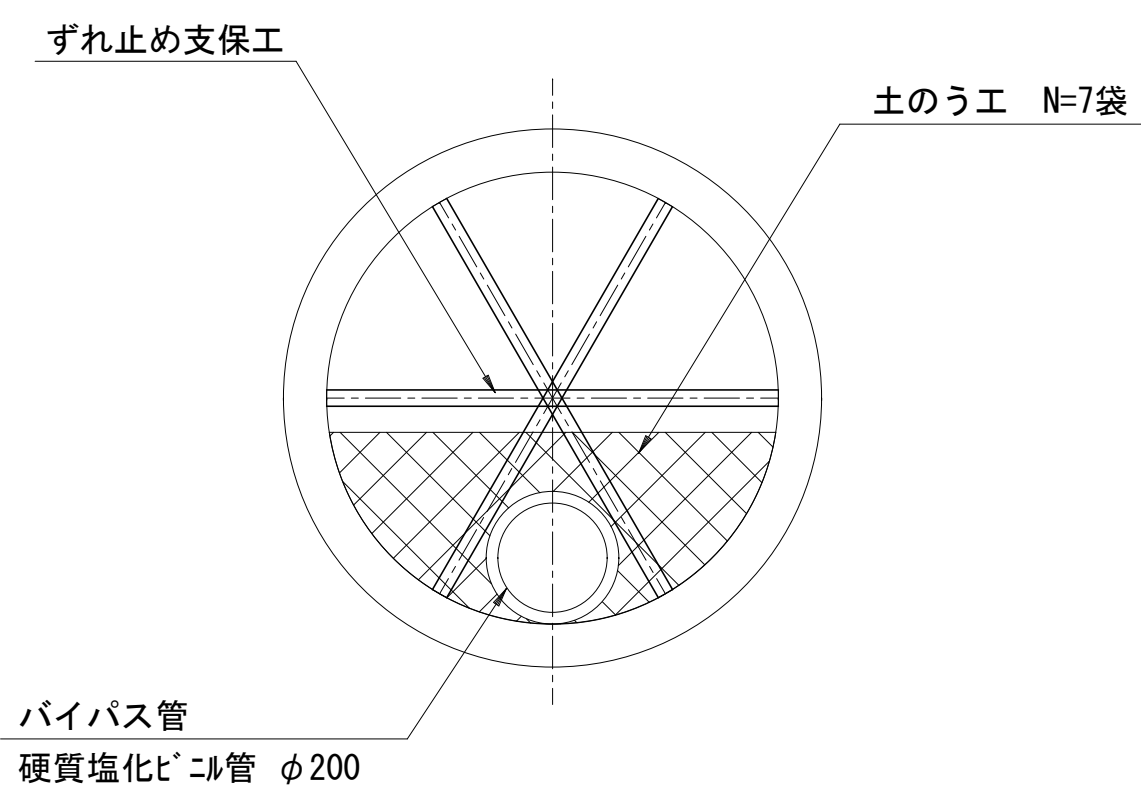
A-A 断面図



B-B 断面図



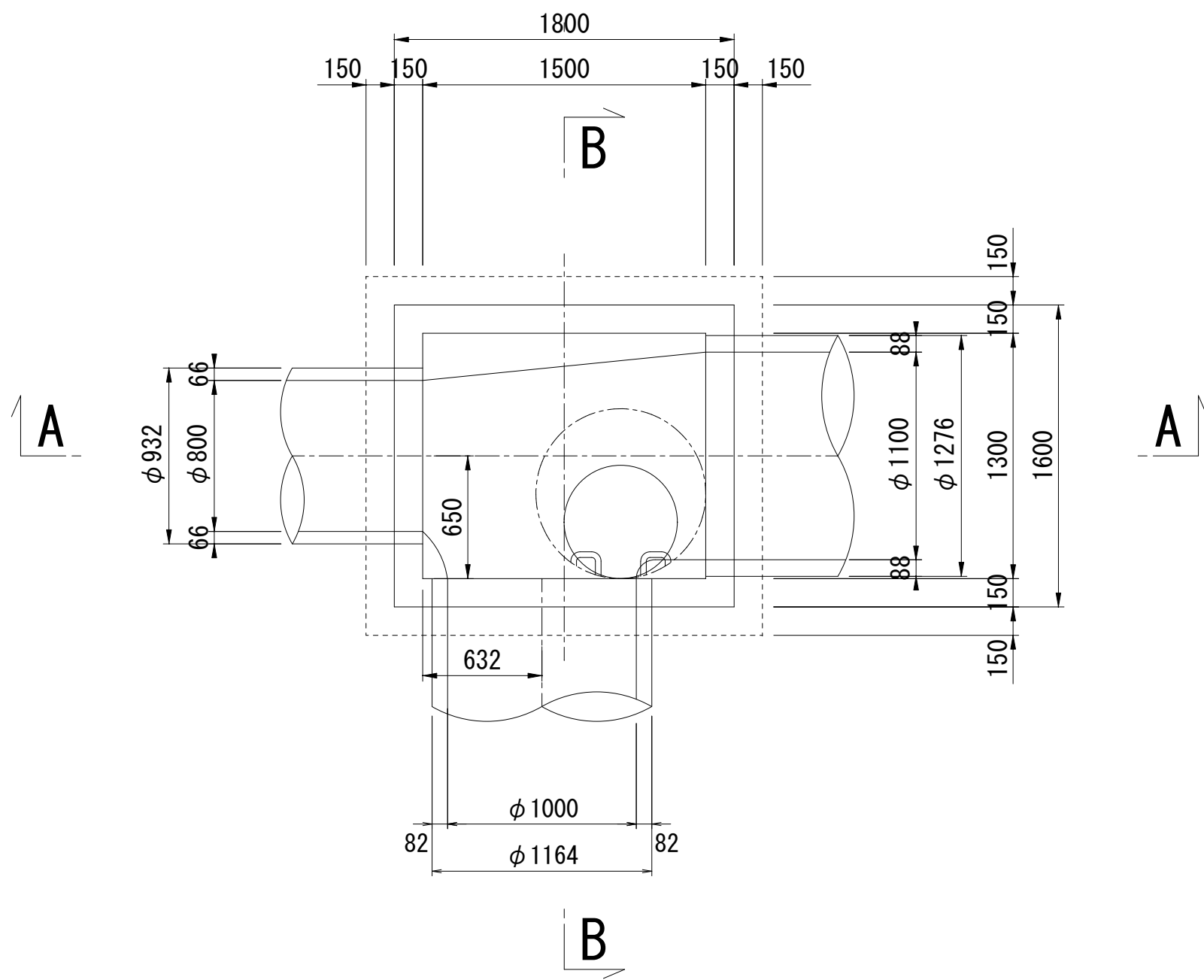
C-C 断面図



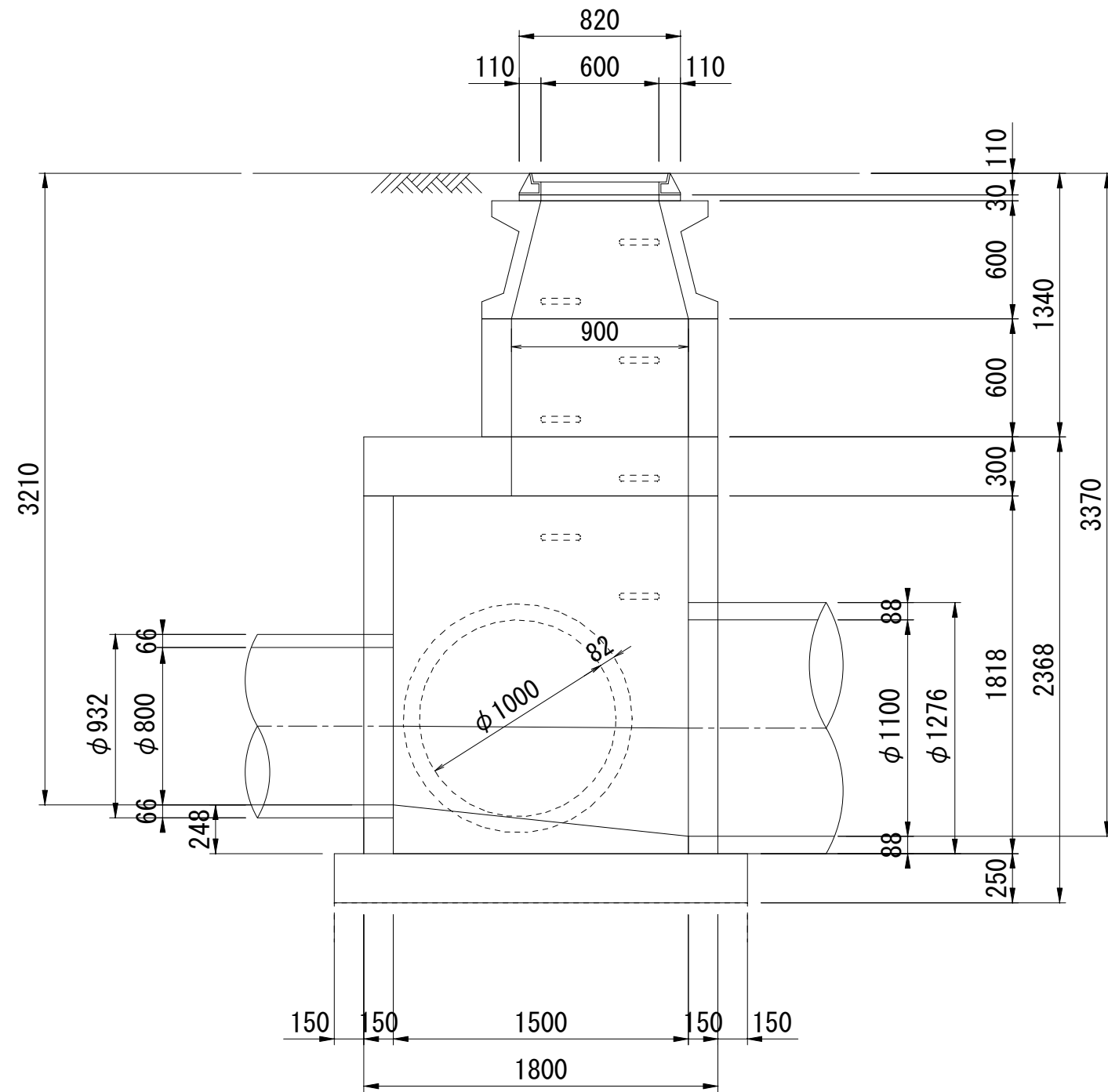
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	①J116136041 特殊マンホール仮排水仮設図		
図 面 枚	8 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図 S=1:30

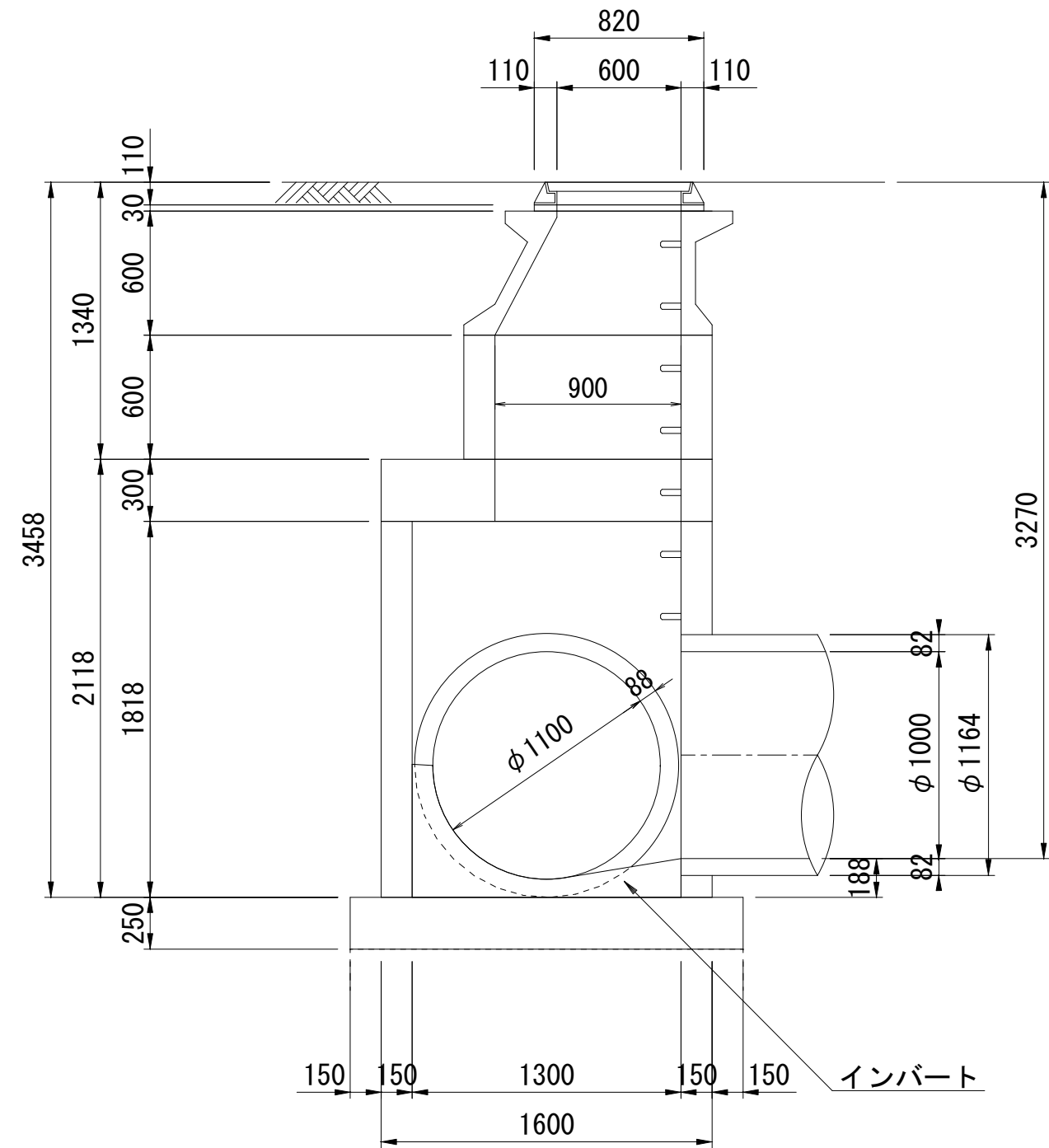
平面図



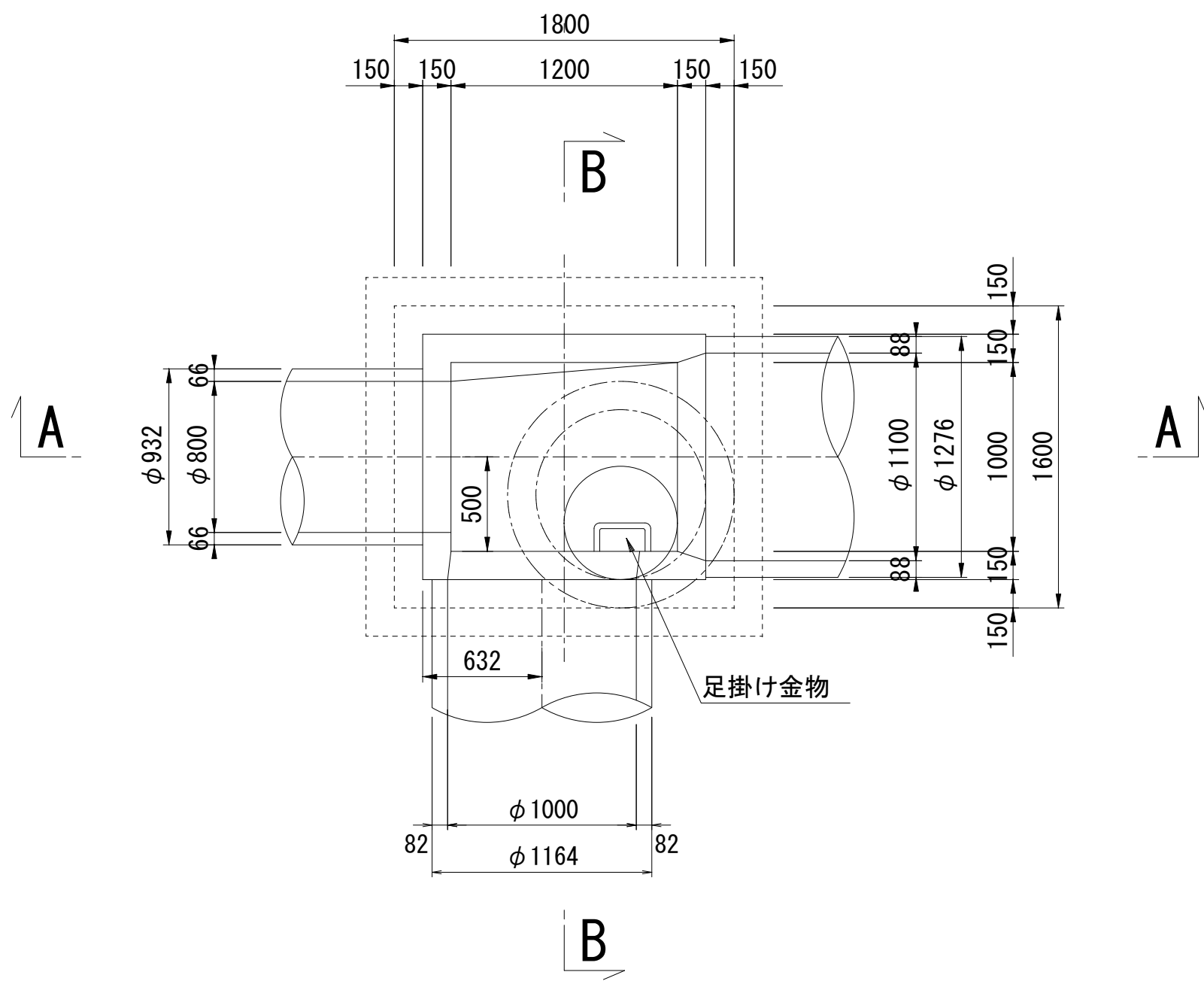
A-A 断面図



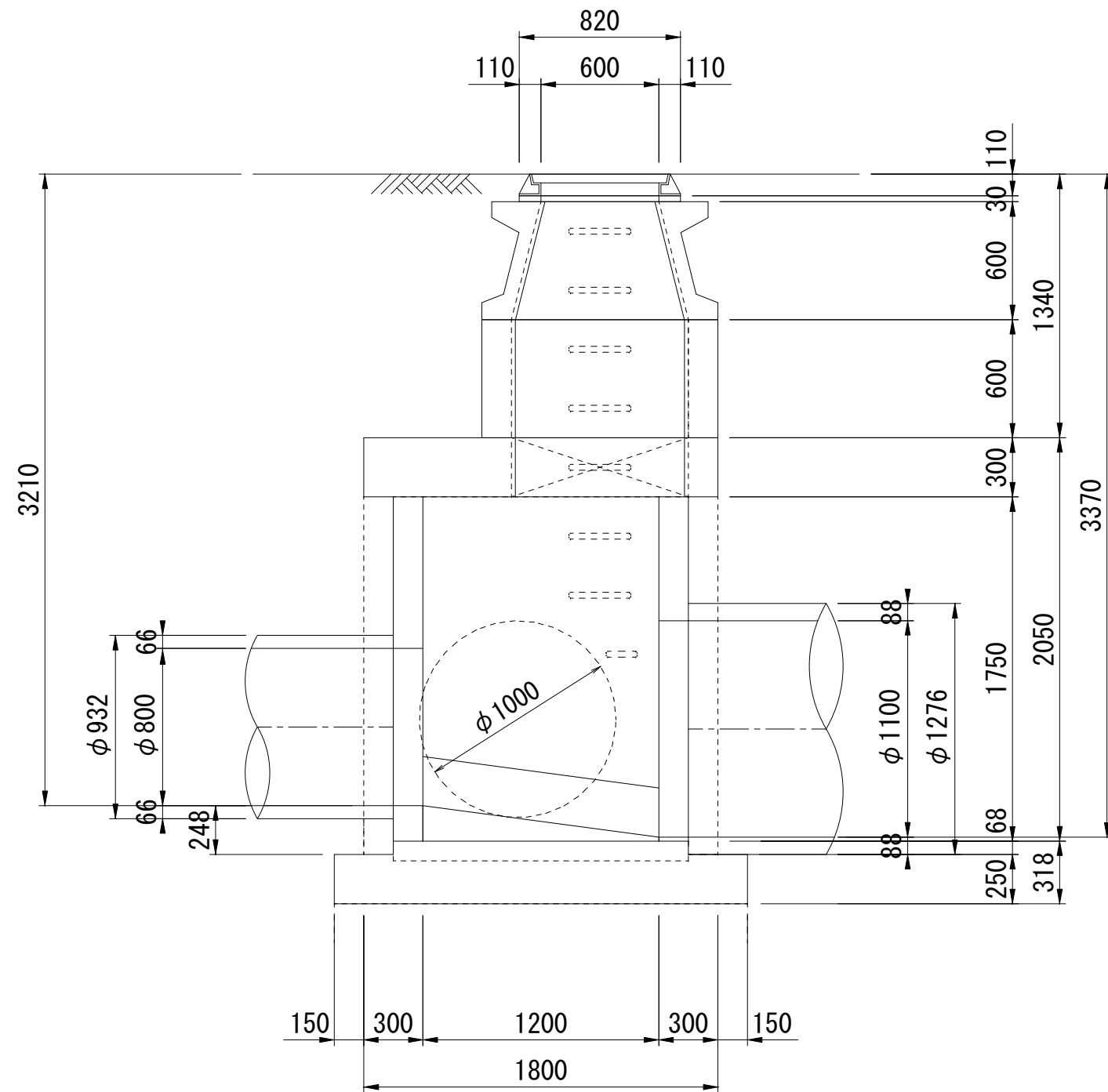
B-B 断面図



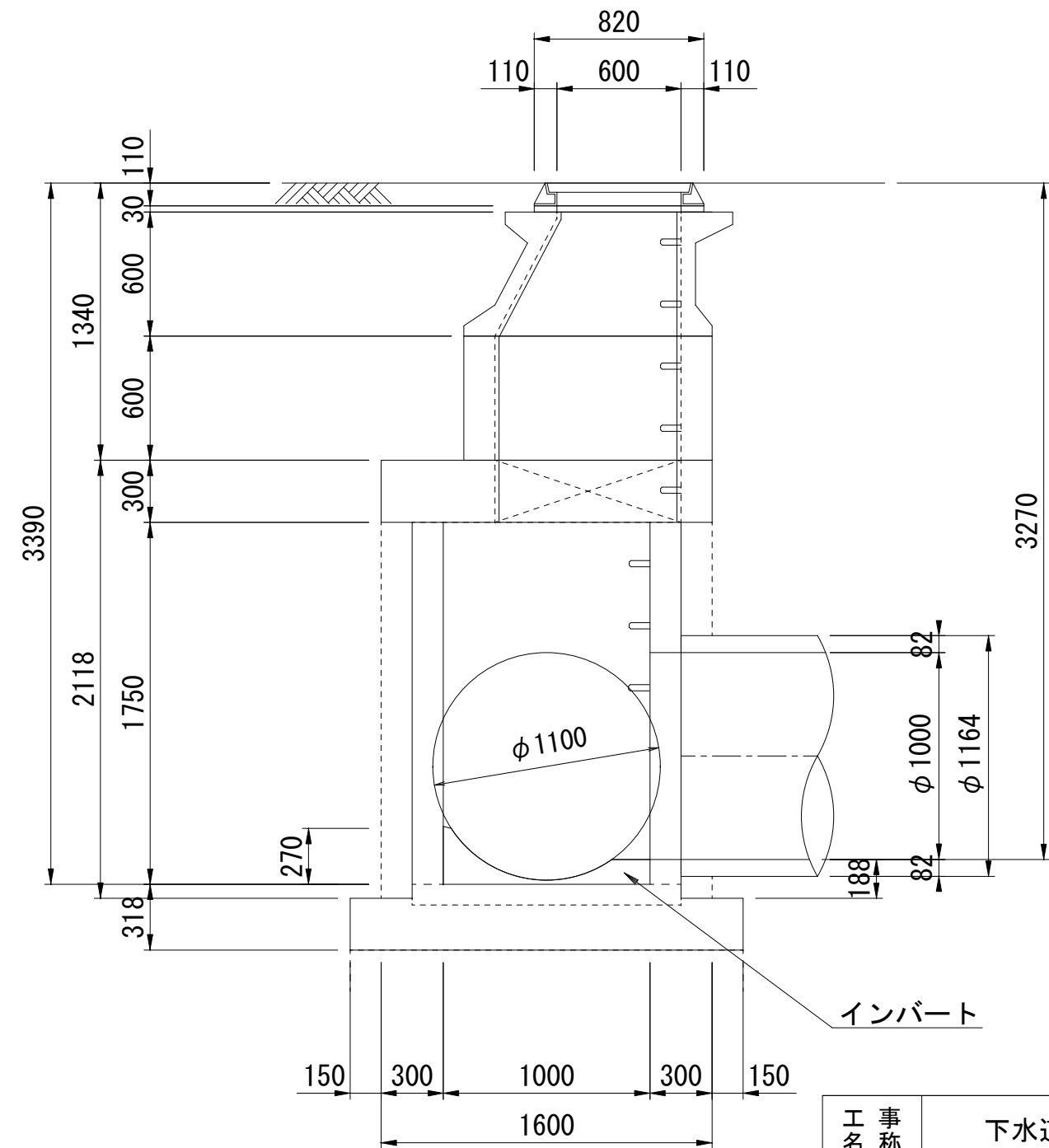
平面図



A-A 断面図



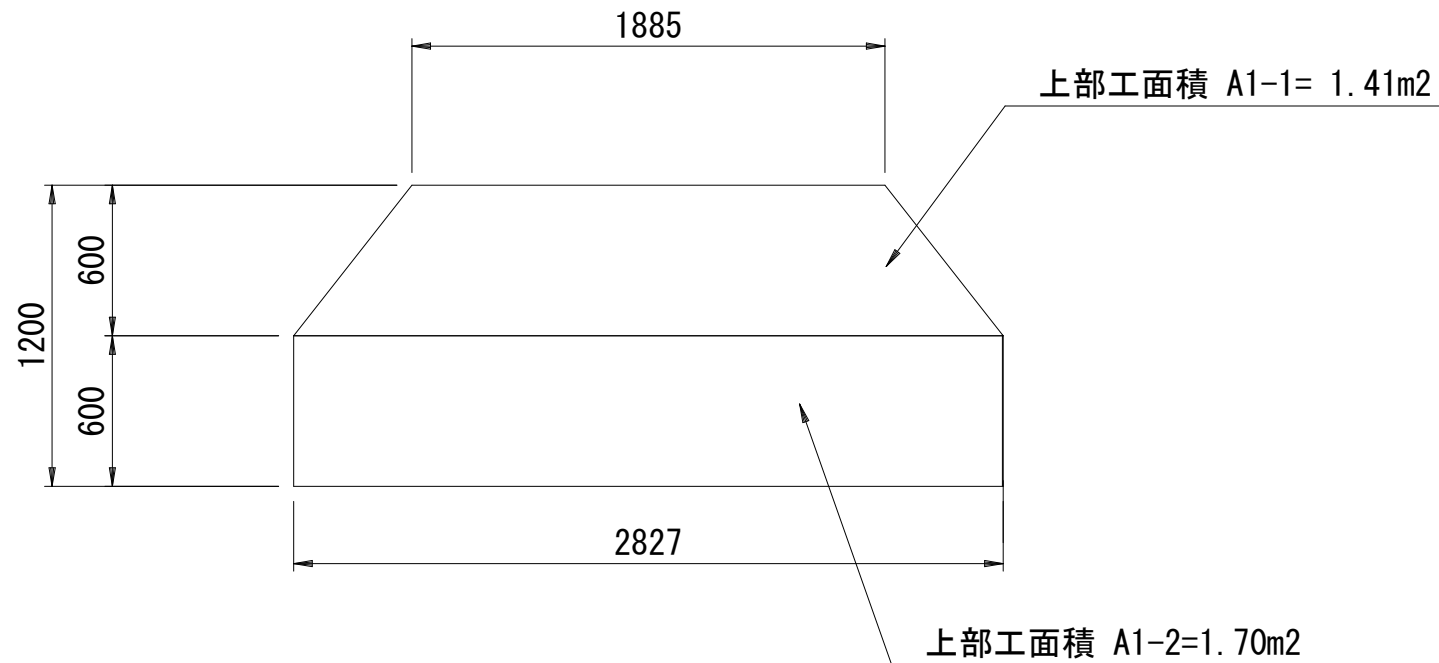
B-B 断面図



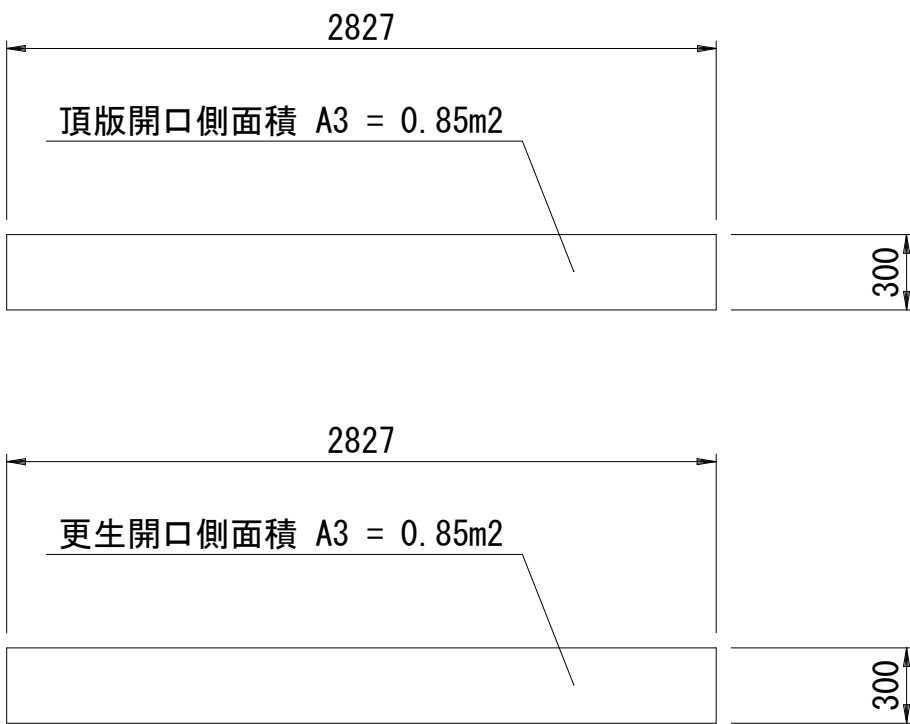
工 事 名 称	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	②J116136012 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図		
図 面 枚 数	9 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホールはつり・断面修復工図 S=1:30

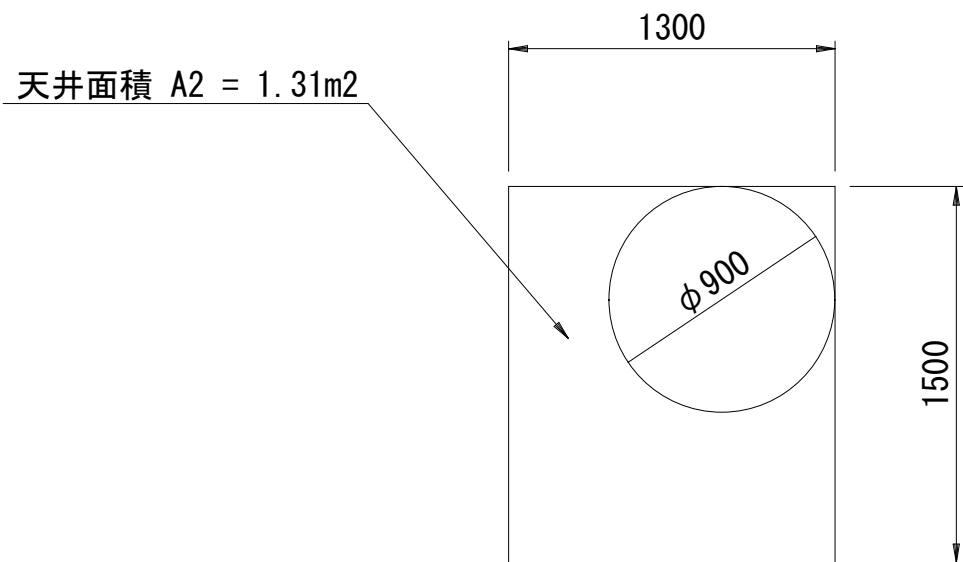
人孔躯体内壁展開図



頂版開口側面展開図



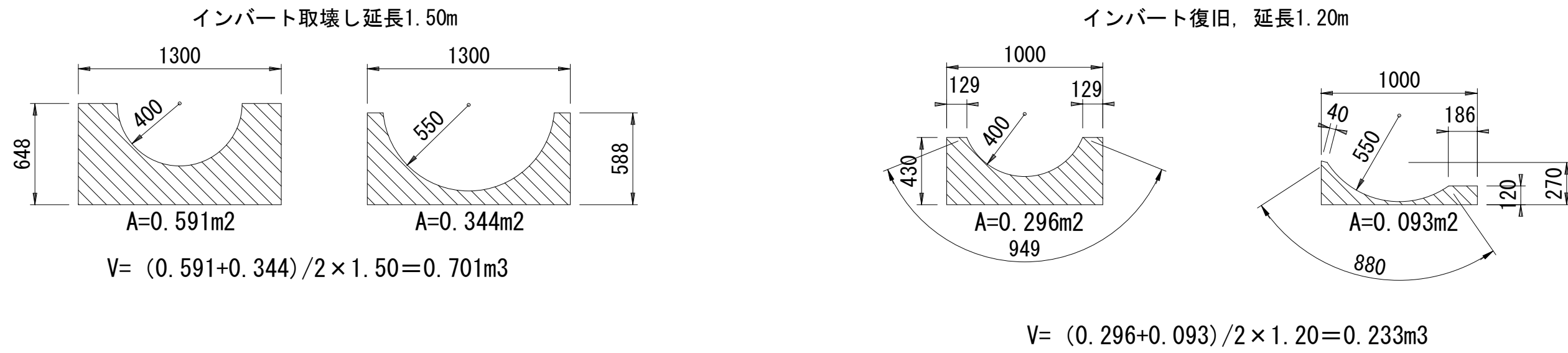
天井展開図



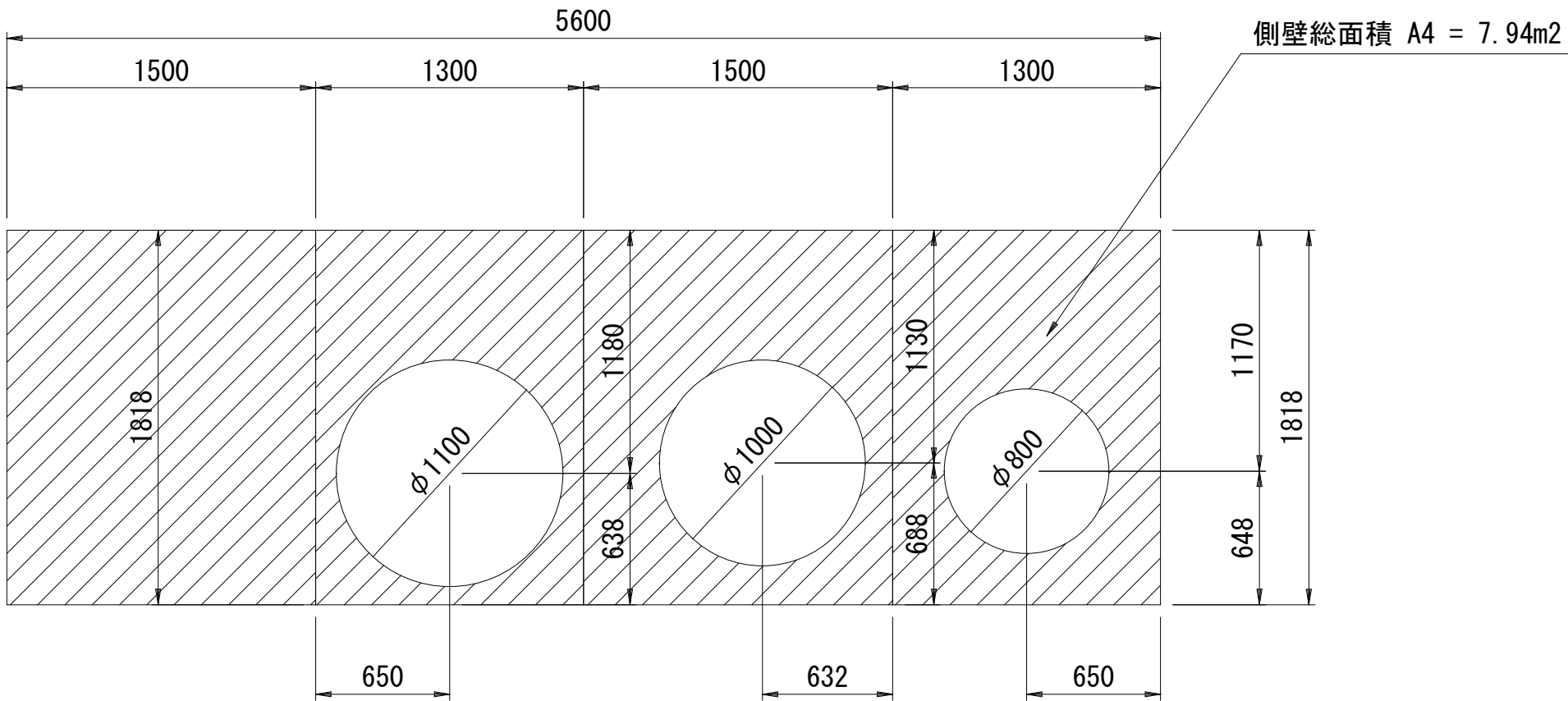
はつり・洗浄工・断面修復等 数量表

項 目	面積 (m2)	洗浄工 (m2)	はつり厚 (mm)	はつり面積 (m2)	人力取壊し工 (m3)	断面修復工 (m2)	更生面積 (m2)	備考
上 部 工 A1-1 A1-2	3.11	3.11	-	-	-	-	3.11	
開口側面 A3	0.85	0.85	-	-	-	-	0.85	
天 井 A2	1.31	1.31	10	1.31	-	1.31	-	
躯体側壁 A4	7.94	7.94	-	-	-	(補強計上)	-	
底 版 A5	1.95	1.95	32	1.95	-	(補強計上)	-	
インバート工					0.70	0.23m3		
計		15.16					3.96	

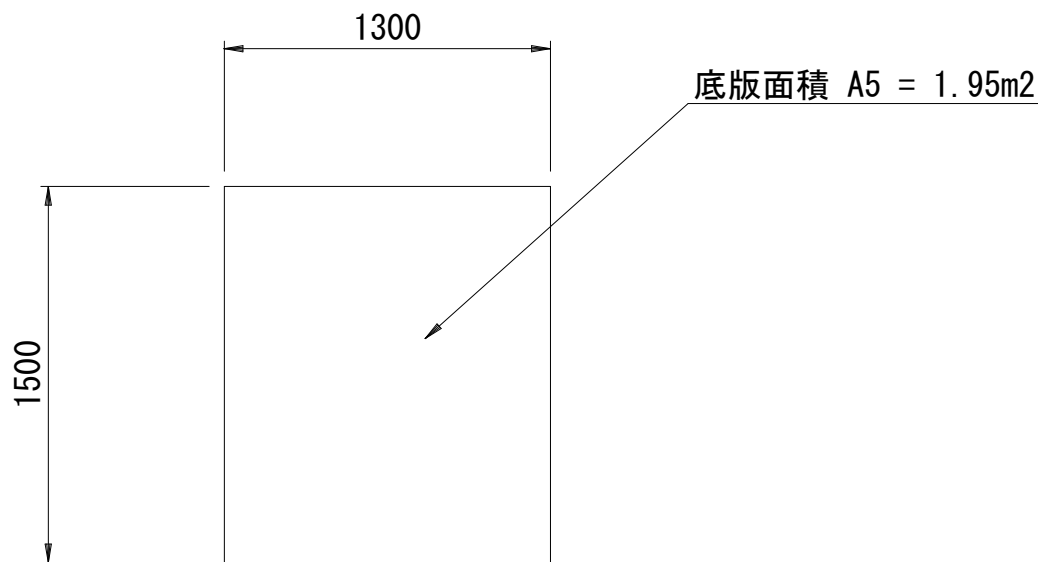
注) 1. はつり工は、人力又は超高压水による切削工とする。
2. 頂版の断面修復は、はつり後に目荒らしを行う。



側壁内面展開図



底版展開図



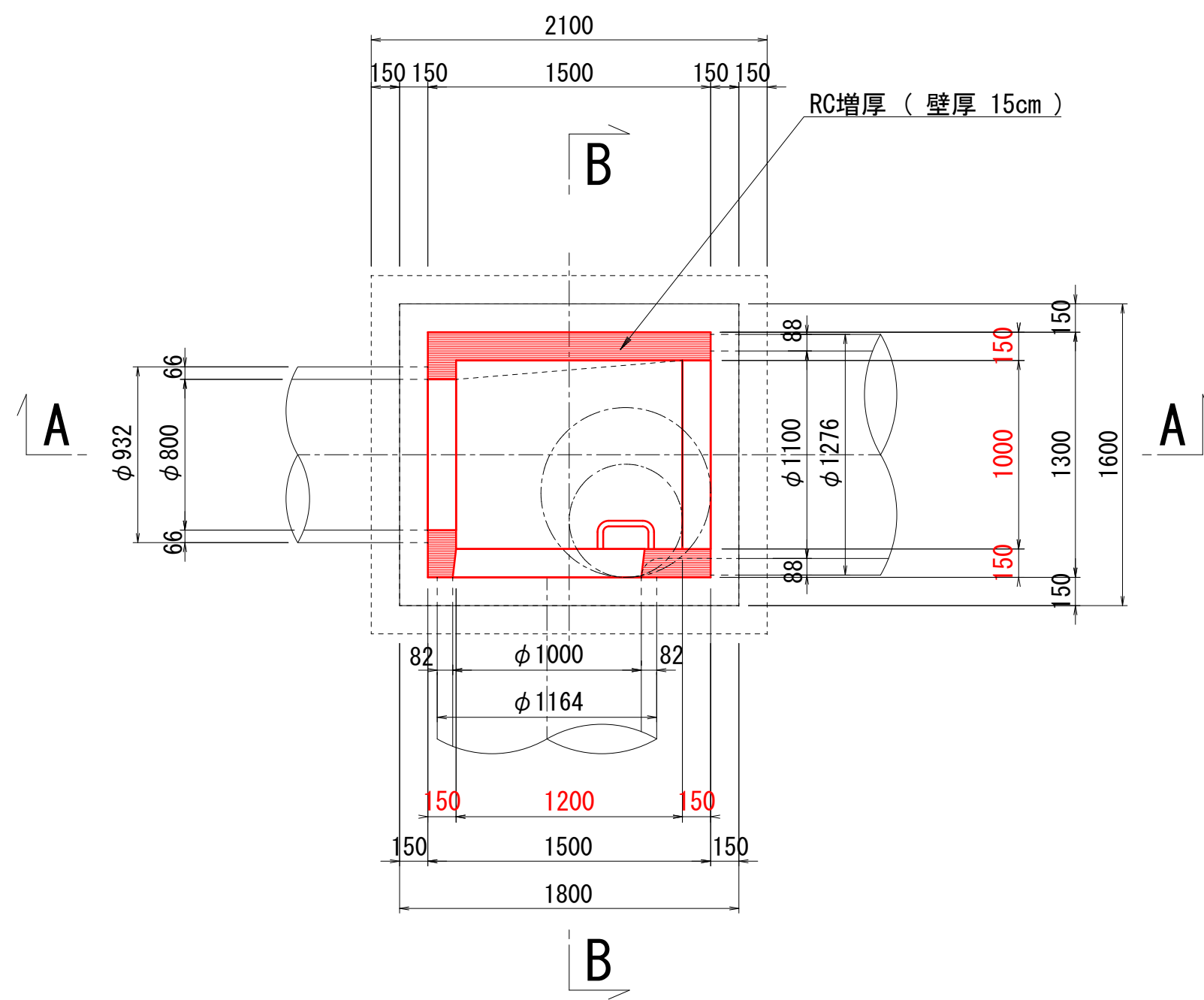
改築更新材料及び補修工

項 目	仕 様	単位	数量	備 考
マンホール蓋取替工	φ600、T-25、転落防止梯子	式	1	別紙数量計算書参照
足掛金物撤去	W-150	本	7	
足掛金物設置	W-300	本	7	
足掛金物設置	W-150	本	1	
浸入水止水処理	Vカット工法	m	0.5	浸入水(0.5m×1箇所)
モルタル充填工	無収縮モルタル	m3	0.025	壁体区間 (1.57m×0.02m×0.20m×4箇所)

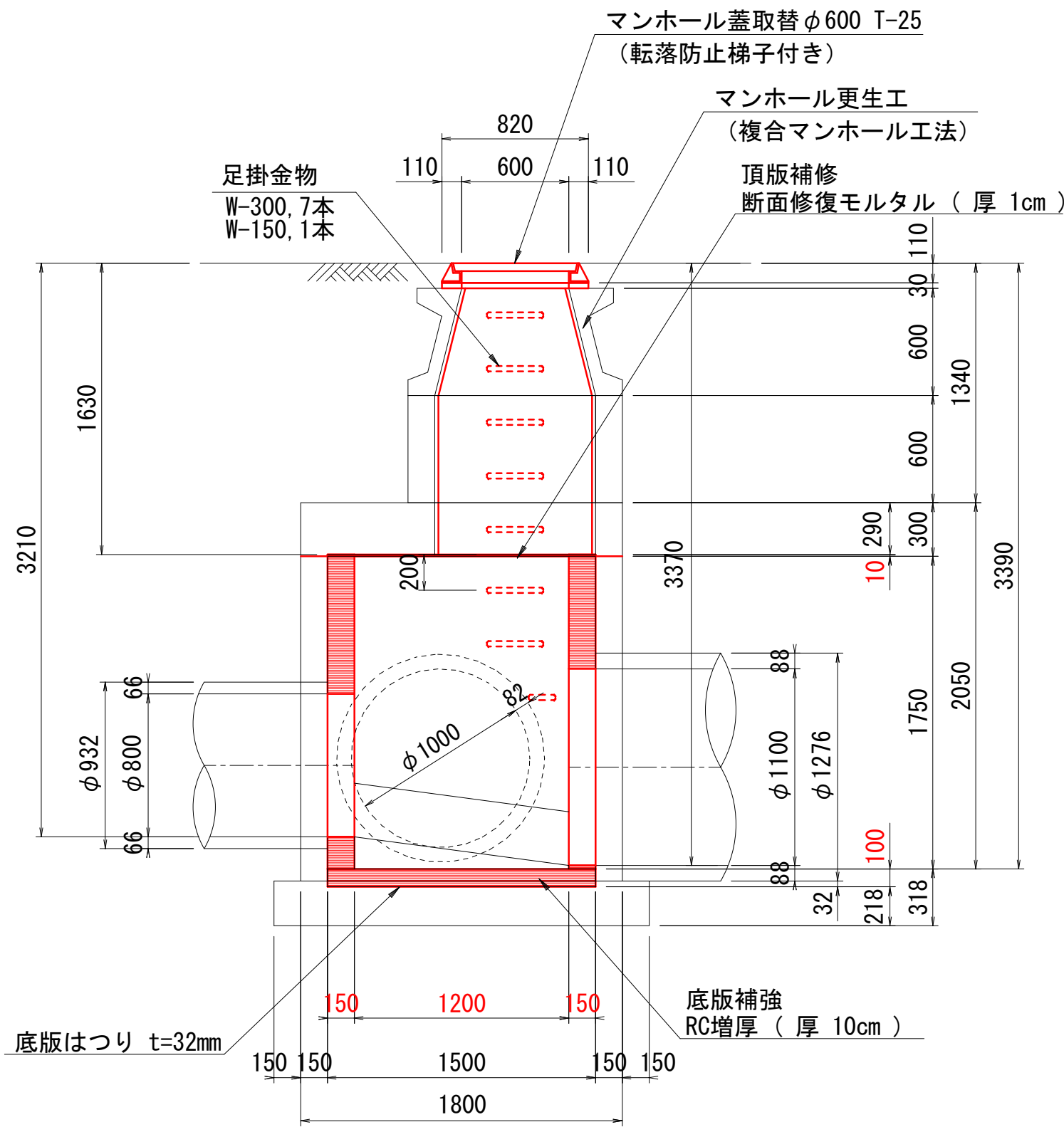
工 事 名 称	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	②J116136012 特殊マンホールはつり・断面修復工図		
図 面 枚 数	10 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール補強構造図 S=1:30

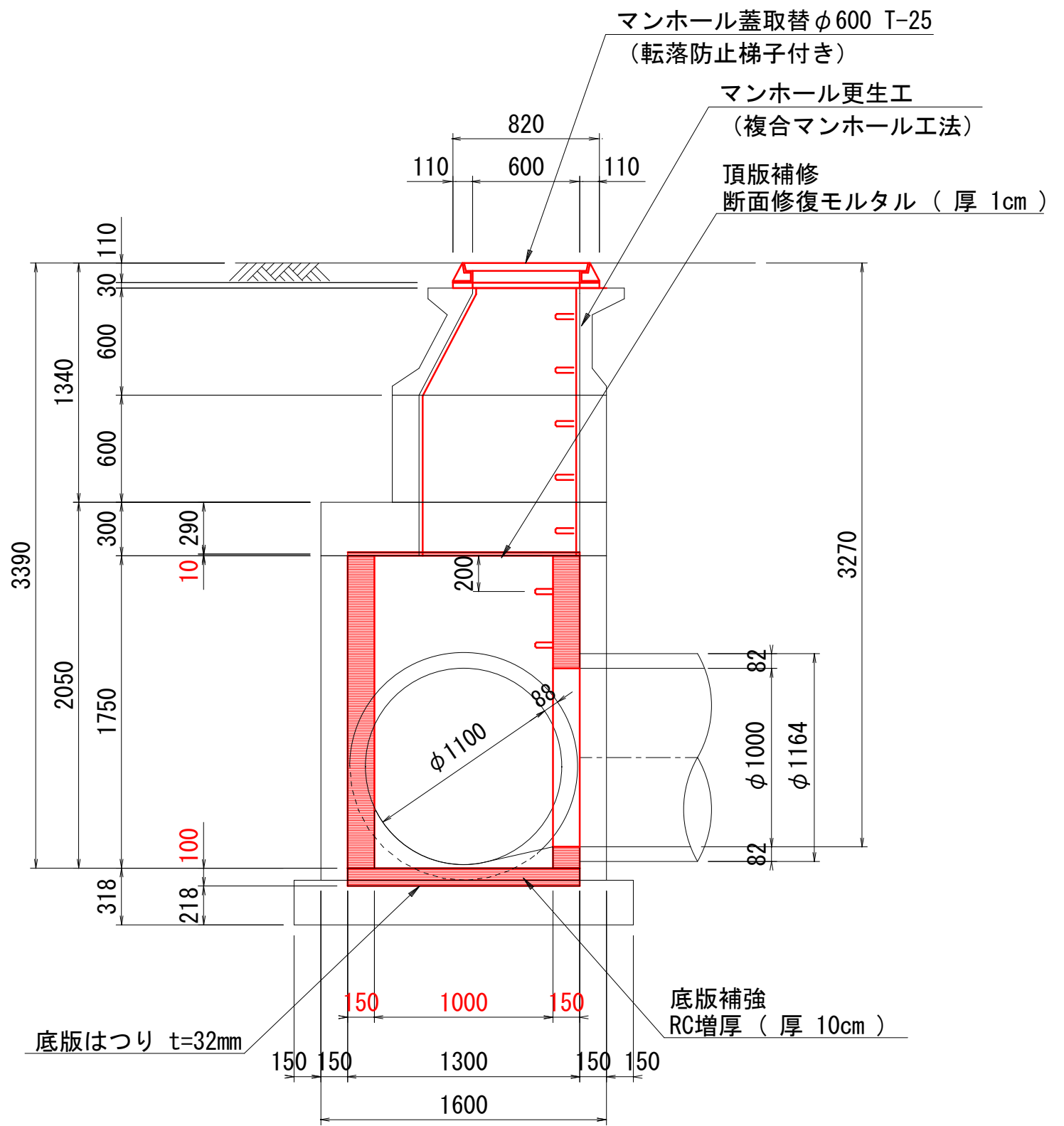
平面図



A-A 断面図

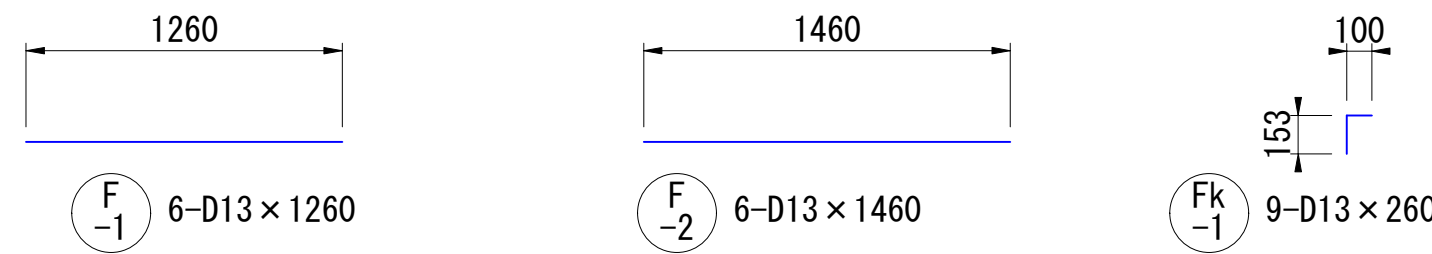
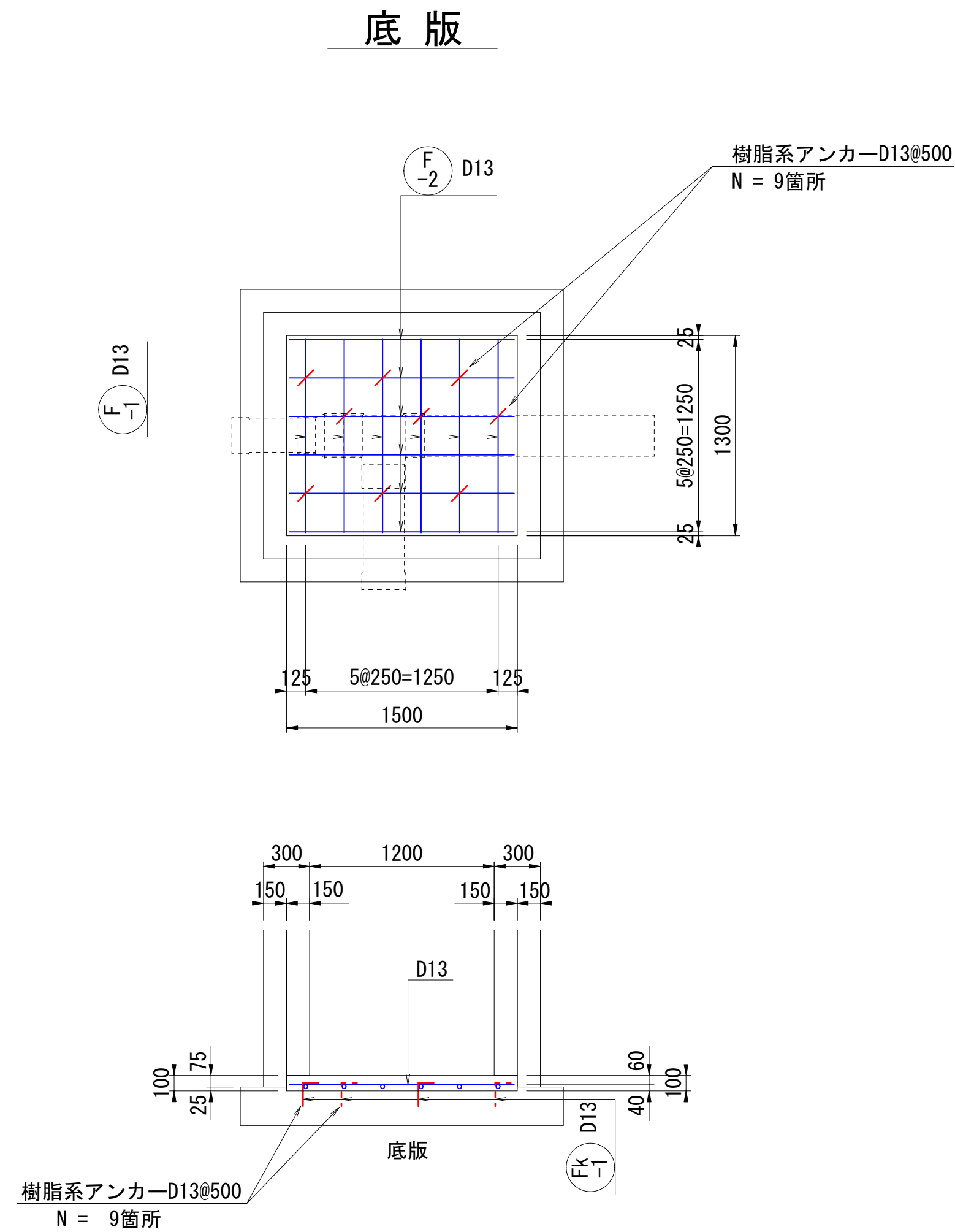


B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事 (地震対策R6-1)		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	②J116136012 特殊マンホール補強構造図		
図 面 枚 数	11 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール配筋図（１） S=1:30



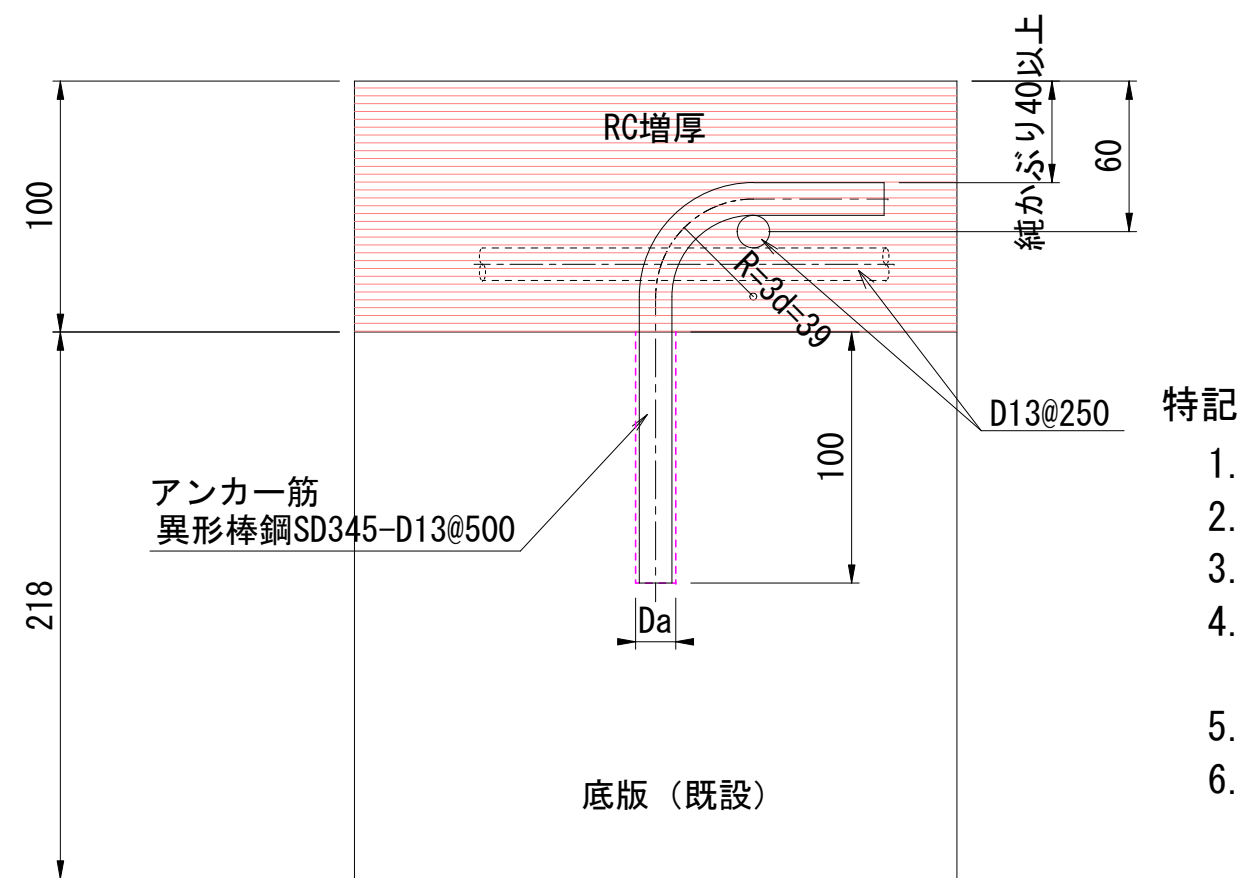
底版 鉄筋数量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
F-1	D13	1260	6	0.995	1.25	7.5	
F-2	D13	1460	6	0.995	1.45	8.7	
Fk-1	D13	260	9	0.995	0.26	2.3	接着系アンカー (D13)
SD345				D13	18.5 kg		

底版 削孔数量

削 孔	数 量	備 考
D13用 (下向)	9 箇所	Fk1の本数に同じ

あと施工アンカー標準図 S=1:3

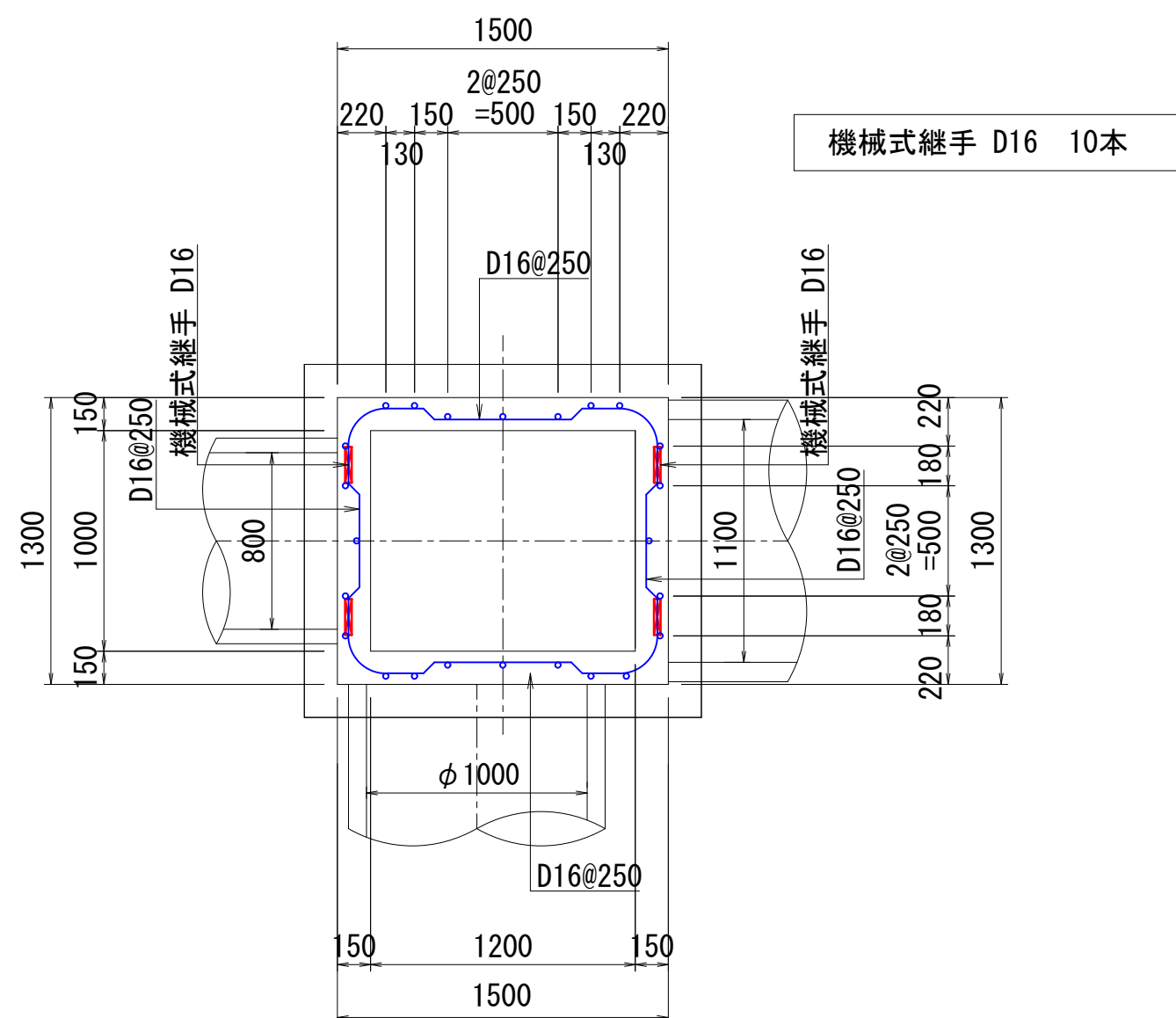


- あと施工アンカーは、接着系アンカーとする。
- 接着剤は、樹脂カプセル型の有機系のものとし基本接着強度10N/mm2とする。
- ハツリ又は洗浄後の躯体には、目荒しを施す事とする。
- アンカーの埋込穴の直径は、各メーカーのアンカー規格に合った適正なドリルビット径とし、穴の周辺コンクリートに損傷を与えない物でなければならない。
- アンカー孔内の切粉やゴミを、占有ブラシ・ブロアーを使用して念入りに清掃すること。
- 穴あけに失敗した場合は、2.5d以上離して再度穴あけを行う。失敗アンカー孔はモルタルにて補修すること。

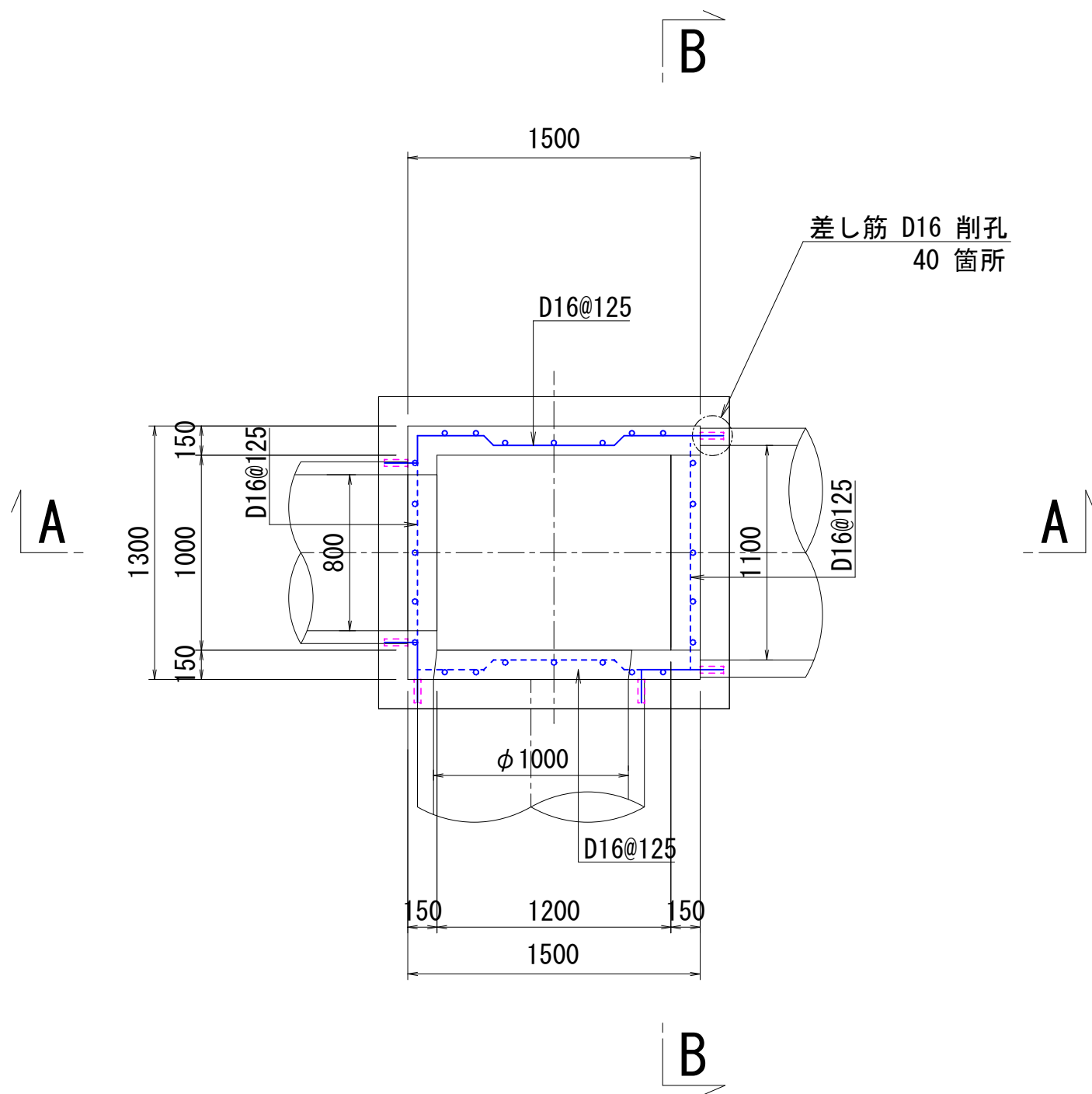
工 事 名 称	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名 称	②J116136012 特殊マンホール配筋図（１）		
図 面 枚 数	12 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール配筋図（2） S=1:30

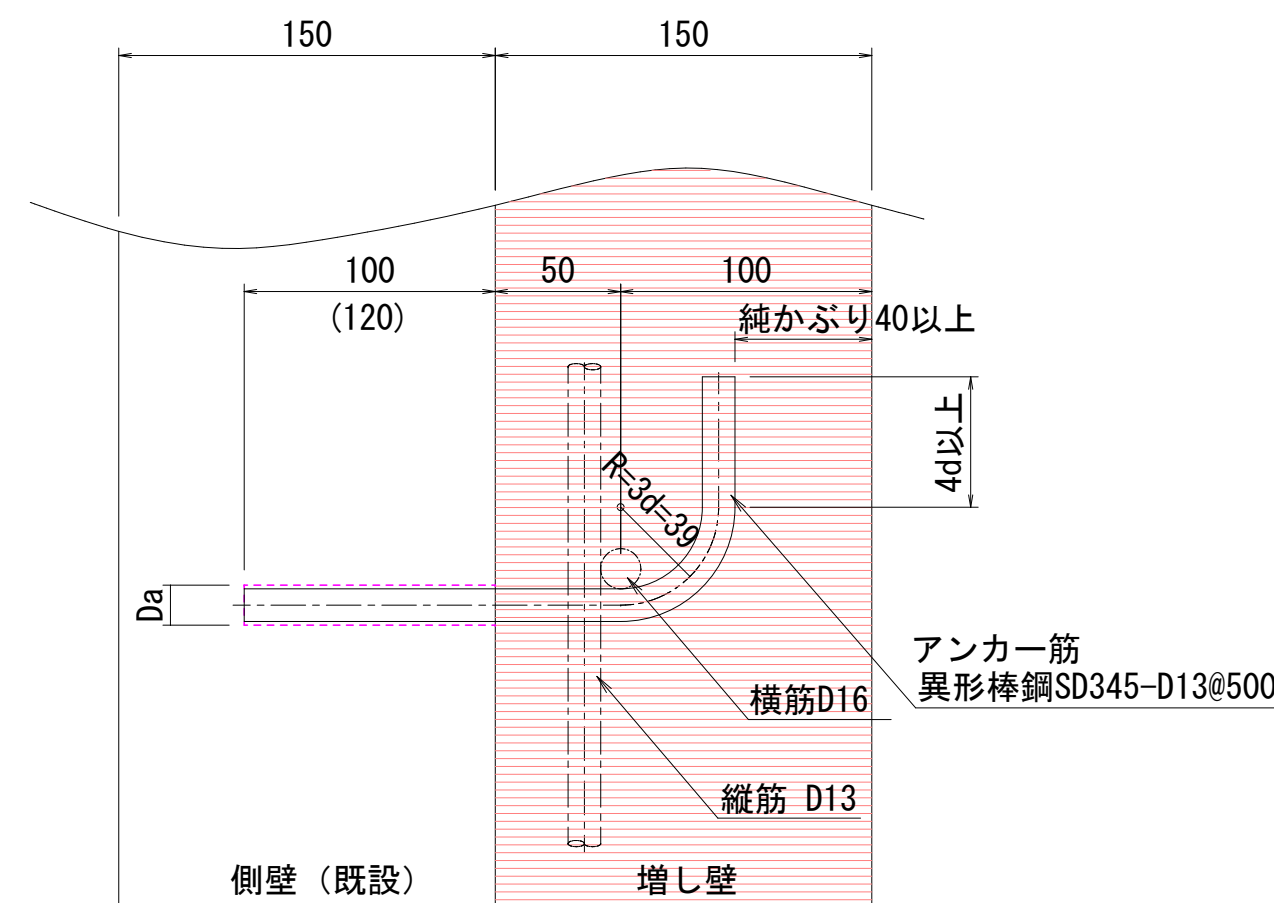
側壁標準配筋図
(C-C)



D-D 断面図

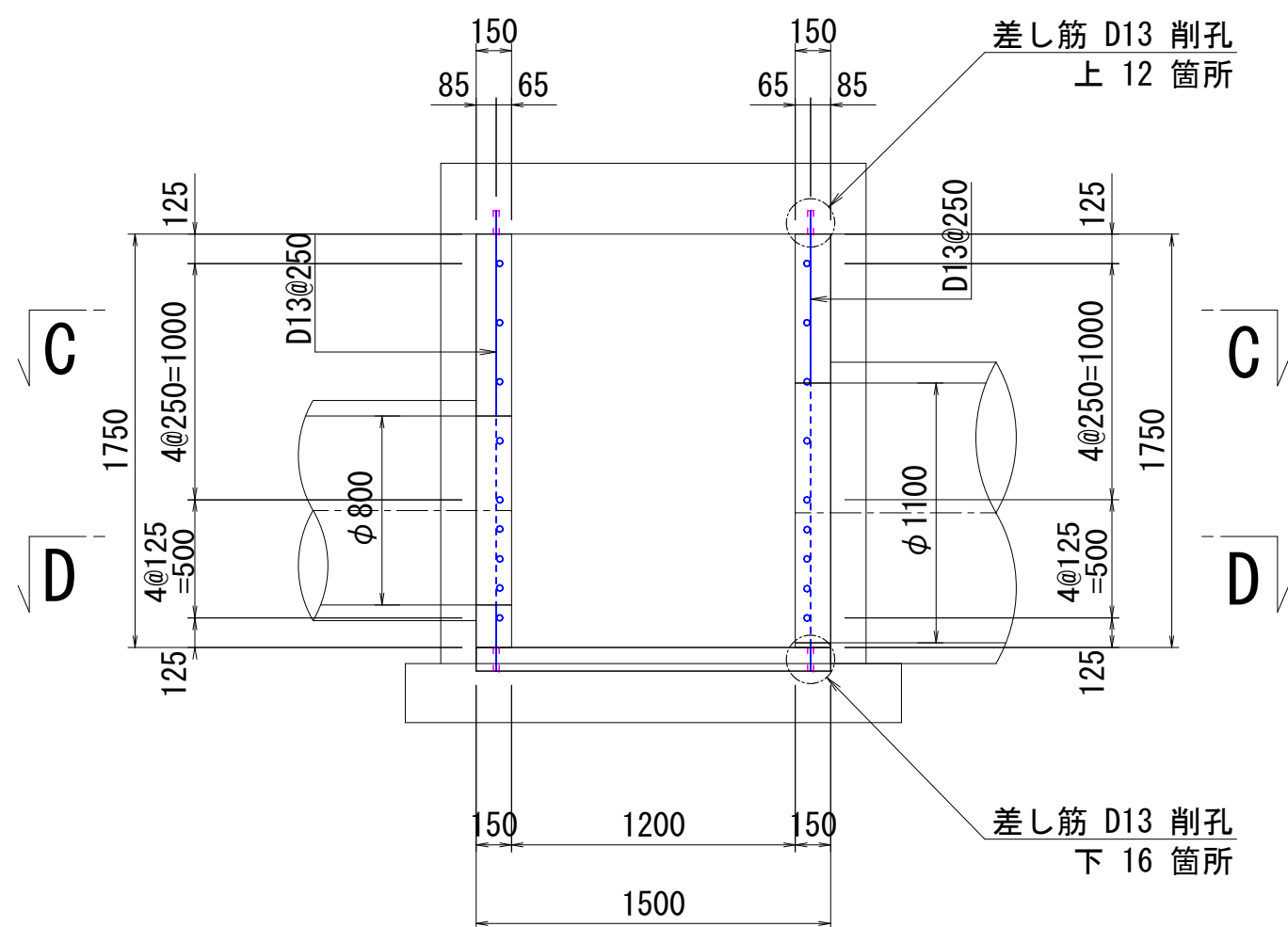


あと施工アンカー標準図 S=1:3

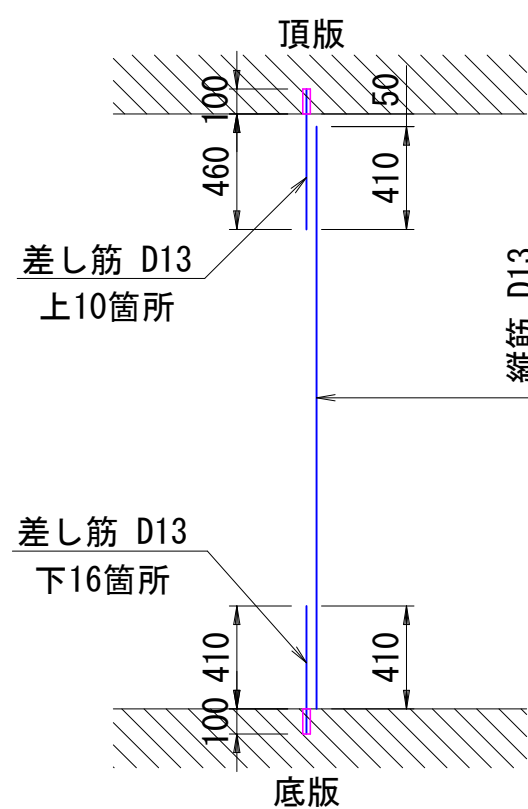
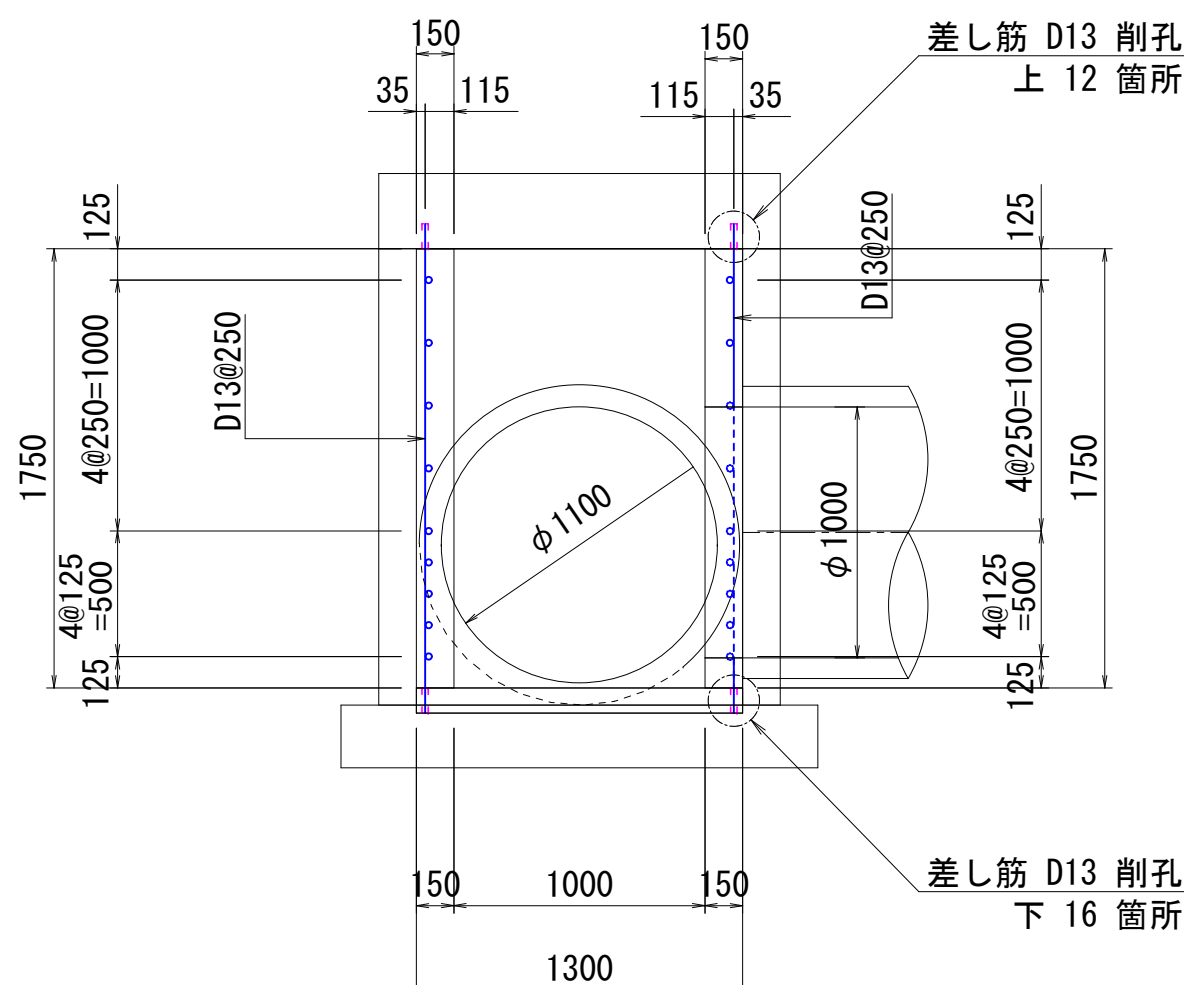


特記：底版に施工するアンカーを参照
() 内は D16差し筋の埋め込み長である。

A-A 断面図



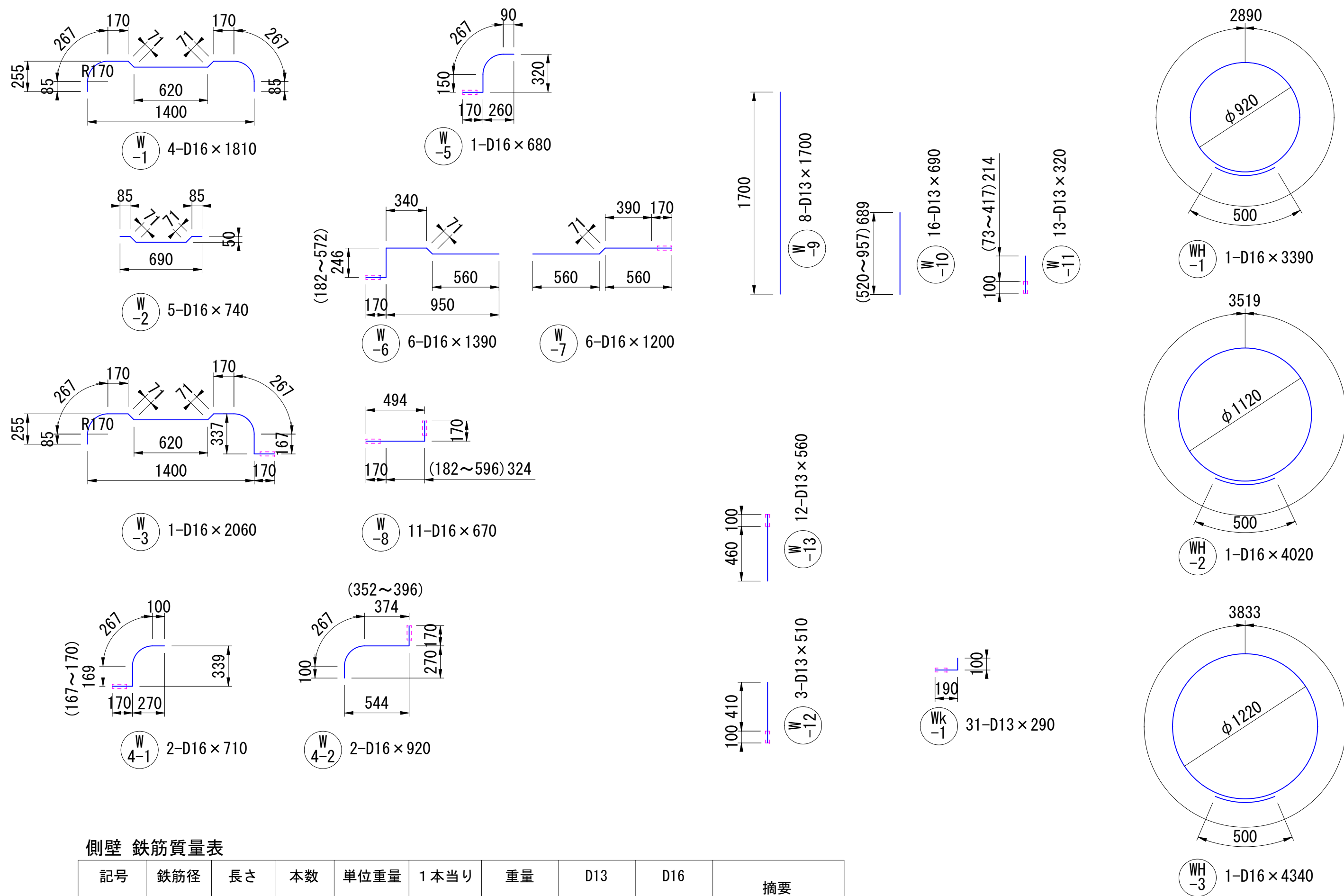
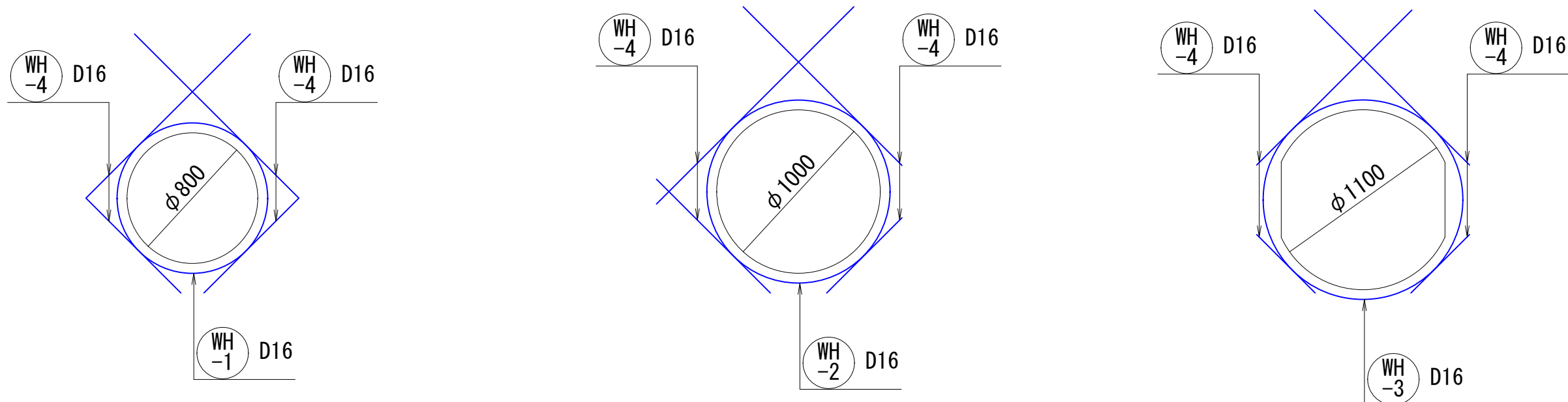
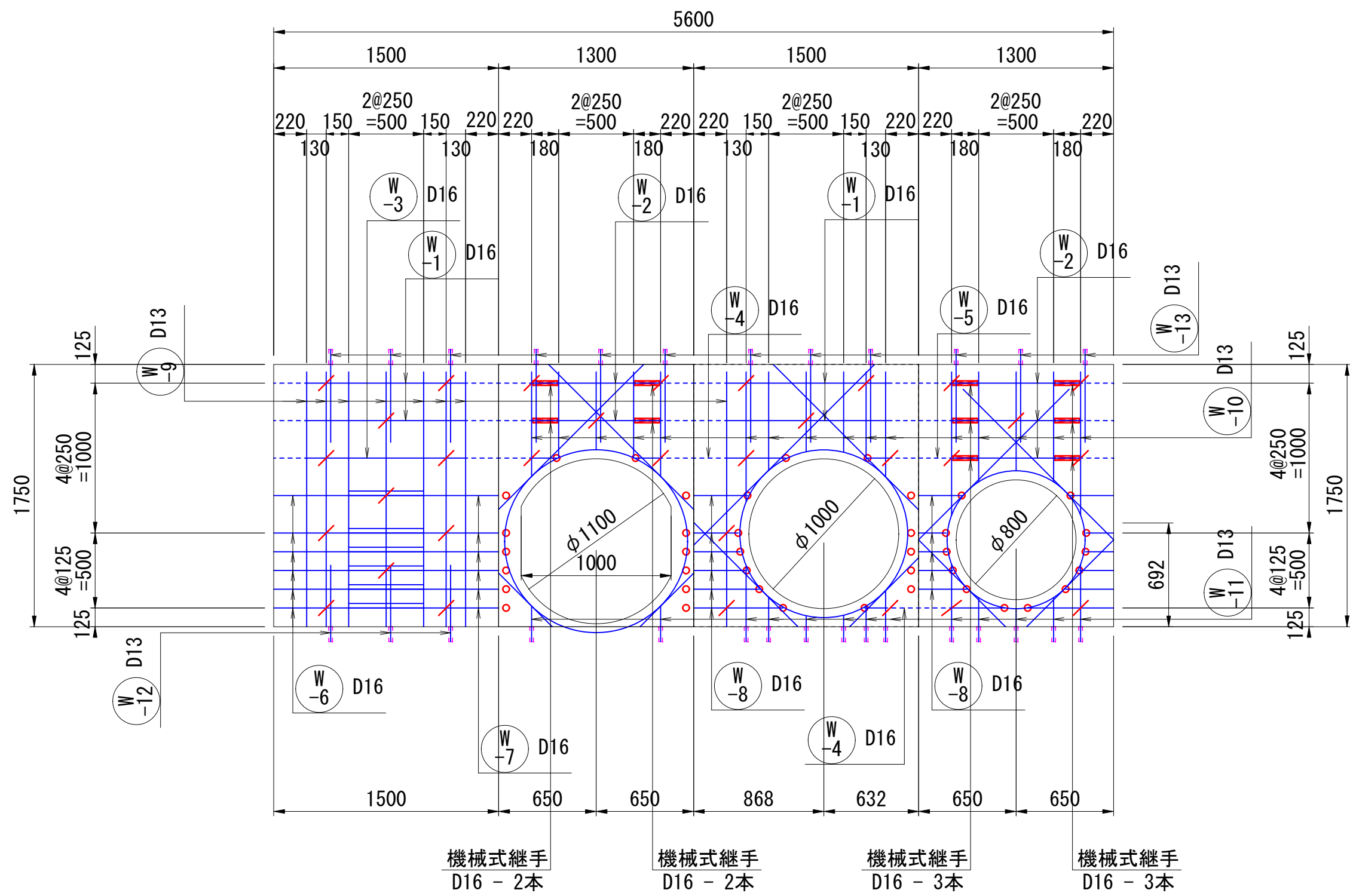
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	②J116136012 特殊マンホール配筋図（2）		
図 面 枚	13 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール配筋図（3） S=1:30

側壁展開図



側壁 鉄筋質量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	D13 (kg)	D16 (kg)	摘要
W -1	D16	1810	4	1.56	2.82	11.3		11.3	
W -2	D16	740	5	1.56	1.15	5.8		5.8	
W -3	D16	2060	1	1.56	3.21	3.2		3.2	接着系7ンカ- (D16)
W -4-1	D16	710	2	1.56	1.11	2.2		2.2	接着系7ンカ- (D16)
W -4-2	D16	920	2	1.56	1.44	2.9		2.9	接着系7ンカ- (D16)
W -5	D16	680	1	1.56	1.06	1.1		1.1	接着系7ンカ- (D16)
W -6	D16	1390	6	1.56	2.17	13.0		13.0	接着系7ンカ- (D16)
W -7	D16	1200	6	1.56	1.87	11.2		11.2	接着系7ンカ- (D16)
W -8	D16	670	11	1.56	1.05	11.6		11.6	接着系7ンカ- (D16) × 2
W -9	D13	1700	8	0.995	1.69	13.5	13.5		
W -10	D13	690	16	0.995	0.69	11.0	11.0		
W -11	D13	320	13	0.995	0.32	4.2	4.2		接着系7ンカ- (D13)
W -12	D13	510	3	0.995	0.51	1.5	1.5		接着系7ンカ- (D13)
W -13	D13	560	12	0.995	0.56	6.7	6.7		接着系7ンカ- (D13)
Wk-1	D13	290	31	0.995	0.29	9.0	9.0		接着系7ンカ- (D13)
WH-1	D16	3390	1	1.56	5.29	5.3		5.3	
WH-2	D16	4020	1	1.56	6.27	6.3		6.3	
WH-3	D16	4340	1	1.56	6.77	6.8		6.8	
WH-4	D16	1110	12	1.56	1.73	20.8		20.8	
計						147.4	45.9	101.5	
SD345 D16						101.5 kg			
SD345 D13						45.9 kg			
機械式継手 D16						10 本			

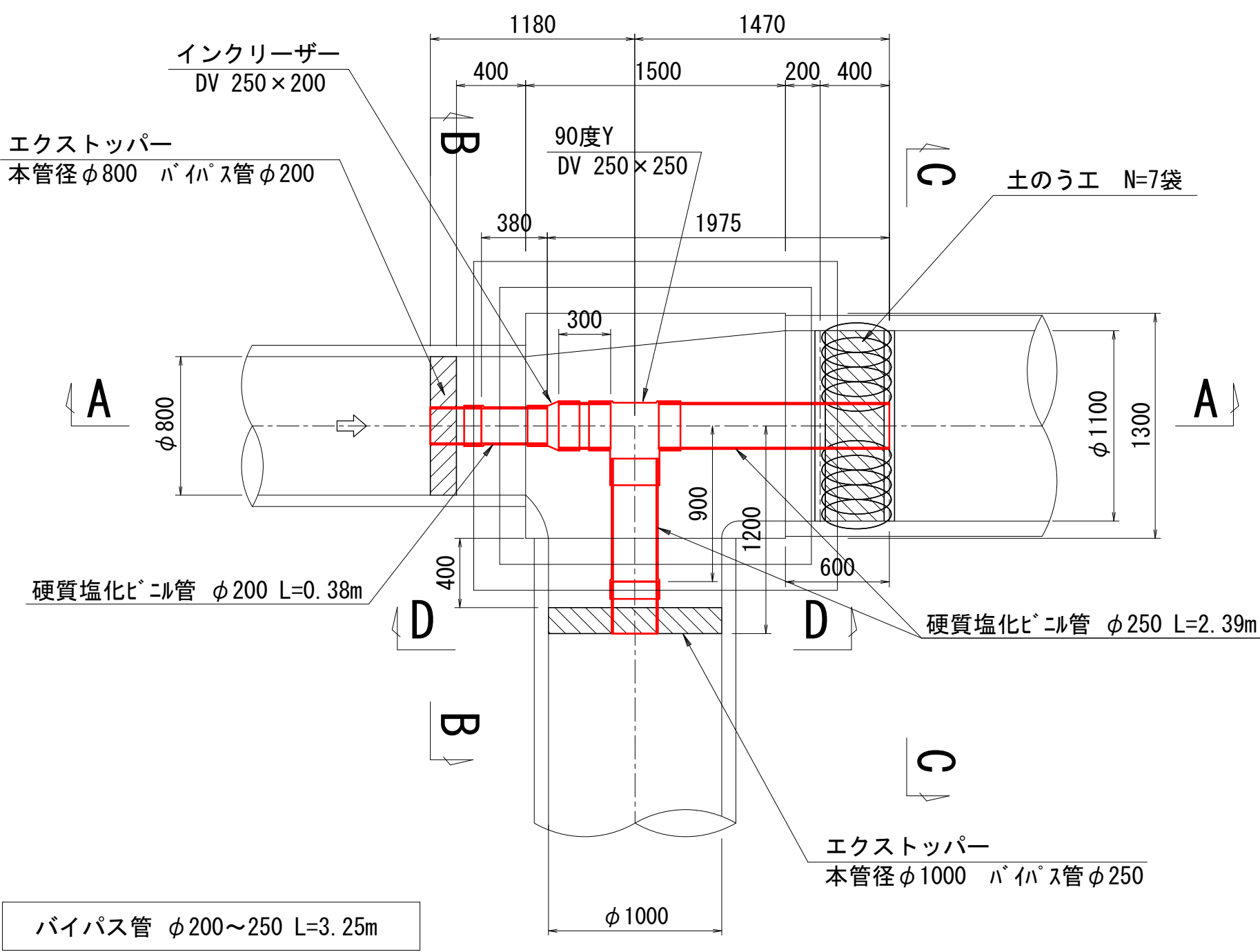
削孔数量

削 孔	数 量	備 考
D13用（上向）	12 箇所	W13の本数に同じ
D13用（横向）	31 箇所	Wk1の本数に同じ
D13用（下向）	16 箇所	W11+W12の本数に同じ
D16用（横向）	40 箇所	W3+W4-1+W4-2+W5+W6+W7+W8 × 2の本数に同じ

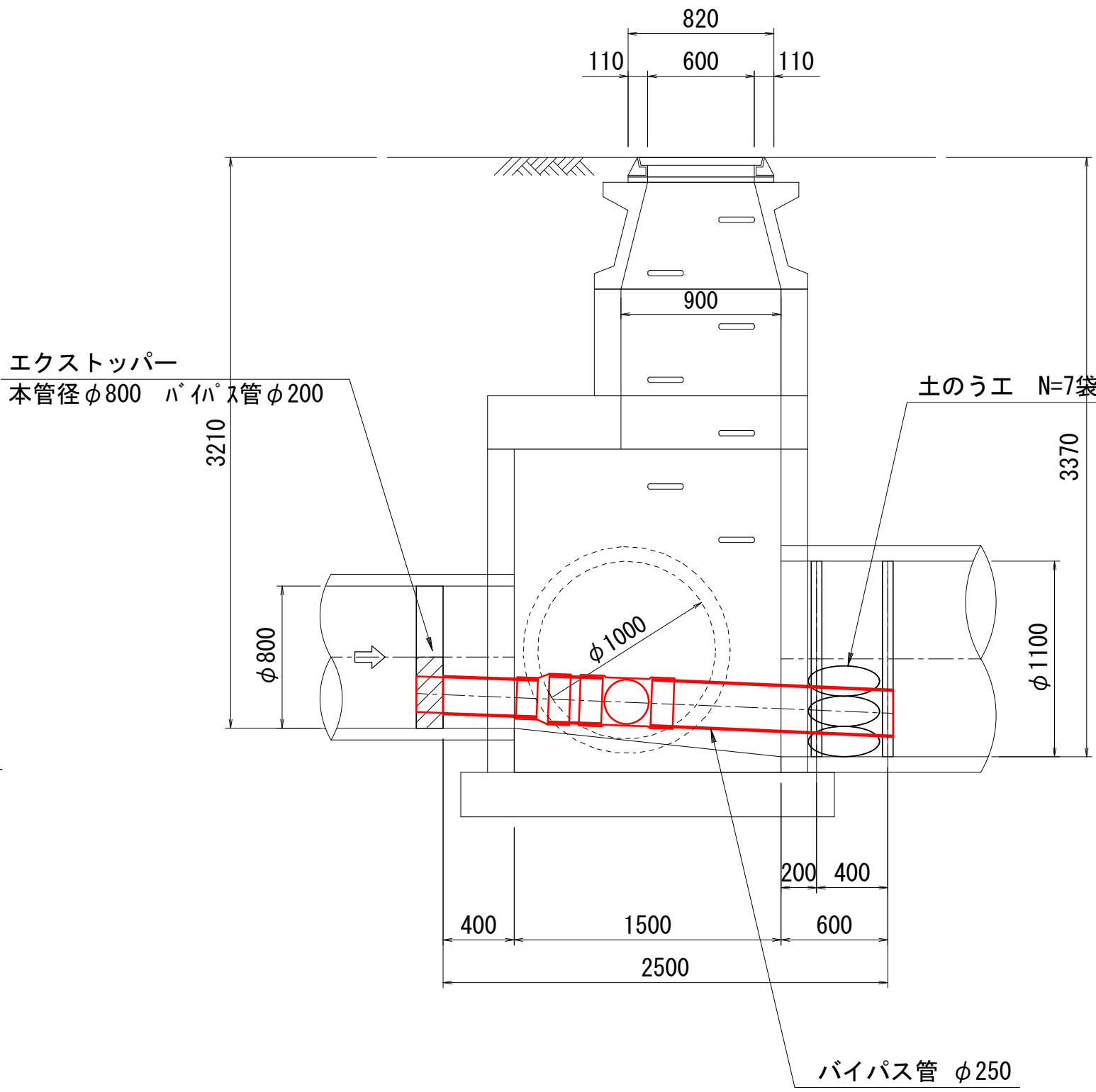
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	②J116136012 特殊マンホール配筋図（3）		
図 面 枚 数	14 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

②J116136012 特殊マンホール仮排水仮設図 S=1:30

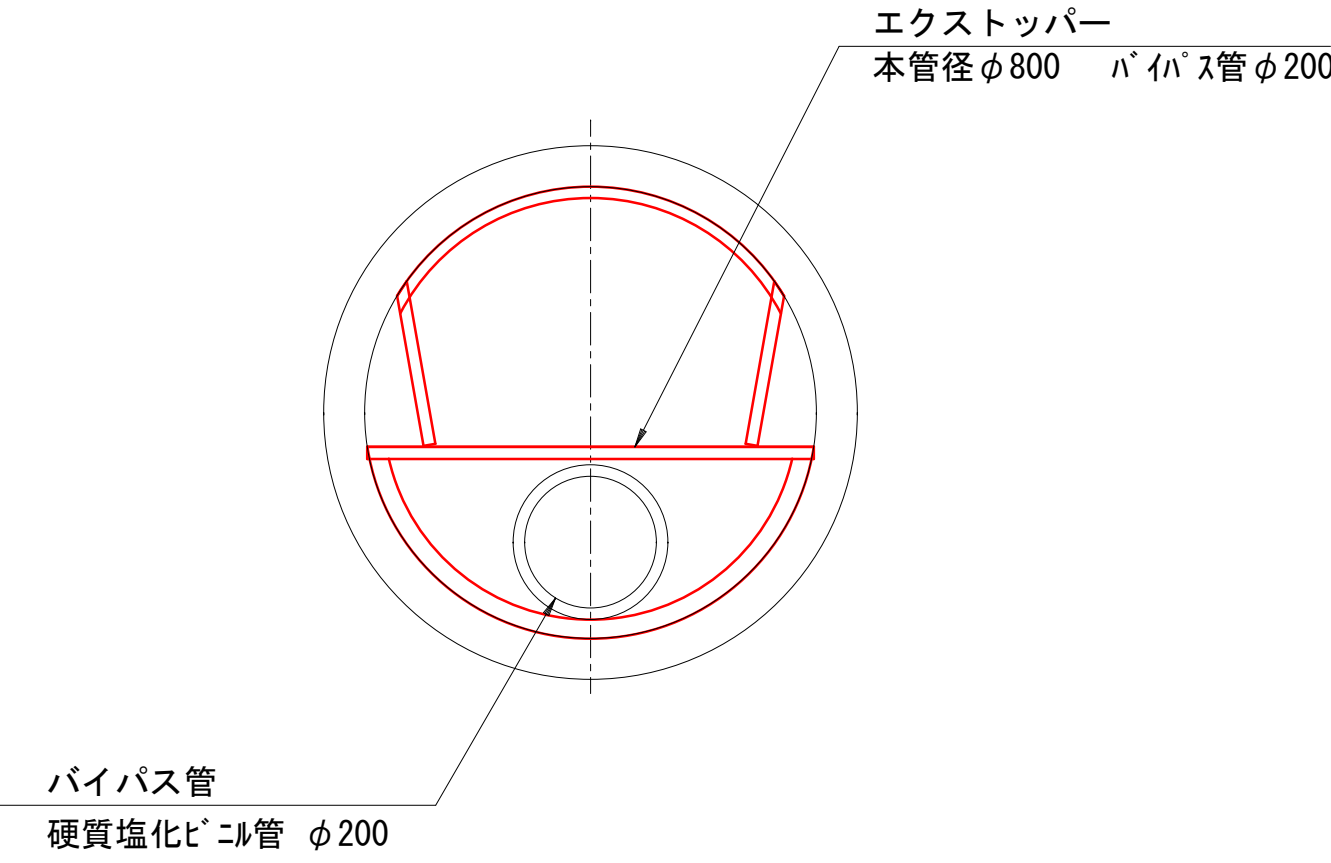
平面図



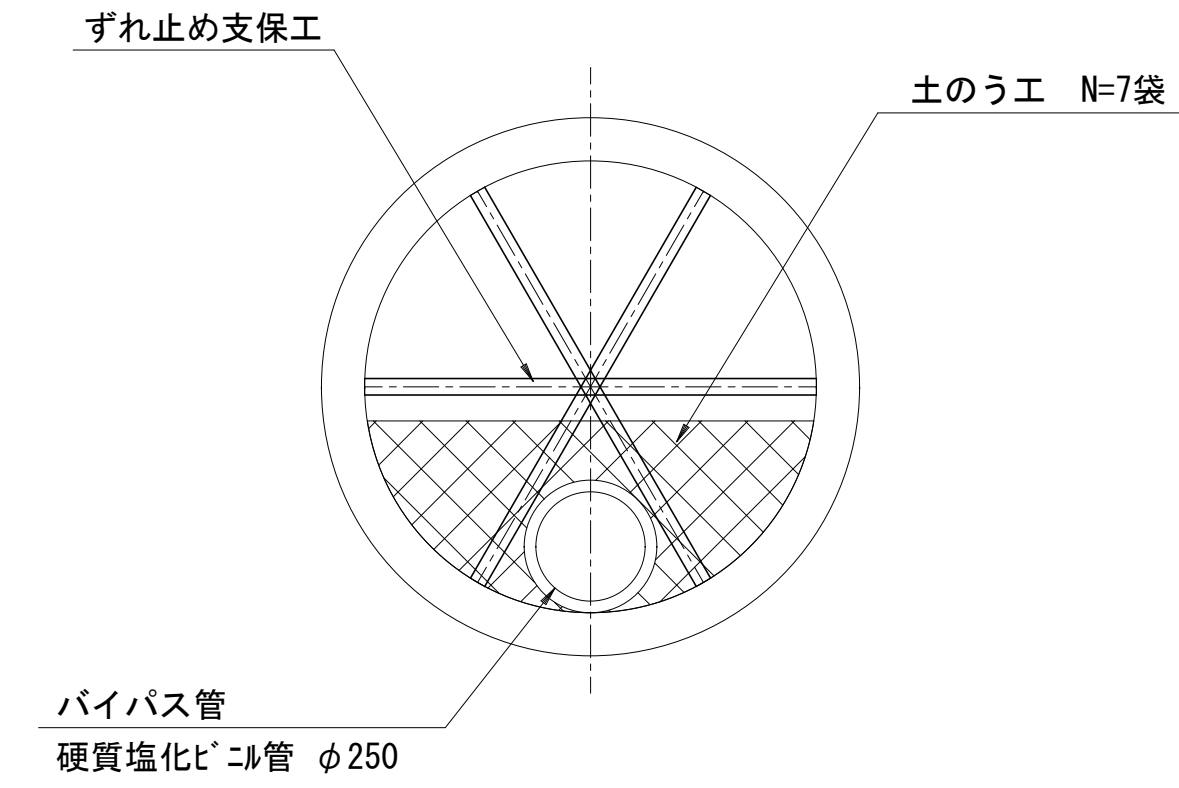
A-A 断面図



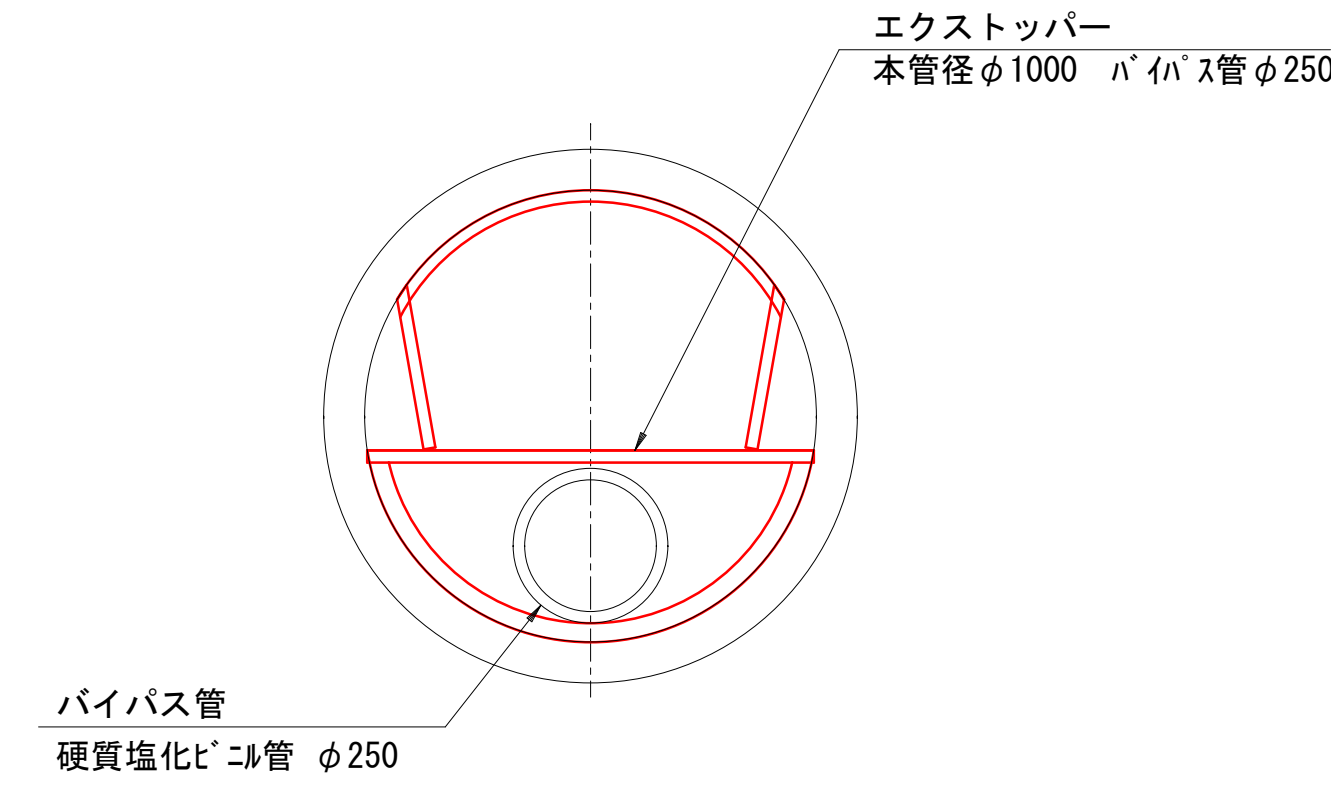
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



工 事 名	下水道改良工事（地震対策R6-1）		
工 事 所	甲府市丸の内二丁目地内		
図 面 名	②J116136012 特殊マンホール仮排水仮設図		
図 面 枚	15 / 15	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			